Xperia™ Z4
ユーザーガイド

Xperia™ Z4 ユーザーガイド 目次

はじめにお読みください

ユーザーガイドについて....4
本機で使いかたを確認する....4

ご利用にあたって

各部の名称とはたらき....8
SIMカードについて....9
本体メモリとSDカードについて....11
充電する....14
電源を入れる／切る....15
タッチパネルの使いかた....15
初期設定について....16

基礎知識／基本操作

基本的な操作のしくみ....20
アプリケーションについて....21
電話番号について....24
マナーモードについて....25
機内モードについて....25
文字を入力する....26
Googleアカウントを利用する....34
Google Playについて....37
暗証番号について....39
PINコードについて....39
画面をロックする....40
ソフトウェアの更新について....41

画面の見かた

ホーム画面のしくみ....44
ステータスバーについて....45
通知パネル／クイック設定パネルを利用する....46
最近使用したアプリケーションを起動／終了する....47
スモールアプリを利用する....48
ホーム画面をアレンジする....51

電話／電話帳

電話をかける／受ける....56
電話帳／通話履歴から電話をかける....59
オプションサービス....61
通話の設定をする....66
電話帳を利用する....67
電話帳をインポートする....70
電話帳をバックアップする....70

メール／インターネット

メールの種類について....74
S!メール初回起動時の設定について....74
スレッド一覧モード／フォルダ一覧モードについて....76
S!メール／SMSを送信する....77
S!メールでデコレメールを送信する....78
S!メール／SMSを受信／返信する....79
S!メール／SMSを管理する....81
S!メール／SMS作成時の操作....87
S!メール／SMS設定....90
Gmailを利用する....92
eメールを利用する....95

Chromeを利用する....98

カメラ

静止画／動画を撮影する....104
撮影した静止画／動画を表示する（アルバム）....106
撮影した静止画を加工する（アルバム）....107
静止画／動画を共有する....109
カメラの設定を行う....110

フルセグ／ワンセグ

テレビ（フルセグ／ワンセグ）を視聴する....116
番組を録画／再生する....119
指定した時刻に録画／視聴する....121

便利な機能

あんしんバックアップアプリを利用する....124
緊急速報メールを利用する....132
Google マップを利用する....133
ハングアウトを利用する....134
Google検索を利用する....135
電卓で計算をする....136
カレンダーを利用する....137
アラームと時計を利用する....138
Twitterを利用する....141
Facebookを利用する....141
YouTubeを利用する....142
音楽を聴く（ミュージック）....142
パソコン用ファイルを利用する....143
NFC／おサイフケータイ®を利用する....144
ダウンロードを利用する....147
ドライブを利用する....147
Playブックスを利用する....148
Playムービー＆TVを利用する....148
Playゲームを利用する....149
Google+を利用する....149
Google設定を利用する....150

Wi-Fi／接続

パソコンとUSBで接続する....152
Wi-Fiで接続する....152
テザリングオプションを利用する....157
Bluetooth®機能を利用する....158
DLNA機能を利用する....161

海外でのご利用

海外でご利用になる前に....166
海外で電話をかける....168

端末設定

端末設定について....172
Wi-Fi....173
Bluetooth....174
データ使用....174
Xperia™接続設定....175
その他の設定....176
個人設定....177
ホーム....178
画面設定....179
音と通知....180
ストレージ....181
電源管理....182
アプリ....183
タップ&ペイ....183
位置情報....184
セキュリティ....185
アカウント....186
言語と入力....187
バックアップとリセット....188
セットアップガイド....189
日付と時刻....190
ユーザー補助....190
印刷....191
端末情報....192

困ったときは

データの保存について....194
バックアップと復元....194
トラブルシューティング....195
仕様....196
保証とアフターサービス....196
お問い合わせ先一覧....197

はじめにお読みください

ユーザーガイドについて.....4
本機で使いかたを確認する.....4

ユーザーガイドについて

本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本製品をお使いになる前に

「クイックスタート」、「お願いとご注意」をご覧になり、正しくお取り扱いください。
ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

記載内容について

ユーザーガイドでは、基本的にお買い上げ時の状態での操作方法を説明しています。
また、特にことわりがない限りホーム画面からの操作を中心に説明しています。操作説明は省略している場合があります。

ディスプレイ表示、キー表示について

ユーザーガイドで記載しているディスプレイ表示は、実際の表示と異なる場合があります。ユーザーガイドで記載しているキー表示は、説明用に簡略化しているため実際の表示とは異なります。

その他の表記について

ユーザーガイドでは、本製品のことを「本機」と表記しています。
microSD™／microSDHC™／microSDXC™カードは「SDカード」と表記しています。

本機で使いかたを確認する

本機の操作に慣れていないかたにもわかりやすく、タッチ操作の練習や設定方法の確認ができるアプリケーションを搭載しています。

使い方ガイドを起動する

1

ホーム画面で （SoftBank） （使い方ガイド）

使い方ガイドトップ画面が表示されます。

・はじめて起動したときには、使い方ガイドのご利用にあたっての注意に関する確認画面と、自動更新確認に関する確認画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

更新確認を自動的に行うかどうかを設定する

使い方ガイドトップ画面で 自動更新設定 設定する ／ 設定しない 戻る

ステータスバーにアイコンを表示する

通知パネルから使い方ガイドを起動できるよう、アイコンを表示させることができます。

1

ホーム画面で → （SoftBank） → （使い方ガイド）

使い方ガイドトップ画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

→ 常時表示

3

表示する → 戻る

常時表示の設定が完了します。

通知パネルから使い方ガイドを起動する

使い方ガイドをステータスバーに表示しておくと、機能を確認したいときなど、すぐに起動できます。

1

ステータスバーを下にドラッグして、通知パネルを開く

通知パネルが表示されます。

2

使い方ガイド

使い方ガイドトップ画面が表示されます。

使い方ガイドでできること

項目	説明
1 知りたいことを入力して検索	使い方ガイド内の項目を検索できます。
2 スマホを初めて使う	基本操作を動画やゲームなどで確認することができます。
3 取扱説明書を見る	本機の操作方法を目的別に確認できます。確認したい操作を音声検索することもできます。
4 よくある質問を見る	よくある質問を確認できます。FAQモバイルサイトへも簡単にアクセスできます。
5 アプリを探す	おすすめのアプリケーションが紹介されています。

基本操作を確認する

スマートフォンをはじめて使うかた向けのメニューで、基本操作を学ぶことができます。

1

ホーム画面で （SoftBank） （使い方ガイド）

使い方ガイドトップ画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

スマホを初めて使う

スマホをはじめて使うかた向けのメニュー画面が表示されます。

はじめて使うかた向けの画面でできること

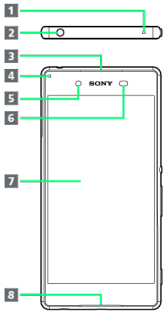
項目	説明
1 動画で操作を学ぶ	基本的な操作を動画で確認できます。
2 操作を練習する	基本操作をゲームやチュートリアルで体験することができます。
3 アプリを学ぶ	本機にインストールされているアプリケーションのはたらきを確認できます。

ご利用にあたって

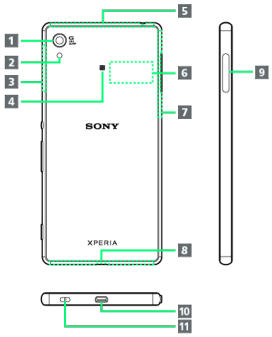
各部の名称とはたらき.....8
SIMカードについて.....9
本体メモリとSDカードについて.....11
充電する.....14
電源を入れる／切る.....15
タッチパネルの使いかた.....15
初期設定について.....16

各部の名称とはたらき

本体について

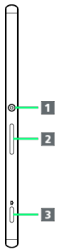


名称	説明
1 セカンドマイク	通話相手が聞き取りやすいようにノイズを抑制します。
2 ヘッドセット接続端子	市販のイヤホンなどを接続します。 4極ヘッドセットについてはCTIA規格に準拠したものに対応しております。
3 受話口／スピーカー	相手の声が聞こえます。
4 通知LED	電話やメールの着信時などに点滅します。充電中は点灯します。
5 フロントカメラ	自分撮りなどに使用します。
6 近接センサー	通話中に顔の接近を感知し、画面の消灯／点灯を切り替えて誤動作を防止したり、画面の明るさの自動制御に使用したりします。
7 ディスプレイ	本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作することができます。
8 送話口（マイク）／スピーカー	自分の声を相手に伝えます。



名称	説明
1 カメラ	静止画や動画の撮影を行います。
2 フラッシュ／フォトライト	暗い場所での撮影時に使用します。
3 Wi-Fi／Bluetooth®アンテナ部	Wi-Fi、Bluetooth®機能を利用する際のアンテナが内蔵されています。
4 NFCマーク	NFC／おサイフケータイ®利用時に、マークをリーダー／ライターにかざします。
5 内蔵アンテナ部／GPSアンテナ部	通話やデータ通信、GPS機能を利用する際のアンテナが内蔵されています。
6 銘板プレート	CEマーク、FCC ID、IMEI情報などを印刷したシールが貼られていますので、銘板プレートは取り外さないでください。
7 Wi-Fiアンテナ部	Wi-Fiを利用する際のアンテナが内蔵されています。
8 内蔵アンテナ部	通話やデータ通信を利用する際のアンテナが内蔵されています。
9 SIMカード／SDカード挿入口	SIMカード／SDカードを挿入します。
10 microUSB接続端子	microUSBケーブル（市販品）などを接続します。
11 ストラップホール	ストラップを取り付けます。

キーについて



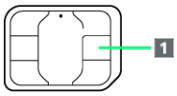
名称	説明
1 電源キー／画面ロックキー（ ⏻ ）	長押しで電源オン／オフを行います。 スリープモードのオン／オフを行います。
2 音量キー／ズームキー（上下）	音量を調節します。 カメラ起動時、ズームを調整します。
3 カメラキー（ 📷 ）	撮影時に使用します。 長押しでカメラを起動します。

SIMカードについて

SIMカードは、お客様の電話番号や情報などが記憶されたICカードです。

SIMカードのお取り扱い

・他社製品のICカードリーダーなどにSIMカードを挿入し故障した場合は、お客様ご自身の責任となり当社は責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
・IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
・お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
・SIMカードにラベルなどを貼り付けないでください。故障の原因となります。
・SIMカードのお取り扱いについては、SIMカードに付属している説明書を参照してください。
・SIMカードの所有権は当社に帰属します。
・紛失・破損によるSIMカードの再発行は有償となります。
・解約などの際は、当社にご返却ください。
・お客様からご返却いただいたSIMカードは、環境保全のためリサイクルされます。
・SIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
・お客様ご自身でSIMカードに登録された情報内容は、控えをとっておかれることをおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・SIMカードや携帯電話（SIMカード挿入済み）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。詳しくは、お問い合わせ先までご連絡ください。



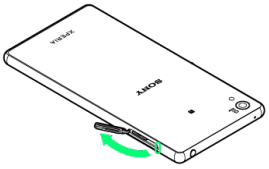
1 IC部分

SIMカードを取り付ける

SDカードを取り付けている場合は、必ずSDカードのマウントを解除してから、SIMカードの取り付けを行ってください。詳しくは、「SDカードのマウントを解除する」を参照してください。

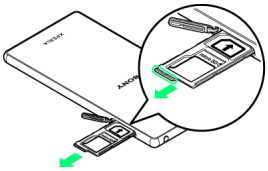
1

ミゾに指先をかけて、SIMカード／SDカード挿入口カバーを開く



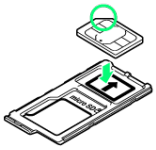
2

トレイの突起部に指先をかけてまっすぐに引き出し、本体からトレイを取り外す



3

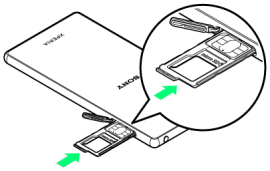
SIMカードのIC部分を上にしてトレイにはめ込む



・切り欠きの位置にご注意ください。

4

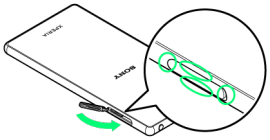
トレイを本体に差し込んで奥までまっすぐ押し込む



・トレイを差し込む方向にご注意ください。

5

SIMカード／SDカード挿入口カバーを閉じて、○部分をしっかりと押し、本体とすき間がないことを確認する

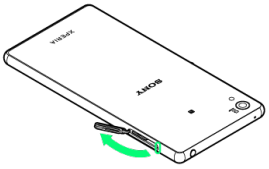


SIMカードを取り外す

SDカードを取り付けている場合は、必ずSDカードのマウントを解除してから、SIMカードの取り外しを行ってください。詳しくは、「SDカードのマウントを解除する」を参照してください。

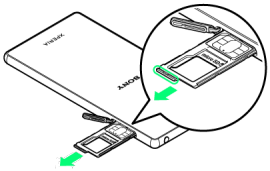
1

ミゾに指先をかけて、SIMカード／SDカード挿入口カバーを開く



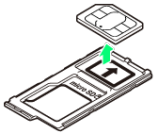
2

トレイの突起部に指先をかけてまっすぐに引き出し、本体からトレイを取り外す



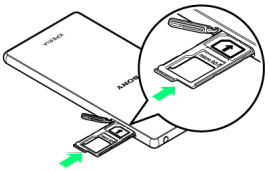
3

トレイからSIMカードを取り出す



4

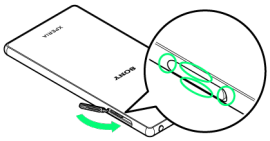
トレイを本体に差し込んで奥までまっすぐ押し込む



・トレイを差し込む方向にご注意ください。

5

SIMカード／SDカード挿入口カバーを閉じて、○部分をしっかりと押し、本体とすき間がないことを確認する



SIMロック解除について

本機はSIMロック解除に対応しています。SIMロックを解除すると他社のSIMカードを使用することができます。

・他社のSIMカードをご使用になると、ご利用になれるサービス、機能などが制限される場合があります。当社では、一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
・SIMロック解除について詳しくは、ソフトバンクのホームページを参照してください。

本体メモリとSDカードについて

本機では、本体メモリとSDカードにデータを保存できます。
本機は最大128GBまでのSDカードに対応しています。ただし、すべてのSDカードの動作を保証するものではありません。

SDカード利用時のご注意

データについて

SDカードの登録内容は、事故や故障によって、消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは控えをとっておくことをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

データの読み出し中／書き込み中について

データの読み出し中や書き込み中は、絶対に本機の電源を切ったりしないでください。

電池残量について

電池残量が少ないとデータの読み込みや書き込みができない場合があります。

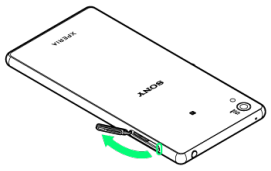
SDカードの取り扱いについて

SDカードは、小さなお子様の手の届かない所で保管／使用してください。誤って飲み込むと、窒息する恐れがあります。

SDカードを取り付ける

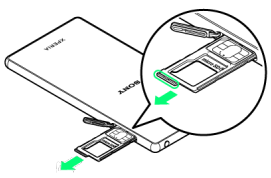
1

ミゾに指先をかけて、SIMカード／SDカード挿入口カバーを開く



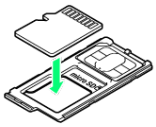
2

トレイの突起部に指先をかけてまっすぐに引き出し、本体からトレイを取り外す



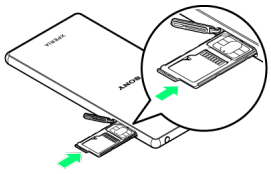
3

SDカードの金属端子面を上にしてトレイにはめ込む



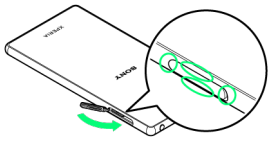
4

トレイを本体に差し込んで奥までまっすぐ押し込む



5

SIMカード／SDカード挿入口カバーを閉じて、○部分をしっかりと押し、本体とすき間がないことを確認する

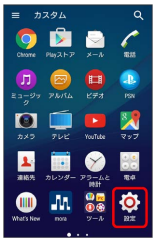


SDカードのマウントを解除する

SDカードを取り外すときは、必ずマウントを解除してください。

1

ホーム画面で ⋯ ➔ ⚙（設定）



2

ストレージ

3

SDカードのマウント解除 ➔ OK

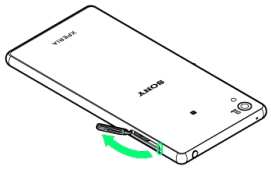
項目名の表示が SDカードのマウント解除 から SDカードをマウント に切り替わり、SDカードのマウントが解除されます。

SDカードを取り外す

必ずSDカードのマウントを解除した状態で行ってください。

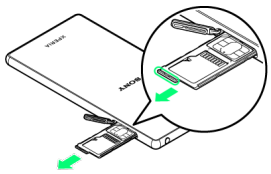
1

ミゾに指先をかけて、SIMカード／SDカード挿入口カバーを開く



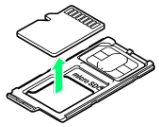
2

トレイの突起部に指先をかけてまっすぐに引き出し、本体からトレイを取り外す



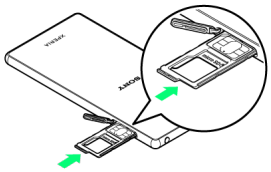
3

トレイからSDカードを取り外す



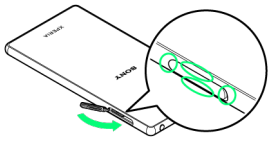
4

トレイを本体に差し込んで奥までまっすぐ押し込む



5

SIMカード／SDカード挿入口カバーを閉じて、○部分をしっかりと押し、本体とすき間がないことを確認する



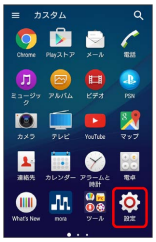
SDカードをフォーマットする

市販のSDカードをはじめてお使いになるときは、必ず本機でフォーマットしてください。

・フォーマットすると、SDカード内のデータがすべて消去されます。ほかの機器で使用したSDカードをフォーマットするときは、あらかじめよくご確認のうえ、操作してください。
・フォーマットは、充電しながら行うか、十分に充電された状態で行ってください。

1

ホーム画面で （設定）



2

ストレージ

3

SDカード内データ削除

4

SDカード内データ削除

5

すべて削除

SDカード内のデータがすべて消去されます。

充電する

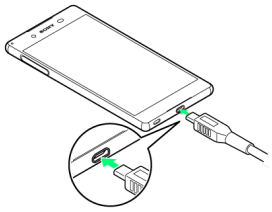
ACアダプタで充電する

ACアダプタはオプション品です。ソフトバンク指定のACアダプタ（SoftBank SELECTION Quick Charge 2.0対応ACアダプタ）（SB-AC12-HDQC）またはACアダプタ（microUSB 1.8A）（ZTDAD1）をお使いください。
その他の周辺機器についてはソフトバンクのホームページを参照してください。
ここでは、ACアダプタ（microUSB 1.8A）（ZTDAD1）を使用して充電する方法を例に説明します。

・お使いになるACアダプタの取扱説明書を参照してください。

1

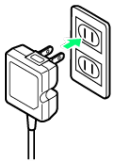
ACアダプタのmicroUSBプラグを本機のmicroUSB接続端子に水平に差し込む



・プラグの向きにご注意ください。無理に接続すると破損の原因となります。

2

ACアダプタの電源プラグを起こし、コンセントに差し込む



充電が始まると、本機の通知LEDが点灯します。

3

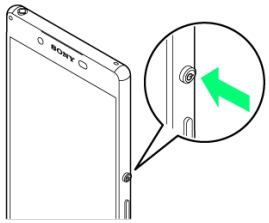
充電が完了したら、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜き、ACアダプタのmicroUSBプラグを本機から水平に抜く

電源を入れる／切る

電源を入れる

1

（長押し）



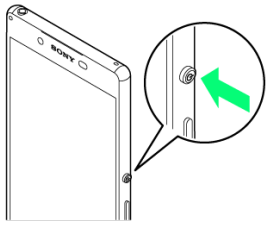
ロック画面が表示されます。

・画面ロックの解除については「画面ロックを解除する」を参照してください。
・はじめて電源を入れたときは、初期設定ウィザードが起動します。設定については「初期設定を行う」を参照してください。

電源を切る

1

（長押し）



2

電源を切る

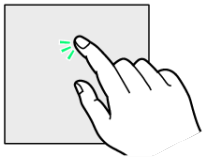
電源が切れます。

タッチパネルの使いかた

本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作できます。

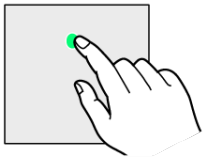
タップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。



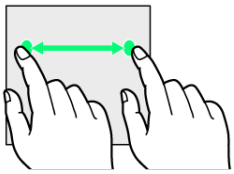
ロングタッチ

画面に軽く触れたまま、しばらくそのままにしておきます。画面が切り替われば指を離します。



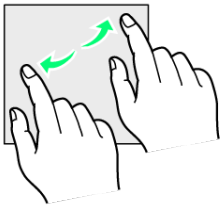
ドラッグ

アイコンなどの対象物に軽く触れたまま、目的の位置までなぞり、指を離します。



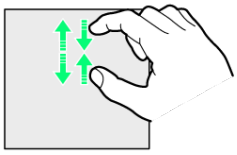
フリック

画面に軽く触れて、上下左右に指を軽くはじきます。



ピンチ

2本の指で画面に触れ、指を開いたり閉じたりします。



初期設定について

はじめて電源を入れたときは、初期設定ウィザードが起動し、Google™アカウントの設定やWi-Fiの設定などを行います。画面の指示に従って、各項目を設定してください。

初期設定を行う

お使いの環境により、手順が異なる場合があります。画面の指示に従って操作してください。

1

日本語 → 完了 → →

2

Wi-Fiネットワークを設定 → →

3

開始する → Googleアカウントを設定 → →

・Googleアカウントについて詳しくは、「Googleアカウントを利用する」を参照してください。

・Googleアカウントを設定しないときは、開始する → < → → をタップします。

4

Sonyワールドを設定（Sony Entertainment Networkに接続）

5

オンラインサービスのアカウント設定や自動同期を設定

6

終了

初期設定が完了します。

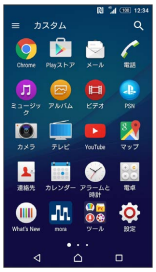
基礎知識／基本操作

基本的な操作のしくみ.....20
アプリケーションについて.....21
電話番号について.....24
マナーモードについて.....25
機内モードについて.....25
文字を入力する.....26
Googleアカウントを利用する.....34
Google Playについて.....37
暗証番号について.....39
PINコードについて.....39
画面をロックする.....40
ソフトウェアの更新について.....41

基本的な操作のしくみ

ホーム画面とランチャー画面

本機のおもな操作は、電源を入れると表示される「ホーム画面」と、アプリケーションを一覧表示した「ランチャー画面」から行います。



ナビゲーションバー

画面下部のアイコンが表示される領域を「ナビゲーションバー」と呼びます。アイコンをタップして操作できます。

名称	説明
◁（戻る）	前の画面に戻ります。キーボード表示時は▽の表示に変わり、タップするとキーボードを閉じます。
○（ホーム）	ホーム画面を表示します。
□（履歴）	最近使用したアプリケーションを一覧表示し、起動や一覧からの削除ができます。また、スモールアプリを使用できます。
（キーボード）	使用するキーボードを変更します。

項目選択と画面移動

項目やアイコン、画面のキーなどをタップすると、該当する操作の画面に移動します。

・1つ前の画面に戻るときは、◁をタップします。

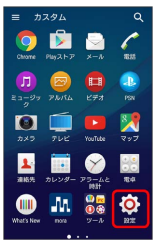
メニュー操作

各アプリケーションの画面に表示される⋮をタップすると、その画面で利用できる機能の設定や項目が画面に表示されます。

また、画面をロングタッチすると利用できる設定や項目が表示される画面もあります。

端末設定と設定操作

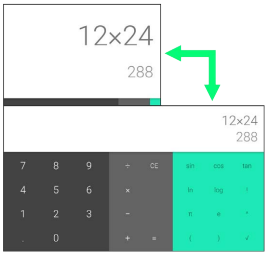
ホーム画面で⋯をタップしたあと、⚙（設定）をタップすると、本機の各機能のはたらきをカスタマイズできます。



縦画面と横画面

本機を横向きに回転させると、表示画面も横表示に切り替わります。

・表示中の画面によっては、本機の向きを変えても横表示されない場合があります。



スクリーンショットを撮影する

⏻と音量キーの下を同時に長押しすると、表示されている画面のスクリーンショットを撮影できます。

・⏻を長押しして表示される画面で スクリーンショット をタップしてもスクリーンショットを撮影できます。
・撮影したスクリーンショットは、「アルバム」アプリケーションの「Screenshots」フォルダなどから確認することができます。

スクリーンレコードを撮影する

表示されている画面を動画として撮影することができます。

⏻ （長押し） → スクリーンレコード → ● → 撮影を終了するときは録画時間のボタンをタップ → ■

・利用規約が表示された場合は、内容をご確認のうえ、 同意する をタップしてください。
・操作パネルを閉じるには ✕ をタップします。

アプリケーションについて

アプリケーションを起動する

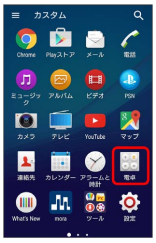
1

ホーム画面で ⋯

ランチャー画面が表示されます。

2

起動するアプリケーションをタップ



アプリケーションが起動します。

アプリケーション一覧

お買い上げ時に搭載されているアプリケーションは次のとおりです。

・お買い上げ時のランチャー画面では「ツール」「Sony Service」「SoftBank」「安心・安全」の各フォルダに格納されているアプリケーションがあります。

アイコン	機能・サービス
（App Pass）	ツール・エンタメ・着メロ・占い・ゲーム・ライフスタイル・ビジネスなど、超人気&定番の有料アプリが取り放題のサービスです。追加アイテムなど購入のチケットが毎月もらえるなどの特典があります。
（Chrome）	Google Chromeでウェブページを閲覧できます。
（Eメール）	Eメールを送受信できます。複数のアカウントを使用できます。
（Facebook）	Facebookクライアントアプリを起動します。
（File Commander）	静止画、動画、音楽データ、ダウンロードしたファイルなどを探すことができます。
（FMラジオ）	FMラジオを聴くことができます。
（Gmail）	Googleアカウントのメールを送受信できます。
（Google）	キーワードから本機内やウェブページを対象に検索できます。
（Google+）	Googleが提供するSNSのクライアントアプリです。
（Google設定）	Googleアプリに関する設定ができます。
（Internet SagiWall）	インターネット利用時に、ワンクリック詐欺などの危険なサイトを検知し、お客様のスマートフォンをお守りします。 危険なサイトを検知した場合、警告画面を表示して、お知らせします。
（Lifelog）	歩数や消費カロリーなど、日々のさまざまな活動を記録できます。本機での撮影や音楽視聴なども記録されます。
（mora）	ソニーの高音質音楽ダウンロードストアから音楽、ミュージックビデオを購入できます。
（Movie Creator）	カメラで撮影した写真や動画を自動編集できるアプリケーションです。
（My SoftBankプラス）	ソフトバンクに関する、役立つ情報をご案内するアプリケーションです。 お使いのスマートフォンのご利用料金や、便利な使いかたのご案内、オススメ関連商品・コンテンツをご紹介します。
（OfficeSuite）	Word、Excelなどのファイルを閲覧・編集できます。
（PlayStation）	PlayStationに接続して、PlayStationを操作したり文字を入力できます。
（Playゲーム）	Google Playからゲームをダウンロードできます。
（Playストア）	Google Playからさまざまなアプリケーションをダウンロード・購入できます。
（Playブックス）	Google Playから書籍をダウンロードできます。
（Playムービー&TV）	Google Playの映画をレンタルできます。
（PSN）	PlayStation™ Networkの各サービスを利用できます。
（Smart Connect™）	外部機器接続時やアプリケーションの起動／停止時などの動作を設定します。
（TrackID™）	身の周りで流れている音楽を認識し、曲名やアーティスト名を検索できます。
（TrackID™ TV）	視聴しているテレビ番組の情報を確認するサービスを利用できます。
（TV SideView）	テレビ番組表を見たり、本機をソニー製テレビなどのリモコンとして利用できます。
（Twitter）	Twitterの公式クライアントアプリです。サイト上に短いメッセージを公開して、ほかの人とコミュニケーションをとることができます。
（UULA）	さまざまなジャンルの映像を月額料金定額で楽しみ放題の動画配信サービスです。 映画・ドラマ・アニメなどの映像に加え、ミュージックビデオ、ライブ、カラオケなど100,000以上のコンテンツを配信中。 UULAオリジナル番組もぞくぞく登場します。
（What's New）	音楽や動画などの最新情報やアプリケーションの更新情報を確認できます。
（Wi-Fiスポット設定）	ソフトバンクWi-Fiスポット提供エリアで、ソフトバンクWi-Fiスポットに自動で接続（ログイン）することができるようになるアプリケーションです。 ご利用には、ソフトバンクWi-Fiスポットサービスへの加入が必要となります。
（Xperia™ Lounge Japan）	ソニーモバイルコミュニケーションズの製品やキャンペーン情報などを紹介するアプリケーションです。
（Yahoo!）	スマートフォン版のYahoo! JAPANが起動されるアプリです。「つぶやき」がわかる「リアルタイム検索」をはじめ、豊富な検索メニューを用意しております。 また、ニュース、天気、災害など「いま知りたい、知っておくべき」情報を確認できます。
（YouTube）	YouTubeで動画を再生できます。
（アニメ放題）	テレビで放映中の最新作アニメから懐かしのあの名作アニメまで、充実のラインナップが全部見放題です。
（アラームと時計）	アラームや世界時計、ストップウォッチ、タイマーを利用できます。
（アルバム）	静止画や動画を再生できます。

（あんしんバックアップ）	ご利用のスマートフォンの電話帳／ブックマーク／カレンダー／S!メールのそれぞれのデータをクラウドサーバーやSDカードなどに保存したり、サーバーのデータをスマートフォンに読み込むことができます。 スマートフォンの機種変更時に、これまでお使いの機種から新たな機種にデータを移動したい場合に便利です。
（位置ナビLink）	本機の現在地をほかのユーザーから検索ができるようになるアプリケーションです。 本アプリケーションの利用には、検索をするユーザーが、位置ナビに関するオプションサービスに加入する必要があります。
（おサイフケータイ）	おサイフケータイ®のサービスを利用できます。
（音声検索）	Google音声検索を利用できます。
（音声レコーダー）	音声や音楽などを高音質で録音できます。
（カメラ）	写真や動画を撮影できます。
（カレンダー）	カレンダーを表示して、予定を管理できます。
（緊急速報メール）	気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報を受信できます。 対象エリア内にいて速報をキャッチした場合、警報音やバイブレーション、画面表示ですぐにお知らせします。 また、国や地方公共団体からの災害・避難情報なども受信できます。
（公式メニュー）	ソフトバンクがオススメする公式サイト・アプリを分かりやすく紹介する総合ナビゲーションサイトです。音楽、ゲーム、動画などのさまざまなコンテンツを、毎日更新される特集記事や「カテゴリ」・「新着」・「ランキング」などから簡単に探すことができます。
（災害用伝言板）	震度6弱以上の地震など、大規模災害が発生した場合に、安否情報の登録、確認、削除ができます。 また、あらかじめ設定したeメールアドレスに対して、安否情報が登録されたことを自動送信できます。
（スケッチ）	画面に触れて絵やイラストを作成したり、写真を読み込んで加工できるアプリケーションです。
（スマートカスタム）	アプリ、ウィジェット、壁紙、着信音をパッケージとしてダウンロード＆適用できるAndroid端末向けカスタマイズサービスです。
（スマートセキュリティ）	「スマートセキュリティ powered by McAfee®」はお客様のスマートフォンをウイルス被害や個人情報の漏えいから守ります。 お使いの端末のアプリケーション、メール添付ファイル、SDカードを介して侵入したウイルスを削除したり、アプリケーションが扱うことができる個人情報の内容を評価したりします。

（スマトピ）	気軽にニュースやエンタメ情報を動画や文字で見ることができる情報料無料のサービスです。重要ニュースやスポーツ、エンタメ、芸能情報、ここでしか見られない特別コンテンツなど、毎日100本以上を提供中です。
（スマホ安心サービス）	青少年を不適切なサイトや有害アプリから守り、安心・安全なスマートフォンの利用をサポートします。また有料オプションを利用することで、利用時間を制限したり、利用状況・居場所を把握することができます。
（設定）	本機の各種設定ができます。
（ダウンロード）	ダウンロードしたファイルの履歴をリストで確認できます。 時間順に並べられているファイルをサイズ順に並べ替えたり、ダウンロードしたファイルをまとめて選択して削除できます。
（使い方ガイド）	ソフトバンクのスマートフォンの操作に迷ったとき、疑問があったとき、すぐに使い方を確認できるアプリケーションです。 また、ご利用のスマートフォンの取扱説明書も閲覧できます。FAQサイトへも簡単にアクセスできます。
（テザリング）	4G対応スマートフォンをモバイルWi-Fiルーターとして利用するためのアプリケーションです。 ご利用にはテザリングオプションの加入が必要です。
（テレビ）	テレビを視聴できます。
（電子書籍 Reader by Sony）	ソニーのeBookストア「Reader Store」で書籍などを購入できます。
（電卓）	四則演算をはじめ、いろいろな計算ができます。
（電話）	電話の利用や、通話の設定をすることができるアプリケーションです。
（とく放題）	食料品・レジャー&旅行などの数量限定大特価セール、コンビニ商品引換券や電子ギフトコードの抽選、50万件以上の割引・優待が使い放題！
（ドライブ）	Googleドライブに保存したファイルを閲覧・編集できます。
（ニュース Socialife）	SNSやニュースサイトなどをまとめて閲覧できます。
（ハングアウト）	写真や絵文字などを使ってメッセージを送受信できます。音声通話やビデオ通話もできます。
（ビデオ）	本機にダウンロードしたり転送した動画を再生できます。Wi-Fi機能を利用して、ほかの機器に保存されている動画なども本機で再生できます。
（フォト）	写真や動画を再生できます。Google+にログインして、バックアップすることもできます。
（マップ）	現在地の表示、ほかの場所の検索や経路検索などGoogleマップのサービスを利用できます。
（ミュージック）	本体メモリやSDカードに保存した音楽データを再生できます。

（メール）	ソフトバンクのスマートフォンでSMS／S!メールを利用するためのアプリケーションです。「@softbank.ne.jp」「@x.vodafone.ne.jp」のメールアドレスを使い、デコレメール、絵文字などの送信や受信が可能です。
（リモートサポート）	ケータイなんでもサポートにご加入いただいた方向けのアプリケーションです。このアプリを利用することでお客様の端末の画面を共有しながら、操作や設定などのサポートを受けることができます。
（連絡先）	友人や同僚の連絡先を管理できます。

ランチャー画面の操作について

アイコンをホーム画面に追加する

ランチャー画面でアイコンをロングタッチ ➔ 画面上部の ホーム画面に追加 にドラッグ ➔ ホーム画面の任意の場所にドラッグ ➔ ホーム画面が表示されたらドラッグしたまま任意の場所まで移動

アプリケーションを削除する

アプリケーションによってはアンインストールできない場合があります。

ランチャー画面の左端を右にフリック ➔ アンインストール ➔ 「×」の付いたアイコンをタップ ➔ OK

アイコンの並び順を変更する

ランチャー画面の左端を右にフリック ➔ カスタム ／ アルファベット順 ／ よく使うアプリ順

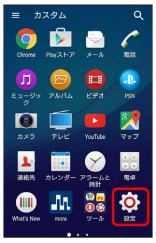
・「カスタム」に設定すると、アイコンをロングタッチして任意の場所に並べ変えることができます。

電話番号について

自分の電話番号を確認する

1

ホーム画面で ➔ （設定）



2

端末情報

3

機器の状態

電話番号を確認できます。

マナーモードについて

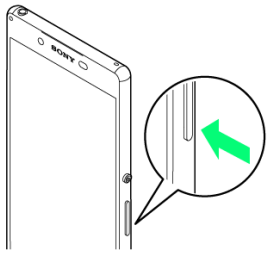
マナーモードを利用する

周囲に迷惑がかからないよう、着信音や操作音などが鳴らないように設定できます。

・マナーモード中でも、カメラ撮影時のシャッター音、動画撮影時の撮影開始／終了音、動画・音楽の音声などは鳴ります。

1

音量キーの下を長押し



音量調節バーのアイコンが に変わり、マナーモード（バイブレーションなし）に設定されます。

・音量キーの上または下を押す → をタップすると、音量調節バーのアイコンが に変わり、マナーモード（バイブレーションあり）に設定されます。
・マナーモードを設定しているときに、音量キーの上を押すとマナーモードが解除されます。

機内モードについて

機内モードを利用する

電源を入れたまま、電波を発する機能をすべて無効にできます。

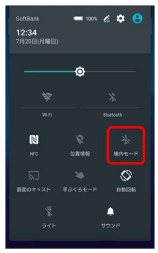
1

2本の指でステータスバーを下にドラッグ

クイック設定パネルが表示されます。

2

機内モード



機内モードが設定されます。

・機内モードを設定しているときに、同様の操作を再度行うと機内モードが解除されます。

文字を入力する

キーボードについて

文字の入力は、ディスプレイに表示されるソフトウェアキーボードを使用します。
ソフトウェアキーボードには1つのキーに複数の文字が割り当てられている「テンキー」と、1つのキーに1つの文字が割り当てられている「PCキーボード」があります。また、ディスプレイをなぞって文字入力ができる「手書き入力」や「音声入力」も利用できます。

・キーボードを非表示にするには、▽をタップします。
・文字入力画面でテキストをロングタッチすると、拡大されたテキストが表示されます。
・文字の入力方法は、あらかじめ日本語入力の「POBox Plus」に設定されています。「POBox Plus 日本語入力 使い方ガイド」では、POBox Plusを詳しく解説しています。

「POBox Plus 日本語入力 使い方ガイド」について

「POBox Plus 日本語入力 使い方ガイド」の詳しい解説を確認することができます。

文字入力画面でクイックツールバーの … 使い方ガイド

キーボードを切り替える

1

文字入力画面でクイックツールバーの …

2

PCキーに切り替え / テンキーに切り替え / 手書き入力

キーボードが切り替わります。

・クイックツールバーが表示されていない場合は ツール をタップします。文字種が「英字」「数字」の場合は、あA1 / あA1 をタップして「ひらがな漢字」に切り替えると ツール が表示されます。

文字種（文字入力モード）ごとにソフトウェアキーボードの使い分けを設定する

縦画面と横画面でそれぞれに設定できます。

文字入力画面でクイックツールバーの … キーボード一覧設定 文字入力モードごとにキーボードを選択 OK

文字入力モードを切り替えるごとに、設定したキーボードが表示されます。

・PCキーの種別選択 をタップすると、PCキーボードに数字段を追加するかどうか、またはフリック入力を可能にするかどうかを設定できます。

テンキー画面の見かた

携帯電話と同じ配列のキーボードです。キーを繰り返しタップして文字を選択するトグル入力に加えて、フリック入力もできます。

1 現在の文字入力モードが表示されます。

2 クイックツールバーには、よく使う機能のショートカットが表示されます。

3 クイックツールバーを表示／非表示にします。文字入力中は 逆順 をタップすると、同じキーに割り当てられた文字を通常とは逆の順序で表示します。

4 カーソルを左へ移動します。

5 顔文字、記号などの一覧を表示／非表示にします。

6 文字入力モードを切り替えます（ひらがな漢字／英字／数字）。ロングタッチするとツール一覧を表示します。

7 文字を入力します。

8 ツール一覧を表示します。

9 カーソルの前の文字を削除します。

10 カーソルを右へ移動します。

11 スペースを入力します。文字入力中は 候補 をタップして候補リスト内の文字をハイライト表示して選択します。

12 改行します。文字入力中は文字を確定します。アプリケーションによっては 次へ 完了 実行 などが表示されます。

PCキーボード画面の見かた

一般的なパソコンと同じ配列のキーボードです。日本語はローマ字で入力します。フリック入力もできます。

1 現在の文字入力モードが表示されます。

2 クイックツールバーには、よく使う機能のショートカットが表示されます。

3 文字を入力します。

4 クイックツールバーを表示／非表示にします。英字入力中は、大文字／小文字を切り替えます。数字入力中は全角／半角の切り替え、および入力できる記号を切り替えます。

5 文字入力モードを切り替えます（ひらがな漢字／英字／数字）。ロングタッチするとツール一覧を表示します。

6 顔文字、記号などの一覧を表示／非表示にします。文字入力中は文字を変換します。

7 スペースを入力します。文字入力中は 候補 をタップして候補リスト内の文字をハイライト表示して選択します。

8 ツール一覧を表示します。

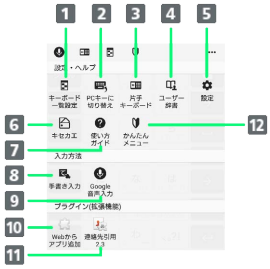
9 カーソルの前の文字を削除します。

10 改行します。文字入力中は文字を確定します。

11 カーソルを移動します。

ツール一覧について

文字入力画面でクイックツールバーの … をタップするとツール一覧が表示されます。
ツール一覧を表示すると、ソフトウェアキーボードや手書き入力・音声入力の切り替え、プラグインアプリ（拡張機能）の利用、設定の変更などができます。



・クイックツールバーが表示されていない場合は ツール をタップします。文字種が「英字」「数字」の場合は、 あA1 / あA1 をタップして「ひらがな漢字」に切り替えると ツール が表示されます。

メニュー	説明
1 キーボード一覧設定	文字種ごとにテンキーまたはPCキーボードのどちらを使用するかを設定します。
2 PCキーに切り替え／テンキーに切り替え	PCキーボード／テンキーに切り替えます。
3 片手キーボード	片手で入力できるキーボードサイズに変更します。
4 ユーザー辞書	よく使う単語を登録／編集できます。
5 設定	POBox Plusの設定を変更できます。
6 キセカエ	ソフトウェアキーボードの外観を変更できます。
7 使い方ガイド	「POBox Plus　日本語入力 使い方ガイド」のウェブページを開き、POBox Plusの詳しい解説を表示できます。
8 手書き入力	手書き入力に切り替えます。
9 Google音声入力	Google音声入力に切り替えます。
10 Webからアプリ追加	ウェブページからプラグインアプリ（拡張機能）をダウンロードできます。
11 連絡先引用 2.3	連絡先に登録した情報を引用できます。
12 かんたんメニュー	使い方ガイド をタップすると、「POBox Plus 日本語入力 使い方ガイド」を表示します。 かんたんキーボード をタップすると、見やすいデザインのソフトウェアキーボードに変更します。 元のキーボードに戻す をタップすると、ソフトウェアキーボードの設定やデザインなどをお買い上げ時の状態に戻します。

文字種（文字入力モード）を切り替える

あA1 をタップするたびに、「英字」「数字」「ひらがな漢字」に切り替わります。

1

文字入力画面で あA1

文字種（文字入力モード）が切り替わります。ステータスバーに文字種（文字入力モード）が表示されます。

ひらがなを入力する（テンキー）

「けいたい」と入力する方法を例に説明します。

1

文字入力モードが「ひらがな漢字」になっていることを確認

2

か 2 ABC （4回） あ 1 @ （2回） た 4 GHI （1回） あ 1 @ （2回） 確定

文字が入力されます。

・同じキーに配列された文字を続けて入力する場合は、タップしたキーの色が戻るのを待ってから（約1秒）、次の文字を入力します（すぐに次の文字を入力したい場合は、 → をタップするとカーソルを移動できます）。キーの色が戻っている状態で → をタップすると、直前に入力した文字と同じ文字が入力されます。

ひらがなを入力する（PCキーボード）

「けいたい」と入力する方法を例に説明します。

1

文字入力モードが「ひらがな漢字」になっていることを確認

2

k → e → i → t → a → i → 確定

文字が入力されます。

漢字を入力する

テンキーで「けいたい」を「携帯」と入力する方法を例に説明します。

1

文字入力モードが「ひらがな漢字」になっていることを確認

2

か（4回）→ あ（2回）→ た（1回）→ あ（2回）

候補リストが表示されます。

3

携帯

「携帯」が入力されます。

・変換確定後に変換前の表示に戻すには、つながり予測候補などに表示される 取消 をタップします（手書き入力を除く）。
・候補リスト内の ∨ をタップすると、表示領域が拡大されます。ソフトウェアキーボードを表示させるには、 ∧ または 閉じる をタップします。

カタカナを入力する

テンキーで「ケイタイ」と入力する方法を例に説明します。

1

文字入力モードが「ひらがな漢字」になっていることを確認

2

か（4回）→ あ（2回）→ た（1回）→ あ（2回）→ 英数カナ → ケイタイ

「ケイタイ」が入力されます。

・「予測」／「変換」タブに表示された候補をタップしても入力できます。

英字を入力する

テンキーで「keitai」と入力する方法を例に説明します。

・半角英字入力モードでの入力例です。

1

文字入力画面で あA1

英字入力モードになります。

2

jkl（2回）→ def（2回）→ ghi（3回）→ tuv（1回）→ abc（1回）→ ghi（3回）→ 確定

「keitai」が入力されます。

・小文字と大文字、全角と半角を切り替えるときは、英字を入力したあと、全角大小 タブをタップします。大文字や全角などの変換候補が表示されます。

記号／顔文字／絵文字を入力する

1

文字入力画面で 記

2

記号 ／ (^o^) ／ 絵文字

記号などの一覧が表示されます。

3

記号や顔文字、絵文字をタップ

記号や顔文字、絵文字が入力されます。

・記号や顔文字、絵文字は連続して入力できます。

フリック入力について

キーを上下左右にフリックすることで、キーを繰り返しタップすることなく、入力したい文字を入力できます。
テンキーで「な」行を入力する方法を例に説明します。

1

文字入力画面で な を上下左右にフリック

フリックした方向の文字が入力されます。

・「な」を入力するときは、 な を1回タップします。

手書きで文字を入力する

手書きで文字を入力できます。

1

文字入力画面でクイックツールバーの … 手書き入力

手書き入力画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

文字入力領域に文字を手書きする

手書きした文字を認識して文字の候補が表示されます。

3

入力する文字をタップ

文字が入力されます。

・戻る をタップすると、テンキーやPCキーボードに戻ります。
・濁点や半濁点は入力画面の中央より上側に入力します。
・句読点や小文字は入力画面の中央より下側に入力します。

手書き入力時の操作について

入力した文字の候補を表示する

入力した文字の左上のアイコンをタップ

・表示された候補をタップして入力できます。

入力した2文字を1文字の漢字に結合する

2文字以上を入力した後に左上のアイコンをタップ 文字間の をタップ

入力した文字を削除する

入力した文字の右上に表示された をタップ

文字を切り取り／コピーして貼り付ける

文字入力画面で編集したい文字をダブルタップしたり、ウェブページなどでコピーしたいテキストをロングタッチすると、画面にテキストの編集メニューが表示されます。表示されるメニューアイコンは、アプリケーションによって異なります。

1

文字入力画面で入力済みの文字をダブルタップ、またはウェブページなどでコピーしたい文字をロングタッチ

文字列が選択され、緑色でハイライト表示されます。

・（すべて選択）をタップして、テキストをすべて選択することもできます。

2

／ を左右にドラッグして範囲を選択

3

（切り取り）／ （コピー）

4

文字入力欄をロングタッチ 貼り付け

切り取り／コピーした文字列が貼り付けられます。

・（貼り付け）が表示されているときは、タップして貼り付けることもできます。

文字入力の設定を行う

POBox Plusで文字入力をする際の動作を設定できます。おもな設定項目は次のとおりです。

項目	説明
キーボード	テンキーの入力方式やフリック感度などを設定できます。
表示	キーボードの表示内容について設定できます。
音とバイブレーション	操作時の音やバイブレーションを設定できます。
入力アシスト	入力ミス補正機能や自動大文字変換などを設定できます。
辞書と学習	ユーザー辞書の編集やバックアップ、学習辞書リセットなどができます。

1

文字入力画面でクイックツールバーの …

・クイックツールバーが表示されていない場合は ツール をタップします。文字種が「英字」「数字」の場合は、 あA1 / あA1 をタップして「ひらがな漢字」に切り替えると ツール が表示されます。

2

設定

3

各項目をタップして設定

文字入力の設定が完了します。

Googleアカウントを利用する

Googleアカウントを利用すれば、Googleサービスをより便利に活用できます。Googleアカウントがないと利用できなかったり、機能が制限されるアプリケーションがあります。

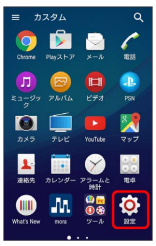
Googleアカウント利用時のご注意

GoogleアカウントのIDや暗証番号はお忘れにならないようご注意ください。

Googleアカウントを作成する

1

ホーム画面で （設定）

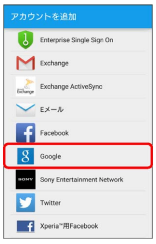


2

アカウント アカウントを追加

3

Google



Googleアカウントの追加画面が表示されます。

4

「または新しいアカウントを作成」

5

名を入力 → 姓を入力 → 次へ

6

ユーザー名（メールアドレス）を入力 → 次へ

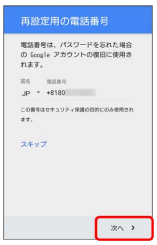
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

7

パスワードを入力 → パスワードを再度入力（確認用） → 次へ

8

再設定用の電話番号を確認 → 次へ



・ご利用のSIMカードの電話番号が自動的に入力されます。

9

「確認」

入力した電話番号へSMSが送信されます。

・ご利用のSIMカード以外の電話番号を入力した場合は、電話番号の確認画面が表示されます。通知されたセキュリティコードを入力 → 次へ をタップしてください。

10

「同意する」

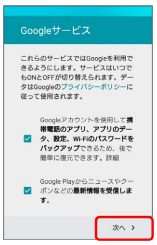
Googleアカウントの作成が完了します。

11

「次へ」

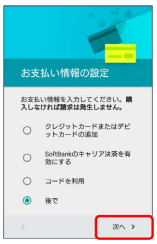
12

Googleサービスを設定 ➔ 次へ



13

後で ➔ 次へ



Googleアカウントの作成が完了します。

・Googleアカウントの作成が2つ目以降の場合は、引き続き同期設定を行う画面が表示されます。

Googleアカウントでログインする

Googleアカウントが必要なアプリケーションを起動すると、Googleアカウントの追加画面が表示されます。すでに持っているGoogleアカウントでログインすると、アプリケーションが利用できます。

1

Googleアカウントの追加画面でメールアドレスを入力 ➔ 次へ

2

パスワードを入力 ➔ 次へ

3

画面の指示に従って操作

Googleアカウントのログインが完了します。

Google Playについて

Google Playから、さまざまなアプリケーション（無料・有料）をダウンロードすることができます。ダウンロードしたアプリケーションは、設定を変更することによって手動または自動で更新することができます。あらかじめ、Googleアカウントでログインしておいてください。

アプリケーションのインストールについて

本機では、Google Inc.が提供する「Google Play」上より、さまざまなアプリケーションのインストールが可能です。お客様ご自身でインストールされるこれらのアプリケーションの内容（品質、信頼性、合法性、目的適合性、情報の真実性、正確性など）およびそれに起因するすべての不具合（ウイルスなど）につきまして、当社は一切の保証を致しかねます。

無料アプリケーションをインストールする

1

ホーム画面で （Playストア）

Google Play画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

無料アプリケーションをタップ → インストール → 同意する

アプリケーションがダウンロードされ、インストールされます。

有料アプリケーションを購入する

1

ホーム画面で （Playストア）

Google Play画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

有料アプリケーションをタップ → 金額をタップ → 画面の指示に従って操作

アプリケーションがダウンロードされ、インストールされます。

購入したアプリケーションについて

支払いについて

支払いは1度だけです。アンインストール後の再ダウンロードの際は、代金は不要です。

ほかのAndroid搭載機器について

同じGoogleアカウントを設定しているAndroid搭載機器であれば、無料でインストールできます。

返金を要求する

購入後一定時間以内であれば、返金を要求できます。返金を要求すると、アプリケーションは削除され、代金は請求されません。返金要求は、1つのアプリケーションにつき、1度だけ有効です。

Google Play画面の左端を右にフリック → マイアプリ → アプリケーションをタップ → 払い戻し

アプリケーションの購入について

アプリケーションの購入は自己責任で行ってください。アプリケーションの購入に際して自己または第三者への不利益が生じた場合、当社は責任を負いかねます。

アプリケーションを更新する

1

ホーム画面で （Playストア）

Google Play画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

Google Play画面の左端を右にフリック → マイアプリ → 更新するアプリケーションをタップ → 更新 → 同意する

アプリケーションがダウンロードされ、インストールされます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

アプリケーション更新の設定をする

アプリケーションの自動更新を設定する

Google Play画面の左端を右にフリック → 設定 → アプリの自動更新 → 更新方法を設定

アプリケーションの自動更新を個別に設定する

Google Play画面の左端を右にフリック → マイアプリ → アプリケーションをタップ → ⋮ → 自動更新 （ ☑ 表示）

・アプリケーションによっては、自動更新を許可できないものもあります。

アプリケーションをアンインストールする

Google Playでインストールしたアプリケーションは、アンインストールすることもできます。

1

ホーム画面で （Playストア）

Google Play画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

Google Play画面の左端を右にフリック → マイアプリ → アンインストールするアプリケーションをタップ → アンインストール → OK

アプリケーションがアンインストールされます。

Google Playの使いかたを確認する

1

Google Play画面の左端を右にフリック → ヘルプとフィードバック

ヘルプのウェブページが表示されます。

2

画面の指示に従って操作

各項目の説明が表示されます。

暗証番号について

暗証番号について

本機のご利用にあたっては、操作用暗証番号や交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）が必要になります。
操作用暗証番号：各機能を利用するときの暗証番号です。お買い上げ時は設定されていません。
交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）：ご契約時の4桁の暗証番号で、オプションサービスを一般電話から操作する場合や、インターネットの有料情報申し込みに必要な番号です。

・交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）はお忘れにならないようにご注意ください。万一お忘れになった場合は、所定の手続きが必要になります。詳しくは、お問い合わせ先までご連絡ください。
・操作用暗証番号や交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）は、他人に知られないようにご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

操作用暗証番号をリセットする

操作用暗証番号入力画面で 操作用暗証番号リセット → OK

・以降は、画面の指示に従って操作してください。
・操作用暗証番号のリセットにはMy SoftBank認証が必要です。My SoftBank認証はMy SoftBankプラスアプリから設定できます。

PINコードについて

PINコードとは、SIMカードの暗証番号です。第三者による本機の無断使用を防ぐために使用します。お買い上げ時には「9999」に設定されています。

PINコードを有効にする

PINコードを有効にすることで、SIMカードを本機に取り付けた状態で電源を入れたとき、PINコードを入力する画面を表示するように設定できます。

1

ホーム画面で （設定） → セキュリティ

2

SIMカードロック設定 → SIMカードをロック → PINコードを入力 → OK

PINコードが有効になります。

PINコードについてのご注意

PINコードの入力を3回間違えると、PINロック状態となります。その際は、PINロック解除コード（PUKコード）が必要となります。PUKコードについては、お問い合わせ先までご連絡ください。PUKコードを10回間違えると、SIMカードがロックされ、本機が使用できなくなります。その際には、ソフトバンクショップにてSIMカードの再発行（有償）が必要となります。

PINコードを変更する

PINコードを有効にしている場合のみ操作できます。

1

ホーム画面で （設定） セキュリティ

2

SIMカードロック設定 SIM PINの変更 現在のPINコードを入力 OK 新しいPINコードを入力 OK 新しいPINコードを再度入力 OK

PINコードが変更されます。

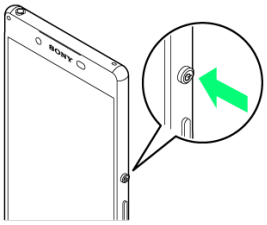
画面をロックする

一定時間何も操作しないと、画面がロックされます。 ⏻ を押して手動で画面をロックすることもできます。電池の消耗を抑えられ、タッチパネル操作を受け付けなくなるので誤動作を防ぐことができます。

画面ロックを解除する

1

スリープモード中（画面ロック設定時）に ⏻



ロック画面が表示されます。

2

画面を上にフリック

画面ロックが解除されます。

・画面ロックの解除方法は変更することができます。画面ロック解除方法の設定については「セキュリティ」を参照してください。

ソフトウェアの更新について

ネットワークを利用してソフトウェア更新が必要かどうかを確認し、必要なときには更新ができます。

ソフトウェア更新を行う前に

本機の状況（故障・破損・水漏れなど）によっては、保存されているデータが破棄されることがあります。必要なデータは、ソフトウェア更新前にバックアップしておくことをおすすめします。なお、データが消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
ソフトウェア更新を行うと設定の一部はお買い上げ時の状態に戻ります。

ソフトウェア更新時のご注意

ソフトウェア更新中について

更新が完了するまで、本機は使用できません。ソフトウェア更新には時間がかかることがあります。

ソフトウェア更新中の電波について

電波状況のよい所で、移動せずに操作してください。また、電池残量が十分ある状態で操作してください。更新途中に電波状態が悪くなったり、電池残量がなくなると、更新に失敗することがあります。更新に失敗すると本機が使用できなくなることがあります。

ほかの機能を操作している場合

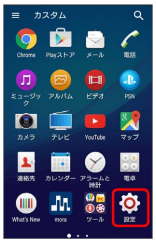
ソフトウェア更新中は、ほかの機能を操作できません。

ソフトウェアを更新する

お買い上げ時は、ソフトウェア更新が必要な場合に自動で最新のソフトウェアに更新するように設定されています。手動でソフトウェア更新を行う場合は、次の操作を行います。

1

ホーム画面で ⋯ → ○（設定）



2

端末情報

3

システムアップデート → ソフトウェア更新 → ソフトウェア更新 → 画面の指示に従って操作

ソフトウェア更新が実行されます。

パソコンに接続してソフトウェア更新を行うには

パソコンに接続して更新を行う場合は、あらかじめパソコンに「ソフトウェア更新」を行うためのソフトウェアをインストールする必要があります。
ソフトウェアのインストール方法などについては、下記のウェブページをご参照ください。
http://www.sonymobile.co.jp/support/

ソフトウェア更新設定時の操作

自動でソフトウェア更新を行うかどうかを設定する

ソフトウェア更新画面で 自動更新設定 → 自動更新しない / 自動更新する → OK

自動更新を実施する時刻を設定する

ソフトウェア更新画面で 更新時刻設定 → 時刻を設定 → OK → OK

画面の見かた

ホーム画面のしくみ.....44
ステータスバーについて.....45
通知パネル／クイック設定パネルを利用する.....46
最近使用したアプリケーションを起動／終了する.....47
スモールアプリを利用する.....48
ホーム画面をアレンジする.....51

ホーム画面のしくみ

ホーム画面は電源を入れたときに表示される、本機の操作の中心となる画面です。ホーム画面をカスタマイズして、アプリケーションのショートカットやウィジェット、フォルダを表示させることができます。

ホーム画面の見かた

名称	説明
1 ステータスバー	下にドラッグすると、通知パネルを表示します。2本の指で下にドラッグすると、クイック設定パネルを表示します。
2 ホーム画面位置	複数のホーム画面のうち現在の表示位置を示します。
3 ドック（Dock）メニュー	アイコンをタップすると、アプリケーションや機能を起動できます。お好みのアプリケーションのショートカットを最大4つまで設定できます。フォルダを設定することもできます。
4 ナビゲーションバー	アイコンをタップして操作します。ナビゲーションバーについては「ナビゲーションバー」を参照してください。
5 カスタマイズエリア	アプリケーションのショートカットやフォルダ、ウィジェットを自由に配置できます。
6 ランチャーボタン	ランチャー画面を表示します。

ホーム画面シートを切り替える

ホーム画面は、最大7つのシートに分かれています。各ホーム画面をアプリケーションのショートカットやウィジェットなどでカスタマイズして、便利に使用できます。ホーム画面を左右にフリックすると、ホーム画面シートを切り替えることができます。

・ほかのホーム画面シートを表示しているときに をタップすると、最初のホーム画面に戻ります。

シンプルホームについての操作

ホーム画面をシンプルホームに切り替える

基本的な機能に限定したホーム画面や設定メニューに切り替えることができます。

ホーム画面で （設定） ホーム シンプルホーム OK OK

ホーム画面をシンプルホームから標準のホーム画面に切り替える

シンプルホーム画面で 設定 ホーム切替 OK

ステータスバーについて

ステータスバーは、本機の画面上部にあります。新着メールなどの通知アイコンや、本機の状態をお知らせするステータスアイコンが表示されます。

ステータスバーの見かた

1 通知アイコン
2 ステータスアイコン

おもな通知アイコン

ステータスバーに表示される通知アイコンには、次のようなものがあります。

アイコン	説明
	ステータスバーを下にドラッグすると表示される通知パネルから、使い方ガイドを起動
	不在着信あり
	着信中
	通話中[1]／発信中[1]
	応答保留中[1]／通話保留中[1]
	新着伝言メモあり
	新着留守番メッセージあり
	新着Gmailあり
	新着eメールあり
	新着SMS／S!メールあり
	緊急速報メール受信
	Wi-Fiオープンネットワーク利用可能
	USB接続中
	Bluetooth®によるファイル共有
	データのアップロード
	データのダウンロード
	アプリケーションのアップデート通知
	アプリケーションのインストール完了
	スクリーンショット／スクリーンレコードあり
	テレビ視聴中[1]／視聴予約の通知あり
	テレビ録画中[1]／録画予約の通知あり
	音楽をミュージックで再生中
	カレンダーの予定通知あり
	スヌーズ中／未確認のアラームあり
	NFC／おサイフケータイ®ロック中
	SDカードのマウント解除
	ソフトウェア更新通知あり、ダウンロード完了、中断

1　ホーム画面などの別の画面に切り替えると表示されます。

おもなステータスアイコン

ステータスバーに表示されるステータスアイコンには、次のようなものがあります。

アイコン	説明
100	電池残量十分（100%）
97%	電池充電中
4%	電池残量が少ない状態（4%以下）
	電波レベル
	データ通信中（4G LTE／4G）[1]
	データ通信中（3G）
	圏外
	機内モード設定中
	Wi-Fiネットワーク接続中
	インターネット利用不可のWi-Fiネットワークに接続中、およびWi-Fiの電波が不安定な状態
	Bluetooth®をONに設定中
	Bluetooth®デバイスに接続中
	マナーモード（バイブレーションあり）設定中
	マナーモード（バイブレーションなし）設定中
	アラーム設定中
	現在地取得中

1 本機はFDD-LTE（SoftBank 4G LTE）およびAXGP（SoftBank 4G）に対応しており、どちらに接続していてもこのアイコンが表示されます。また、SoftBank 4Gに優先的に接続します。

通知パネル／クイック設定パネルを利用する

ステータスバーを下にドラッグすると、通知パネルを開くことができます。通知パネルでは、通知アイコンとその内容を確認できます。
通知パネルを下にドラッグすると、クイック設定パネルを開くことができます。クイック設定パネルでは、アイコンをタップして機能のオン／オフなどを設定できます。

通知パネル／クイック設定パネルを開く

1

ステータスバーを下にドラッグ

通知パネルが表示されます。

2

通知パネルを下にドラッグ

クイック設定パネルが表示されます。

・ステータスバーを2本の指で下にドラッグしても、クイック設定パネルを表示できます。

通知パネル／クイック設定パネルを閉じる

通知パネル／クイック設定パネルを上にドラッグ

・ をタップしても、通知パネル／クイック設定パネルを閉じることができます。

通知パネルの見かた

1 クイック設定パネルを開く

2 着信などの通知や実行中の機能を表示

3 通知をすべて削除：通知内容によっては削除できない場合があります。

クイック設定パネルの見かた

1 端末設定の「電源管理」を表示

2 クイック設定ツールの追加・削除、並び順の変更

3 端末設定を表示

4 自分の連絡先を表示

5 画面の明るさを調節

6 Wi-Fi機能のオン／オフ

7 NFCのReader/Writer, P2P機能のオン／オフ

8 位置情報のオン／オフ

9 Google Cast対応機器に本機の画面を表示

10 ライトのオン／オフ

11 Bluetooth®機能のオン／オフ

12 機内モードのオン／オフ

13 画面の自動回転のオン／オフ

14 手ぶくろモードのオン／オフ

15 マナーモード（バイブレーションあり）／マナーモード（バイブレーションなし）／マナーモード解除を設定

最近使用したアプリケーションを起動／終了する

最近使用したアプリケーションを確認し、終了します。

最近使用したアプリケーションを起動する

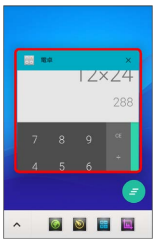
最近使用したアプリケーションをサムネイルで一覧表示し、起動します。

1

□

2

サムネイル表示されたアプリケーションをタップ



アプリケーションが起動します。

実行中のアプリケーションをすべて終了する

実行中のアプリケーションをすべて終了します。

1

□

2

実行中のアプリケーションが終了します。

最近使用したアプリケーションを一覧から削除する

□ サムネイル表示されたアプリケーションを左右にフリック

スモールアプリを利用する

任意のアプリケーションを使用しながら利用できるスモールアプリ（小画面で表示されるアプリケーション）を起動できます。

スモールアプリを起動する

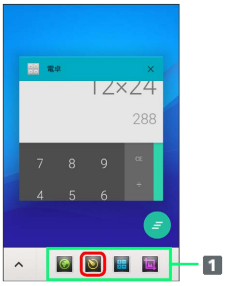
スモールアプリを起動します。

1

□

2

スモールアプリをタップ



1 お気に入りバー

スモールアプリが起動します。

・複数のスモールアプリを設定している場合は、お気に入りバーを左右にフリックして表示します。
・起動中のスモールアプリを閉じる場合は ✕ をタップします。

スモールアプリを追加する

1

□

2

^

スモールアプリリストが表示されます。

3

＋

4

Playストア

Google Playが起動します。

・ウィジェット をタップしてウィジェットを選択すると、スモールアプリ化されてスモールアプリリストに保存されます。

5

ダウンロードするスモールアプリをタップ

スモールアプリリストにインストールされます。

スモールアプリリストについての操作

お気に入りバーにスモールアプリを追加する

スモールアプリリストでアイコンをロングタッチ → お気に入りバーの任意の場所にドラッグ

お気に入りバーからスモールアプリを削除する

お気に入りバーでスモールアプリをロングタッチ → 🗑 にドラッグ → OK

ウィジェットの名前を変更する

スモールアプリリストで ⋮ → ウィジェットの名前を変更 → ウィジェットをタップ → 名前を入力 → OK

スモールアプリを削除する

スモールアプリリストのウィジェットやスモールアプリを削除します。

1

□

2

^

スモールアプリリストが表示されます。

3

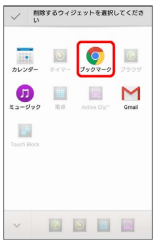
⋮

4

ウィジェットを削除 ／ スモールアプリをアンインストール

5

対象のウィジェット／スモールアプリを選択



6

OK

ウィジェットやスモールアプリが削除されます。

ホーム画面をアレンジする

ホーム画面の壁紙を設定したり、ショートカットやウィジェット、フォルダを追加してアプリケーションやデータに簡単にアクセスできます。

ホーム画面のアレンジ時の操作

ウィジェットやアイコンを移動する

ホーム画面で対象のアイテムをロングタッチ ➔ 移動したい場所にドラッグ

ウィジェットやアイコンを削除する

ホーム画面で対象のアイテムをロングタッチ ➔ 削除 までドラッグ

壁紙を変更する

1

ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ ➔ 壁紙

2

壁紙をタップ

壁紙が設定されます。

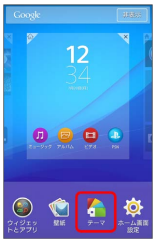
・選択した壁紙によっては、以降も操作が必要な場合があります。画面の指示に従って操作してください。

テーマを変更する

ホーム画面やロック画面の壁紙などのテーマを変更できます。

1

ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ ➔ テーマ



2

テーマをタップ

3

4

OK

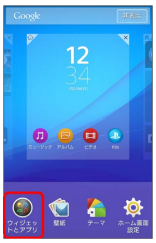
テーマが設定されます。

ショートカットを追加する

アプリケーションのショートカットを追加します。

1

ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ ➔ ウィジェットとアプリ



2

アプリ

3

ショートカットを作成するアプリケーションをタップ

ショートカットが追加されます。

・設定画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

ウィジェットを追加する

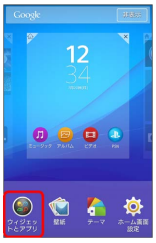
追加できるおもなウィジェットは次のとおりです。

項目	説明
おすすめのコンテンツを楽しむ	Google Playのおすすめコンテンツを表示します。
カメラ	撮影モードを選択して、カメラを起動します。
カレンダー	カレンダーの予定を表示します。
クイックThrow	本機のコンテンツを再生できる機器を検索して表示します。
ドライブ	Google ドライブを利用できます。
ハングアウト	写真や絵文字、動画などを使ってチャットができます。
ブックマーク	Chromeのブックマークを表示します。
ミュージック	曲の再生や一時停止、スキップの操作ができます。
メール（簡易表示）／（詳細表示）	SoftBankメールを起動します。
よく使う連絡先	使用頻度の高い連絡先を表示します。
再生-マイライブラリ	動画や書籍などのコンテンツを表示します。
時計	時計を表示します。タップすると「アラームと時計」アプリケーションを起動できます。
写真とムービー	静止画や動画などを表示します。
世界時計	世界時計を表示します。
天気	天気を表示します。
Eメール	eメールのアカウントやフォルダを選択して表示します。
Facebook Buttons	Facebookにコメントを投稿したり、画像を選択してアップロードできます。
Facebook Status	Facebookのコメントを表示したり、投稿したりできます。
Gmail	選択したラベルのメールをすぐに確認できます。
Google Now	時間帯や現在地、ロケーション履歴に基づいてそのときに必要と思われる情報を自動的に表示します。
Google Playブックス	Google Playブックスで購入した電子書籍を閲覧します。
Google+ユーザーの場所	Google+ユーザーの位置情報を表示します。
Google+投稿	Google+の投稿などを確認できます。
Googleアプリ	ウェブページや本機内を検索できます。
Lifelog	歩数や消費カロリーなど、日々のさまざまな活動を記録して表示します。
OfficeSuite最近の履歴	最近のOfficeSuiteを使用した履歴を表示します。
Playストア	Playストアで配信されているアプリケーションをランダムに表示します。
Pocket WiFi (1x1)／(2x1)／(4x1)	テザリングを設定できます。

Reader™ Store widget	ソニーのeBookストア「ReaderStore」を表示します。
Socialife シェア	FacebookやTwitterなどのSNSにメッセージを投稿できます。
Socialife タイムライン	FacebookやTwitterなどのSNS、お気に入りのニュースサイトから1つを選択して表示します。
Socialife ヘッドライン	FacebookやTwitterなどのSNS、お気に入りのニュースサイトなどのヘッドラインをまとめて表示します。
STAMINAモード	STAMINAモードのON/OFFを切り替えることができます。
TrackID™	TrackID™を表示します。
TV SideView	テレビ番組表を表示したり、本機をソニー製テレビなどのリモコンとして利用します。
Twitter（小）／（大）	Twitterのツイートを表示します。ダイレクトにツイートすることもできます。
What's New	What's Newを表示します。

1

ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ → ウィジェットとアプリ



ウィジェット一覧画面が表示されます。

2

追加したいウィジェットをロングタッチ

3

追加したい場所にドラッグ

ウィジェットが追加されます。

・設定画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

フォルダを追加する

1

ホーム画面でフォルダに入れたいアイコンをロングタッチ

2

同じフォルダへ入れたいアイコンの上にドラッグ

フォルダが追加されます。

フォルダ名を変更する

ホーム画面で対象のフォルダをタップ → ✎ → フォルダ名を入力 → 完了

電話／電話帳

電話をかける／受ける.....56
電話帳／通話履歴から電話をかける.....59
オプションサービス.....61
通話の設定をする.....66
電話帳を利用する.....67
電話帳をインポートする.....70
電話帳をバックアップする.....70

電話をかける／受ける

直接ダイヤルして電話をかける方法や、かかってきた電話の受けかた、着信中／通話中にできることを説明します。

VoLTE（Voice over LTE）について

VoLTE（Voice over LTE）とは

LTEを利用した音声通話システムのことです。
従来の3G回線での音声通話と比べて、より高音質な通話や呼び出し音が鳴るまでの時間の短縮などが可能になります（ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です）。
VoLTEをご利用いただくには、本機と相手の機種が次の条件を満たす必要があります。

・ソフトバンクモバイルのVoLTE対応機であること。
・4G LTE（FDD LTE）サービスエリア内であること。
※SoftBank 4G LTE（FDD-LTE）外や国際ローミング中は、VoLTEを利用することができません。
・優先ネットワークタイプが 4G／3G／GSM（自動） または 4G／3G が選択されている（ 表示）こと。
・モバイルネットワーク設定の VoLTEを有効 が有効（ 表示）であること。

HD Voiceとは

低音から高音まで、従来機よりも広い範囲の音域に対応しており、より自然で高品質な音声通話が可能になります。

・相手の機種がソフトバンクモバイルのHD Voice対応機である場合に限ります。
・VoLTEでの通話時および3Gでの通話時にもHD Voiceでの通話が可能です。

通話音量を調節する

通話中に音量キーの上／下を押す

こんなときは

Q. 通話しづらい

A. 騒音がひどい場所では、正しく通話ができないことがあります。

A. スピーカーで通話するときは、通話音量を確認してください。通話音量を上げると通話しづらくなることがあります。

Q. 通話中に「プチッ」と音が入る

A. 移動しながら通話していませんか。電波が弱くなって別のエリアに切り替わるときに発生することがあります。故障ではありません。

緊急通報のご注意

ご利用可能なエリアについて

本機の緊急通報は、ソフトバンクのサービスエリア内でのみご利用になれます。

機内モードについて

機内モードを設定していると、緊急通報ができませんのでご注意ください。

電話をかける

1

ホーム画面で （電話）

電話画面が表示されます。

2

電話番号発信画面が表示されます。

3

ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力

・一般電話にかけるときは、市外局番から入力してください。

4

電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

5

通話が終了したら

通話が終了します。

画面がロックされた状態で、緊急通報する

ロック画面を上にフリック → 緊急通報 → 電話番号を入力 →

・画面のロックを パターン / PIN / パスワード に設定しているときのみ利用できます。
・画面のロックの設定については「セキュリティ」を参照してください。

こんなときは

Q. 電話が繋がらない

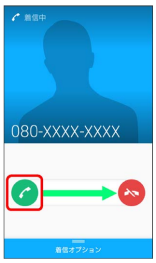
A. 相手の電話番号を市外局番からダイヤルしていますか。市外局番など、「0」で始まる相手の電話番号からダイヤルしてください。

A. 電波状態が悪くありませんか。電波の届く場所に移動してからかけ直してください。

電話を受ける

1

電話がかかってきたら を右にドラッグ



通話ができます。

2

通話が終了したら

通話が終了します。

不在着信について

着信中に電話を受けられなかったときは、ステータスバーに が表示されます。
・ステータスバーを下にドラッグ → 不在着信通知の 発信 / メッセージ をタップして、電話をかけたりメッセージを送信したりできます。
・ステータスバーを下にドラッグ → 不在着信通知をタップすると通話履歴画面が表示されます。

電話着信時／伝言メモ利用時の操作

着信音を止める

着信中に音量キーの上／下を押す

保留にして受ける

着信中に 着信オプション を上にドラッグ → 応答保留 → 電話を受けられるようになったら を右にドラッグ

・相手に応答保留ガイダンスが流れます。応答を拒否するか、相手が通話を終了するまで保留が続きます。

応答を拒否する

着信中に を左にドラッグ

応答を拒否してメッセージを送信する

着信中に 着信オプション を上にドラッグ → 拒否してメッセージ送信 → 送信するメッセージを選択

・新規メッセージ作成 をタップすると、メッセージを作成して送信できます。

アプリケーションの起動中に電話を受ける

バックライト点灯中（ロック画面を除く）やアプリケーションの起動中に着信があると、画面上部に通知が表示されます。

着信中に 応答

・応答を拒否するときは、 拒否 をタップします。
・着信中に ⏻ を押すと、着信画面が表示されます。

伝言メモで受ける

着信中に 着信オプション を上にドラッグ → 伝言メモを起動

・あらかじめ、伝言メモを設定しておいてください。詳しくは、「通話の設定をする」を参照してください。

ステータスバーから伝言メモを再生する

伝言メモが録音されると、ステータスバーに が表示されます。

ステータスバーを下にドラッグ → 伝言メモ通知をタップ

・伝言メモリスト画面が表示されます。対象の伝言メモをタップすると再生できます。

通話履歴で伝言メモを再生する

伝言メモが録音されると、電話画面に が表示されます。

電話画面で をタップ

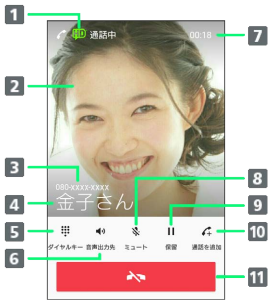
・タップした伝言メモが再生されます。再生されると、 が表示されます。

伝言メモを削除する

電話画面で ⋮ → 伝言メモ設定 → 伝言メモリスト → 対象の伝言メモをロングタッチ → 削除 / すべて削除 → OK

通話画面の見かた／通話中の操作

通話中は、アイコンをタップすることにより、次の機能が利用できます。



1 高音質通話中に表示されます。
2 連絡先に登録している画像が表示されます。
3 連絡先に登録している相手の電話番号が表示されます。
4 連絡先に登録している相手の名前／電話番号が表示されます。
5 ダイヤルキーを表示して、通話中にプッシュ信号を送信します。
6 スピーカーを使って通話します。
7 通話時間が表示されます。
8 相手に音声が聞こえないようにします。
9 通話を保留します。
10 電話番号発信画面を表示して、別の相手に電話をかけます。
11 通話を終了します。

通話中の誤操作防止について

通話中の画面消灯について

通話中に顔の接近を感知すると、画面を消灯して、誤動作を防止します。顔を離すか、⏻ を押すと画面が表示されます。

通話中の画面ロックについて

通話中でも、一定時間何も操作しないと画面がロックされます。また、⏻ を押して手動で画面をロックすることもできます。
ロック解除するには、⏻ を押します。

・「電源ボタンで通話を終了」がオンの場合、通話中に ⏻ を押してロック解除しようとすると、通話が終了しますのでご注意ください。「電源ボタンで通話を終了」がオンの場合には、音量キーの上／下を押すとロック解除できます。詳しくは、「ユーザー補助」を参照してください。

緊急通報位置通知について

緊急通報を行うと、お客様が発信した際の位置情報を緊急通報受理機関（警察など）へ通知します。このシステムを「緊急通報位置通知」といい、受信している基地局測位情報を元に算出した位置情報を通知します。

・お申し込み料金、通信料は一切かかりません。
・お客様の発信場所や電波の受信状況によっては、正確な位置が通知されないことがあります。必ず口頭で、緊急通報受理機関へお客様の発信場所や目的をお伝えください。
・「184」を付けて発信するなど、発信者番号を非通知にして緊急通報を行ったときは、位置情報は通知されません。ただし、人命などに差し迫った危険があると判断したときは、緊急通報受理機関がお客様の位置情報を取得することがあります。
・国際ローミングを使用しているときは、位置情報は通知されません。

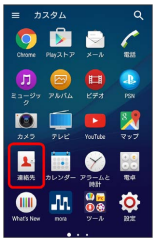
電話帳／通話履歴から電話をかける

電話帳や通話履歴を利用して、簡単に電話をかけることができます。

電話帳から電話をかける

1

ホーム画面で → → （連絡先）



連絡先画面が表示されます。

2

対象の連絡先をタップ

3

電話番号をタップ

電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

4

通話が終了したら

通話が終了します。

通話履歴から電話をかける

1

ホーム画面で （電話）

電話画面が表示されます。

2

対象の通話履歴をタップ

電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

3

通話が終了したら

通話が終了します。

通話履歴利用時の操作

履歴の詳細を確認する

通話履歴画面で対象の通話履歴の ⓘ

通話詳細画面が表示されます。

通話履歴を全件削除する

通話履歴画面で ⋮ → 通話履歴を全件削除 → 削除

表示する履歴の種類を設定する

通話履歴画面で ⋮ → 通話履歴フィルター → 表示する種類をタップ（ ◉ 表示） → OK

伝言メモを設定する

通話履歴画面で ⋮ → 伝言メモ設定 → 伝言メモ （ 表示）

・詳しくは、「通話の設定をする」を参照してください。

オプションサービス

便利な音声電話用オプションサービスが利用できます。

オプションサービスについて

次のオプションサービスが利用できます。

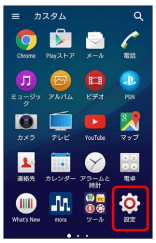
サービス名	説明
転送電話サービス	圏外時や電話を受けられないとき、あらかじめ指定した電話番号へ転送します。
留守番電話サービス	圏外時や電話を受けられないとき、留守番電話センターで伝言をお預かりします。
割込通話サービス[1]	通話中にかかってきた電話を受けることができます。
グループ通話サービス[1]	複数の相手と同時に通話できます。
発信者番号通知サービス	お客様の電話番号を相手に通知したり、通知しないようにしたりできます。
発着信規制サービス	電話発着信を状況に合わせて制限できます。
LTEを利用した音声通話[1]	音声通話にLTEを利用するかどうかを設定します。

1　別途お申し込みが必要です。

転送電話サービスを利用する

1

ホーム画面で　（設定）



2

通話設定

通話設定画面が表示されます。

3

留守番・転送電話設定

留守番・転送電話設定画面が表示されます。

4

転送電話を開始

5

呼び出しなし ／ 呼び出しあり ➔ 転送先の電話番号を入力 ➔ OK

・呼び出しあり を選択したときは、呼出時間を設定します。
・連絡先から転送先電話番号を選択できます。

6

OK

転送電話サービスが設定されます。

留守番・転送電話サービスを停止する

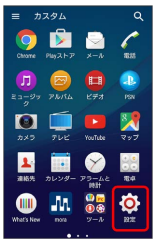
留守番・転送電話設定画面で サービス停止 ➔ 停止する ➔ OK

留守番・転送電話サービスが停止されます。

留守番電話サービスを利用する

1

ホーム画面で ➔ （設定）



2

通話設定

通話設定画面が表示されます。

3

留守番・転送電話設定

留守番・転送電話設定画面が表示されます。

4

留守番電話サービス開始

5

呼び出しなし ／ 呼び出しあり

・呼び出しあり を選択したときは、呼出時間を設定します。

6

OK

留守番電話サービスが設定されます。

・新しい伝言メッセージが録音されるとステータスバーに が表示されます。ステータスバーを下にドラッグして 新しい留守番電話 をタップし、音声ガイダンスに従ってください。

留守番・転送電話サービスを停止する

留守番・転送電話設定画面で サービス停止 ➔ 停止する ➔ OK

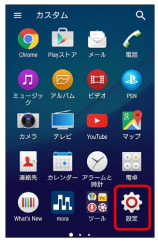
留守番・転送電話サービスが停止されます。

割込通話サービスを利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

ホーム画面で ➔ （設定）



2

通話設定

通話設定画面が表示されます。

3

その他の設定

4

割込通話 （ 表示）

割込通話サービスが設定されます。

・通話中に電話がかかってくると、割り込み音が鳴ります。 を右にドラッグして通話を開始できます。

グループ通話サービスを利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

通話中に 通話を追加

電話画面が表示されます。

2

電話番号を入力

通話が追加されます。

・電話画面で「よく使う連絡先」「最近の通話履歴」に表示された連絡先をタップしても、通話を追加できます。

3

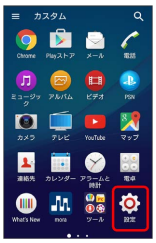
相手が応答したら 結合

グループ通話が開始されます。

発信者番号通知サービスを利用する

1

ホーム画面で （設定）



2

通話設定

通話設定画面が表示されます。

3

その他の設定

4

発信者番号 番号を非通知 ／ 番号を通知

発信者番号通知サービスが設定されます。

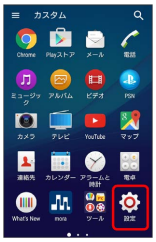
発着信規制サービスを利用する

電話、SMSの発着信を制限します。

・発着信規制中に電話やSMSの発信をしようとすると、発信できない旨のメッセージが表示されます。お客様がご利用になる地域によっては、表示されるまでに時間がかかることがあります。

1

ホーム画面で ⋯ ▶ ⚙ （設定）



2

通話設定

通話設定画面が表示されます。

3

発着信規制

4

規制する発信／着信条件をタップ

5

有効にする

発着信規制サービスが設定されます。

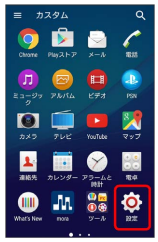
・発着信規制をすべて無効にするときは、 発着信規制を無効 をタップして、 無効にする をタップします。

VoLTE（LTEを利用した音声通話）サービスを利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

ホーム画面で ⋯ ▶ ⚙ （設定）



2

その他の設定

3

モバイルネットワーク ▶ VoLTEを有効 （ 表示）

VoLTEが有効になります。

通話の設定をする

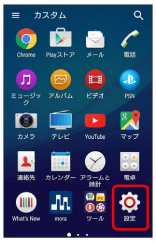
通話設定

通話に関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
着信音	着信音を設定します。
着信時バイブレーション	着信音と同時にバイブレータを動作させるかどうかを設定します。
ステップアップ音量	着信音量を次第に大きく鳴るようにするかどうかを設定します。
電話のアカウント設定	インターネット通話に使用するアカウントの設定をします。
ダイヤルキー操作音	電話番号発信画面でダイヤルキーをタップしたときに操作音を鳴らすかどうかを設定します。
伝言メモ	伝言メモを設定します。
応答拒否メッセージ	応答拒否時に送信するメッセージを編集します。
着信拒否設定	着信拒否を設定します。
TTYモード	TTYモードの設定をします。
補聴機能	補聴機能を設定します。
留守番・転送電話設定	留守番電話／転送電話の利用や動作を設定します。 詳しくは、「オプションサービス」を参照してください。
発着信規制	電話／SMSの発着信を制限します。 詳しくは、「発着信規制サービスを利用する」を参照してください。
その他の設定	発信者番号および割込通話の設定をします。 詳しくは、「割込通話サービスを利用する」「発信者番号通知サービスを利用する」を参照してください。
通話音質設定	通話中の音質を調整します。
ゆっくりモード	相手の通話速度を下げて、聞き取りやすくします。

1

ホーム画面で ⋮⋮ ➔ ⚙ （設定）



2

通話設定

通話設定画面が表示されます。

3

各項目を設定

通話に関する設定が終了します。

通話設定利用時の操作

伝言メモを設定する

伝言メモを設定すると、すぐに電話を受けられないときにも相手の伝言を受け取ることができます。留守番電話サービスとは異なる機能です。

通話設定画面で 伝言メモ ➔ 伝言メモ （ 表示）

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・伝言メモを設定すると、応答時間を変更したり、海外ローミング時に伝言メモを使うかどうかを設定できます。

伝言メモを再生する

通話設定画面で 伝言メモ ➔ 伝言メモリスト ➔ 対象の伝言メモをタップ

伝言メモが再生されます。

伝言メモを削除する

通話設定画面で 伝言メモ ➔ 伝言メモリスト ➔ 対象の伝言メモをロングタッチ ➔ 削除 ／ すべて削除 ➔ OK

着信拒否を設定する

種類別に着信拒否を設定できます。

通話設定画面で 着信拒否設定 → 着信拒否 （ 表示） → 緊急通報に関するメッセージを確認して OK → 拒否する着信の種類を設定（ 表示）

着信拒否が設定されます。

電話帳を利用する

電話帳に電話番号やメールアドレスなどを登録できます。

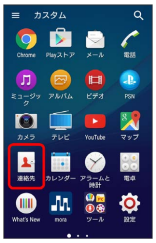
電話帳利用時のご注意

電話帳に登録したデータは、電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化してしまうことがあります。また、事故や故障でも同様の可能性があります。大切な電話帳などは、控えをとっておかれることをおすすめします。なお、電話帳が消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

新しい連絡先を登録する

1

ホーム画面で → （連絡先）



連絡先画面が表示されます。

2

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3

各項目を入力 → 保存

連絡先が登録されます。

電話番号発信画面から連絡先を登録する

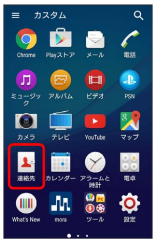
電話番号発信画面に入力した電話番号を、直接電話帳に登録できます。

ホーム画面で （電話） ダイヤルキーをタップして登録したい電話番号を入力 連絡先に追加

連絡先を確認する

1

ホーム画面で （連絡先）



連絡先画面が表示されます。

2

確認する連絡先をタップ

連絡先詳細画面が表示されます。

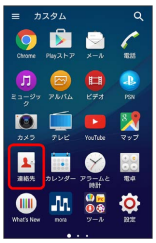
連絡先画面の見かた

名称	説明
1「お気に入り」タブ	お気に入り一覧が表示されます。
2「連絡先」タブ	連絡先一覧が表示されます。
3 ICE情報	緊急時のための医療情報や、身内などの連絡先を登録できます。
4 自分の連絡先	自分の連絡先を閲覧、編集できます。
5 連絡先	タップすると、連絡先詳細画面が表示されます。
6 検索	連絡先を検索できます。
7 メニュー	連絡先の各種設定を行います。
8「グループ」タブ	連絡先のグループを表示します。
9 インデックス	インデックスを表示し、五十音順、アルファベット順などで検索できます。
10 新規登録	新しい連絡先を登録できます。

連絡先を編集する

1

ホーム画面で → （連絡先）



連絡先画面が表示されます。

2

対象の連絡先をタップ →

3

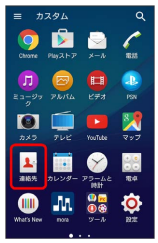
各項目を編集 → 保存

連絡先の変更が完了します。

連絡先を削除する

1

ホーム画面で → （連絡先）



連絡先画面が表示されます。

2

→ 複数選択

3

対象の連絡先をタップ →

・1件でも複数件でも選択できます。選択数： をタップして すべて選択 をタップすると、すべての連絡先を選択できます。

4

削除

連絡先が削除されます。

電話帳をインポートする

あんしんバックアップアプリを利用して電話帳をインポートする

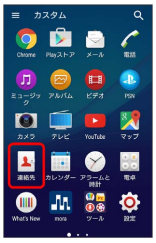
あんしんバックアップでは、ソフトバンクが管理するサーバー（クラウド）を利用してデータをバックアップしたり、インポートしたりできます。
詳しくは「あんしんバックアップアプリを利用する」を参照してください。

SDカードから電話帳をインポートする

SDカードにバックアップした電話帳をインポート（読み込み）できます。

1

ホーム画面で → → （連絡先）



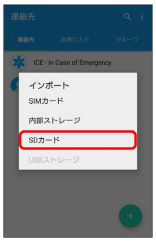
連絡先画面が表示されます。

2

→ 連絡先インポート

3

SDカード



4

画面の指示に従って操作

インポートが完了します。

電話帳をバックアップする

あんしんバックアップアプリを利用して電話帳をバックアップする

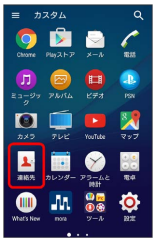
あんしんバックアップでは、ソフトバンクが管理するサーバー（クラウド）を利用してデータをバックアップしたり、インポートしたりできます。
詳しくは「あんしんバックアップアプリを利用する」を参照してください。

SDカードに電話帳をバックアップする

SDカードに電話帳をバックアップ（保存）できます。

1

ホーム画面で → （連絡先）



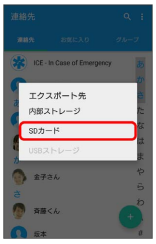
連絡先画面が表示されます。

2

→ 連絡先エクスポート

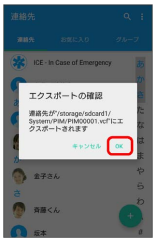
3

SDカード



4

OK



SDカードに電話帳が保存されます。

メール／インターネット

メールの種類について……74
S!メール初回起動時の設定について……74
スレッド一覧モード／フォルダー覧モードについて……76
S!メール／SMSを送信する……77
S!メールでデコレメールを送信する……78
S!メール／SMSを受信／返信する……79
S!メール／SMSを管理する……81
S!メール／SMS作成時の操作……87
S!メール／SMS設定……90
Gmailを利用する……92
eメールを利用する……95
Chromeを利用する……98

メールの種類について

S!メール

ソフトバンク携帯電話（S!メール対応機器）のほか、他社の携帯電話、パソコンなどのeメール対応機器とも送受信できるメールです。SMSより長いメッセージ、画像や動画などを添付して送信することができます。

SMS

携帯電話の電話番号を宛先として短いメッセージ（全角70文字まで）の送受信ができます。

Gmail

Googleのウェブメールサービス、会社や自宅などで送受信しているeメールを利用できます。

eメール

会社や自宅のパソコンなどで送受信しているeメール（POP3／IMAP4）を、本機でも同じように送受信することができます。

・eメールを使用するには、メールアカウントを設定する必要があります。
・本機のeメールで送受信を行うと、本機とメールサーバーとで同期が行われ、パソコンからでも同じ送受信内容（POP方式の場合は受信内容のみ）を確認することができます。

S!メール初回起動時の設定について

S!メール初回起動時の設定を行う

メールを初めて起動したときは、Wi-Fi利用時にS!メールを送受信するための設定と、（ハングアウト）で送受信したSMSをインポートするための設定を行います。

1

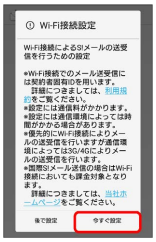
ホーム画面で （メール）

Wi-Fi接続設定画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

今すぐ設定



Wi-Fi利用時の送受信が設定されます。

・あとから設定するときは、 後で設定 をタップします。

3

OK

・あとから設定するときは、 後で実行 をタップします。

4

OK ➔ 機内モード （ 表示） ➔ ◁

5

OK

6

OK ➔ 機内モード （ 表示） ➔ ◁

初回起動時の設定が完了します。

初回起動時の設定内容について

あとからWi-Fi利用時のS!メール送受信を設定する

初回起動時に 後で設定 をタップしたときは、次の操作でWi-Fi利用時のS!メール送受信を設定できます。

スレッド一覧画面で 設定 ➔ 送受信設定 ➔ Wi-Fi接続設定

標準メッセージアプリで受信したメールをあとからインポートする

初回起動時に 後で実行 をタップしたときは、次の操作で標準メッセージアプリで受信したメールの移行ができます。

スレッド一覧画面で 設定 ➔ 共通設定 ➔ メール保存・読み込み ➔ メールの移行 ➔ 画面の指示に従って操作

Wi-Fi利用時のS!メール送受信についてのご注意

国際S!メールの送信料について

国際S!メールを送信するときは、Wi-Fi利用時にも送信料が発生しますのでご注意ください。

画面消灯（画面ロック設定）時のS!メール受信について

画面消灯（画面ロック設定）時もWi-Fiを利用してS!メールを受信する場合は、Wi-Fiの詳細設定で、Wi-Fiのスリープを無効にしてください。

スレッド一覧モード／フォルダー一覧モードについて

メールの表示方法には、スレッド一覧モードとフォルダー一覧モードの2種類があります。
ユーザーガイドではスレッド一覧モードでの操作を記載しております。

フォルダー一覧モードについて

フォルダー一覧モードでは操作が異なる場合があります。詳しくは、SoftBankメールの取扱説明書 (http://help.mb.softbank.jp/app/smail/pc/index.html)を参照してください。

スレッド一覧モードとフォルダー一覧モードを切り替える

1

ホーム画面で （メール）

2

現在の一覧モード名をタップ

3

変更後の一覧モード名をタップ

一覧モードが切り替わります。

・SMS／S!メール自動切替 が有効（ 表示）に設定されているときは、画面下部の 切替 をタップしても切り替えられます。

スレッド一覧モードについて

スレッド一覧モードでは、送受信したS!メール／SMSを宛先ごとにまとめて表示します。たとえば、山本さんとやりとりしたメールを確認するときは、1つのスレッドの中で山本さんと会話をしているように表示されます。

1 送受信した相手のスレッド
2 本文入力欄
3 送受信したメール内容
4 S!メール／SMSを送信

フォルダー一覧モードについて

フォルダー一覧モードでは、「受信フォルダ」や「送信フォルダ」、作成したサブフォルダなどに分けてメールを保存します。

S!メール／SMSを送信する

S!メール／SMSを送信する

1

ホーム画面で （メール） 作成

2

・宛先入力欄に電話番号やアドレスを直接入力することもできます。

3

電話帳 ／ 送信履歴 ／ 受信履歴 ／ メールグループ

・電話帳 ／ 送信履歴 ／ 受信履歴 をタップすると、電話帳／送信履歴／受信履歴から宛先を選択できます。
・メールグループ をタップすると、メールグループを選択して、メールグループに登録されたすべての宛先を送信する宛先に設定できます。

4

送信する宛先を選択 OK

・電話帳 ／ 送信履歴 ／ 受信履歴 ／ メールグループ をタップすると、表示する宛先のリストを切り替えられます。
・送信する宛先を設定したあと、 0000 をタップすると、宛先の電話番号やアドレスを確認したり、宛先をCcやBccに設定できます。
・CcやBccを設定するとS!メールでの送信になります。
・送信する宛先を設定したあと、 0000 をタップし、 0000 をタップすると宛先を削除できます。 0000 をタップして 宛先削除 をタップしても削除できます。

5

件名／本文入力欄をタップ 件名／本文を入力

・ をタップするとファイルを添付できます。詳しくは「ファイルを添付する」を参照してください。
・件名を入力／ファイルを添付するとS!メールでの送信になります。

6

送信

S!メール／SMSが送信されます。

・送信できなかった場合は、S!メール／SMSが下書きとして保存されます。

S!メール／SMSの送信について

S!メール／SMSの切り替えについて

件名の有無や本文の長さなどで、送信時に自動でS!メール／SMSが切り替わります。

・メールの新規作成時は、どちらで送信されるかを、画面上部の表示で確認できます。
　・「S!メール」と表示されているとき：S!メールで送信されます。
　・「SMS」と表示されているとき：SMSで送信されます。
・ホーム画面で（メール）➡ 設定 ➡ 共通設定 ➡ SMS／S!メール自動切替 （□表示）をタップすると、新規作成時に 作成 （S!メール）と SMS が選択できるようになります。

下書きについて

S!メール／SMS作成中に ◁ をタップして画面を切り替えると、作成中のS!メール／SMSを下書きとして保存します。
下書きは、スレッド一覧モードでは ✎ が表示され、フォルダー一覧モードでは 下書き／未送信フォルダ に保存されます。下書きのS!メール／SMSを表示すると、内容を再編集して送信できます。

S!メールでデコレメールを送信する

テンプレートを利用する

様々なデザインを利用して、メールを装飾することができます。

1

ホーム画面で （メール）➡ 作成 ➡ 本文入力欄をタップ ➡ 装飾 ➡ テンプレート ➡ 左右にフリックしてテンプレートを選択

2

決定

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3

宛先を入力 ➡ 件名を入力 ➡ 本文を入力 ➡ 送信

デコレメールが送信されます。

S!メールを装飾する

1

本文入力中に 装飾 → 装飾方法をタップ

メールが装飾できます。

・左右にフリックすると、ほかの装飾方法を確認できます。

2

画面の指示に従ってメールを装飾

メールを装飾しながら、本文が入力できます。

S!メール／SMSを受信／返信する

S!メールやSMSは、自動的に受信されます。また、手動で受信することや、サーバーに保存されたメールを受信することもできます。

新着のS!メール／SMSを確認する

新着メールを受信すると、新着メッセージの通知と、通知アイコンが表示されます。

1

通知をタップ

S!メール／SMS詳細画面が表示されます。

・通知アイコンから確認するには、ステータスバーを下にドラッグして通知パネルを開きます。通知をタップすると新着メールが表示されます。
・新着メールが2通以上あるときは、スレッド一覧画面が表示されます。

迷惑メールについて

迷惑メール設定を行うと、電話帳に登録していない差出人から受信したメールは、新着メール通知されず、迷惑メールスレッドに保存されます。迷惑メールスレッドに保存されたメールは、次の操作で確認できます。

ホーム画面で （メール） → ⋮ → 迷惑メール

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

手動でS!メール／SMSを受信する

1

ホーム画面で （メール） → 新着

メールを受信します。

サーバーメールを受信する

1

ホーム画面で （メール） ➔ ⋮ ➔ サーバーメール操作

2

全て受信 ／ 差出人／件名で受信

サーバーメールを受信します。

S!メール／SMSを返信する

1

S!メール／SMS詳細画面で 返信 ／ 全返信

2

本文を入力 ➔ 送信

メールが送信されます。

S!メール／SMSを転送する

1

S!メール／SMS詳細画面で 転送

2

宛先を入力 ➔ 本文を入力 ➔ 送信

メールが転送されます。

S!メール／SMSを管理する

S!メール／SMSを確認する

1

ホーム画面で （メール）

スレッド一覧画面が表示されます。

2

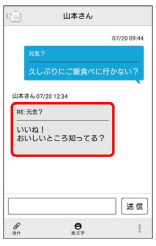
スレッドをタップ

スレッド詳細画面が表示されます。

・下書きしたメールや、未送信のメールを確認したい場合は、 と表示されたスレッドをタップすると、下書き／未送信のメールを含むスレッド詳細画面が表示されます。

3

メールをタップ



S!メール／SMS詳細画面が表示されます。

ウィジェットについて

ウィジェットを利用すると、ホーム画面からメールの情報を確認できます。ウィジェットには簡易版（画面上部）と詳細版（画面下部）があります。簡易版では、未読メール数を確認できます。詳細版では、未読メール数に加えて最新の未読メールの日時や、本文の一部も確認できます。未読メールがない場合は、最新のメールの内容が確認できます。

メール利用時の操作

サーバーメールをすべて削除する

スレッド一覧画面で ⋮ → サーバーメール操作 → 全て削除 → 削除 → OK

メールサーバーの容量を確認する

スレッド一覧画面で ⋮ → サーバーメール操作 → 容量確認

メールを保護する

スレッド詳細画面で対象のメールをロングタッチ → 保護

・保護を解除するには、もう一度 保護 をタップします。

添付ファイルを保存する

S!メール／SMS詳細画面で → 保存する添付ファイルの □ をタップ（ 表示） → 保存

スレッド一覧画面でスレッドを削除する

スレッド一覧画面で対象のスレッドをロングタッチ → 削除 → 削除

・複数のスレッドを選択するときは、ロングタッチしたあとに、そのほかの対象のスレッドをタップします。

スレッド詳細画面でメールを削除する

スレッド詳細画面で対象のメールをロングタッチ → 削除 → 削除

スレッド詳細画面で迷惑メールを申告する

スレッド詳細画面で対象のメールをロングタッチ → 申告 → はい

・選択できるメールは1件のみです。

S!メール／SMS詳細画面で迷惑メールを申告する

S!メール／SMS詳細画面で ⋮ → 迷惑メール申告 → はい

スレッド詳細画面で差出人／宛先のアドレスを一覧表示する

スレッド詳細画面で ⋮ → アドレス一覧

S!メール／SMS詳細画面で差出人／宛先のアドレスを一覧表示する

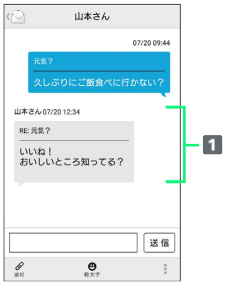
S!メール／SMS詳細画面で

スレッド一覧画面について

1 差出人／送受信・保存日時など

アイコン	説明
✉	未読メールあり
✎	下書き
✕	送信が失敗したメールあり

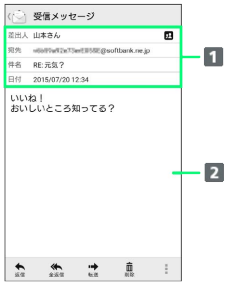
スレッド詳細画面について



1 差出人／件名／本文／送受信・保存日時など

アイコン	説明
✓	配信確認済み
!	重要度が高い
↓	重要度が低い
🔒	保護
🕒	送信予約中
✕	送信失敗
⌛	自動再送登録中
✎	下書き

S!メール／SMS詳細画面について



1 差出人／宛先／件名／送受信・保存日時など

2 本文

アイコン	説明
👥	差出人／宛先一覧表示。タップすると差出人／宛先に含まれるアドレスを一覧表示します。
✓	配信確認済み。タップするとレポートが表示されます。送信済みメールの場合に表示されます。
📎	添付ファイルあり。タップすると添付ファイルが保存できます。

S!メール／SMSデータをバックアップする

本体のメールデータをSDカードなどにバックアップします。

・本体に保存されているメールデータをバックアップします。メールデータを1件ずつ選択してバックアップすることはできません。
・SDカードを取り付けていないときは、本体メモリにバックアップされます。

1

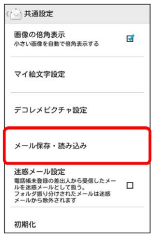
ホーム画面で （メール） 設定

2

共通設定

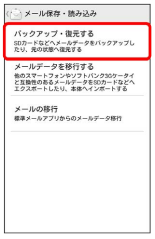
3

メール保存・読み込み



4

バックアップ・復元する



5

バックアップ（専用フォーマット） OK

6

OK 機内モード （ 表示）

バックアップが開始されます。

7

OK 機内モード （ 表示）

バックアップが完了します。

S!メール／SMSデータを復元する

SDカードなどにバックアップしたメールデータを本体に復元します。

1

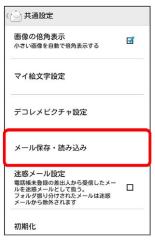
ホーム画面で （メール） 設定

2

共通設定

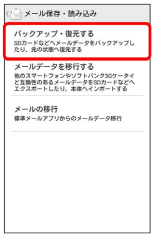
3

メール保存・読み込み



4

バックアップ・復元する



5

復元（専用フォーマット） OK

6

OK 機内モード （ 表示） ◁

7

対象のファイルをタップ OK

復元が開始されます。

8

OK 機内モード （ 表示） ◁

復元が完了します。

S!メール／SMSデータを移行する（エクスポート）

本体のメールデータをvMessage形式でSDカードなどにエクスポートします。vMessage形式は、ほかのスマートフォンやソフトバンク携帯電話（3G）と互換性があります。

・本体に保存されている受信メールデータ／送信メールデータ／下書き／未送信メールデータごとにエクスポートします。メールデータを1件ずつ選択して保存することはできません。
・SDカードを取り付けていないときは、本体メモリにエクスポートされます。

1

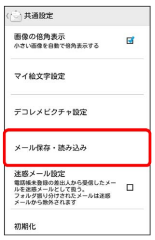
ホーム画面で （メール） ➔ 設定

2

共通設定

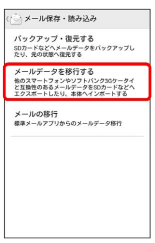
3

メール保存・読み込み



4

メールデータを移行する



5

エクスポート（vMessage） ➔ OK

・アプリケーションのダウンロードや、ご利用規約などの確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

6

メールの種類をタップ ➔ 実行

エクスポートが開始されます。

7

OK

エクスポートが完了します。

メールデータのエクスポートについて

メールデータのエクスポート時に使用される場所について

メールデータをエクスポートするときは、SDカードまたは本体メモリの次の場所に対して保存が行われます。

・受信メールデータの場合：private/MYFOLDER/Mail/Inbox/Inbox.BCK
・送信メールデータの場合：private/MYFOLDER/Mail/Sent Messages/Sent Messages.BCK
・下書き／未送信メールデータの場合：private/MYFOLDER/Mail/Drafts/Drafts.BCK

エクスポートしたデータのファイル名について

エクスポートしたデータのファイル名は、SDカード／本体メモリへの保存年月日になります。たとえば、2015年6月1日に保存されたメールデータは、「15060100.vmg」となります。同じ日に複数のファイルを保存した場合は「15060101.vmg」となり、下2桁の数字が増えていきます。また、本機の時計が未設定の場合は、「XXXXXX.vmg」となります。

S!メール／SMSデータを移行する（インポート）

SDカードなどにエクスポートしたvMessage形式のメールデータを、本体にインポートします。

・これまでお使いの携帯電話などのデータをインポートする場合は、あらかじめ、インポートしたいデータをSDカードなどに保存しておいてください。

1

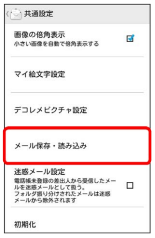
ホーム画面で （メール） 設定

2

共通設定

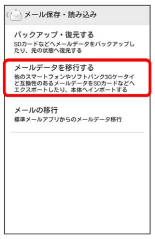
3

メール保存・読み込み



4

メールデータを移行する



5

インポート（vMessage） OK

6

メールの種類をタップ OK

7

OK 機内モード （ 表示）

8

対象のファイルをタップ OK

インポートが開始されます。

9

OK → 機内モード →（ 表示）→ ◁

インポートが完了します。

メールデータのインポートについて

メールデータのインポート時に使用される場所について

メールデータをインポートするときは、SDカードまたは本体メモリの次の場所に対して読み込みが行われます。

・受信メールデータの場合：private/MYFOLDER/Mail/Inbox/Inbox.BCK
・送信メールデータの場合：private/MYFOLDER/Mail/Sent Messages/Sent Messages.BCK
・下書き／未送信メールデータの場合：private/MYFOLDER/Mail/Drafts/Drafts.BCK

セキュリティ設定を行ったメールデータのインポートについて

これまでお使いの携帯電話の機能で、シークレットモードなど、第三者にデータを見せない設定を行っていた場合でも、本アプリケーションではインポートを行います。また、インポートしたデータは閲覧することもできます。

インポートできないメールデータについて

これまでお使いの携帯電話で暗号化してメールデータをバックアップした場合、本アプリケーションではインポートできません。

S!メール／SMS作成時の操作

メールの送信、返信、転送時に使用できる機能について説明します。

ファイルを添付する

1

S!メール作成中に

2

ファイルの種類をタップ → 画面の指示に従ってファイルを添付

ファイルが添付されます。

日時を指定して送信する

指定した日時に自動的に送信されるメールを作成できます。

1

宛先／件名／本文を入力したら ⋮ ➔ 送信予約

2

送信する日付を設定 ➔ 設定

3

送信する時刻を設定 ➔ 設定

4

OK

下書きフォルダに保存され、設定した日時になると自動で送信されます。

絵文字を入力する

1

件名／本文入力中に 絵文字

2

絵文字をタップ

絵文字が入力されます。

・本文入力中の場合、 マイ絵文字 をタップするとマイ絵文字が選択できます。
・マイ絵文字タブの 📦 をタップすると、SDカード／本体メモリに保存されているマイ絵文字を選択できます。

プレビューを表示する

作成したS!メール／SMSがどのように表示されるか確認できます。

1

S!メール／SMS作成中に ⋮ ➔ プレビュー

プレビューが表示されます。

重要度を設定する

1

S!メール作成中に ⋮ ➔ 重要度設定

2

重要度をタップ ➔ OK

重要度が設定されます。

配信確認を要求する

1

S!メール／SMS作成中に ⋮ ➔ 配信確認

2

送信したメッセージの配信確認を要求 （ ☑ 表示） ➔ OK

配信確認を要求するように設定されます。

メールを削除する

作成中のメールを、下書きとして保存せずに削除します。

1

S!メール／SMS作成中に ⋮ ➔ 削除

2

削除

メールが削除されます。

S!メールに切り替える

SMS／S!メール自動切替 を無効に設定しているときに利用できます。詳しくは、「共通設定」を参照してください。

1

SMS作成中に ⋮ ➔ S!メール切替

2

OK

S!メールに切り替わります。

SMSに切り替える

SMS／S!メール自動切替 を無効に設定しているときに利用できます。詳しくは、「共通設定」を参照してください。

1

S!メール作成中に ⋮ ➔ SMS切替

2

OK

SMSに切り替わります。

S!メール／SMS設定

S!メール／SMSに関する設定を行います。

共通設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	詳細
新着通知設定	新着メール受信時、通知に表示する項目を設定します。
着信音／バイブレーション	新着メール受信時の着信音やバイブレーション、着信ランプなどを設定します。
スレッドモード	メールを会話スレッド形式で表示するかどうかを設定します。
画面着せ替え	画面のデザインを設定します。
文字サイズ変更	フォントサイズを設定します。
SMS／S!メール自動切替	送信時に、自動でS!メール／SMSを切り替えるかどうかを設定します。
件名欄を表示	スレッドモード時に、件名入力欄を表示するかどうかを設定します。
画像の倍角表示	小さい画像を自動で倍角表示します。
マイ絵文字設定	マイ絵文字の表示順を変更したり、削除します。
デコレメピクチャ設定	デコレメピクチャの表示順を変更したり、削除します。
メール保存・読み込み	メールデータをバックアップ／復元したり、メールデータをvMessage形式でエクスポート／インポートします。vMessage形式は、ほかのスマートフォンやソフトバンク携帯電話（3G）と互換性があります。
迷惑メール設定	電話帳に登録していない差出人から受信したメールを、迷惑メールフォルダに振り分けるかどうかを設定します。
初期化	メール設定をお買い上げ時の状態に戻します。
詳細設定	古いメールを自動的に削除するかどうかを設定したり、保存するメールの件数を設定します。また、SDカードと本体メモリの保存領域の確認もできます。

1

ホーム画面で （メール） ➔ 設定

2

共通設定 → 各項目を設定

設定が反映されます。

送受信設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	詳細
受信設定	S!メール／SMS受信時の設定を行います。S!メールの一部を受信するとき、受信する内容を設定したり、S!メール起動時に自動で新着メールの確認をするかどうかを設定します。
送信設定	S!メール／SMS送信時の設定を行います。S!メール返信時にメールの内容を引用するかどうかを設定したり、S!メール／SMS送信時に配信確認を要求するかどうか、確認画面を表示するかどうかなどを設定できます。
Wi-Fi接続設定	Wi-Fi接続でS!メールを送受信するための設定を行います。
SMS送受信設定	SMSの送受信時に使うアプリを設定します。
送受信中ステータス表示	バックグラウンドで送受信するかどうかを設定します。

1

ホーム画面で （メール） → 設定

2

送受信設定 → 各項目を設定

設定が反映されます。

メールグループ設定

1

ホーム画面で （メール） → 設定

2

メールグループ設定

メールグループ設定画面が表示されます。

メールグループ設定時の操作

メールグループを追加する

メールグループ設定画面で グループ追加 → グループ名を入力 → OK

・絵文字を入力するには、 絵文字 をタップします。

グループにメンバーを追加する

メールグループ設定画面で対象のグループをタップ → メンバー追加 → 電話帳 ／ 送信履歴 ／ 受信履歴 ／ 直接入力 → 追加したい連絡先を選択／入力 → OK

グループ名を編集する

メールグループ設定画面で対象のグループをロングタッチ → グループ名を編集 → OK

・絵文字を入力するには、 絵文字 をタップします。

グループを削除する

メールグループ設定画面で対象のグループの ✕ → 削除

メンバーを削除する

メールグループ設定画面でグループをタップ → 対象のメンバーの ✕ → 削除

電話番号・メールアドレス設定

設定・確認できる項目は次のとおりです。

項目	詳細
電話番号	電話番号が表示されます。
メールアドレス	メールアドレスが表示されます。
My SoftBank へ移動	My SoftBankへ移動し、メールアドレスの変更などができます。

1

ホーム画面で （メール） 設定

2

電話番号・メールアドレス 各項目を設定

設定が反映されます。

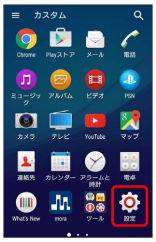
Gmailを利用する

Googleのメールサービス、会社や自宅などで送受信しているeメールを利用できます。

アカウントを追加する

1

ホーム画面で （設定）



2

アカウント アカウントを追加

3

追加するアカウントを選択 画面の指示に従って操作

アカウントが追加されます。

アカウントを切り替える

1

ホーム画面で （Google） （Gmail）

メール一覧画面が表示されます。

2

3

切り替えるアカウントをタップ

アカウントが切り替わります。

作成／送信する

1

ホーム画面で （Google） （Gmail）

メール一覧画面が表示されます。

2

メール作成画面が表示されます。

3

宛先／件名／本文を入力

メールが送信されます。

メール作成時の操作

Cc／Bccを追加する

メール作成画面で、宛先の 宛先を入力

静止画／動画を添付する

メール作成画面で ファイルを添付 アプリケーションを選択 添付するファイルを選択

下書きとして保存する

メール作成中に 下書きを保存

下書きとして保存されます。

作成中のメールを破棄する

メール作成画面で ⋮ ➡ 破棄

新着メールを確認する

新着メールを受信するとステータスバーに ✉ / ✉ が表示されます。

1

ステータスバーを下にドラッグして、通知パネルを開く

通知パネルが表示されます。

2

新着メールをタップ

受信した新着メールの詳細画面が表示されます。

・新着メールが2件以上あるときは、メール一覧画面が表示されます。確認する新着メールをタップしてください。

メールを確認する

1

ホーム画面で （Google） ➡ （Gmail）

メール一覧画面が表示されます。

2

対象のメールをタップ

メール詳細画面が表示されます。

メール確認時の操作

メールを返信する

メール詳細画面で ↩ ➡ メールを作成 ➡ ➤

・全員へ返信する場合は、⋮ ➡ 全員に返信 をタップします。

メールを転送する

メール詳細画面で ⋮ ➡ 転送 ➡ メールを作成 ➡ ➤

メールを未読に戻す

メール一覧画面で未読にするメールをロングタッチ ➡ ✉

メールを削除する

メール一覧画面で削除するメールをロングタッチ ➡ 🗑

アカウントを手動で同期する

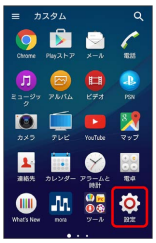
メール一覧画面で、画面を下にドラッグ

・自動同期の設定に関わらず、手動で同期できます。

アカウントを削除する

1

ホーム画面で ⋯ ▶ ⚙（設定）



2

アカウント ▶ 削除するアカウントの種類をタップ

3

削除したいアカウントをタップ ▶ ⋮ ▶ アカウントを削除 ▶ アカウントを削除

アカウントが削除されます。

eメールを利用する

アカウントを設定する

ご利用のeメールについて、ユーザー名（ユーザーID）やパスワード、サーバー名などの情報をご確認ください。

1

ホーム画面で ⋯ ▶ ✉（Eメール）

初回起動時のみ、アカウント登録画面が表示されます。

2

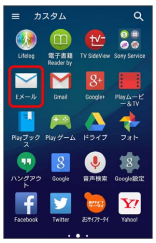
画面の指示に従ってアカウントを設定

eメールの設定が完了します。

アカウントを追加する

1

ホーム画面で ▶ ▶ （Eメール）



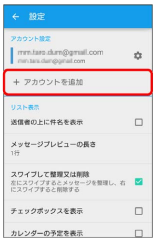
eメール一覧画面が表示されます。

2

▶ 設定

3

アカウントを追加



4

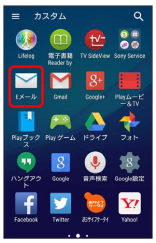
画面の指示に従って操作

eメールアカウントの追加が完了します。

eメールを作成／送信する

1

ホーム画面で ▶ ▶ （Eメール）



eメール一覧画面が表示されます。

2

メール作成画面が表示されます。

3

宛先／件名／本文を入力 ▶ 送信

メールが送信されます。

新着メールを確認する

新着eメールを受信するとステータスバーに が表示されます。

1

ステータスバーを下にドラッグして、通知パネルを開く

通知パネルが表示されます。

2

新着eメールをタップ

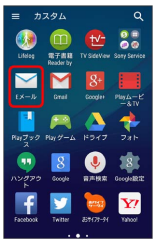
受信した新着eメールの詳細画面が表示されます。

・新着eメールが2通以上あるときは、eメール一覧画面が表示されます。

メールを確認する

1

ホーム画面で （Eメール）



eメール一覧画面が表示されます。

2

対象のメールをタップ

eメール詳細画面が表示されます。

eメール確認時の操作

メールを未読に戻す

eメール一覧画面で未読にするメールをロングタッチ

メールを削除する

eメール一覧画面で削除するメールをロングタッチ 削除

アカウントを手動で同期する

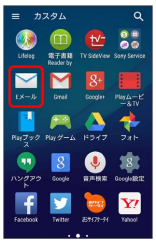
同期したいアカウントに切り替えて 更新

・自動同期の設定にかかわらず、手動で同期できます。

アカウントを削除する

1

ホーム画面で → （Eメール）



eメール一覧画面が表示されます。

2

→ 設定

3

削除したいアカウントをタップ → アカウントの削除 → OK

アカウントが削除されます。

Chromeを利用する

検索語やURLを入力し、手軽にインターネットを利用できます。

SSL／TLSについて

SSL（Secure Sockets Layer）とTLS（Transport Layer Security）とは、データを暗号化して送受信するためのプロトコル（通信規約）です。SSL／TLS接続時の画面では、データを暗号化し、プライバシーにかかわる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信でき、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。

SSL／TLS利用に関するご注意

セキュリティで保護されている情報画面を表示する場合は、お客様は自己の判断と責任においてSSL／TLSを利用するものとします。お客様ご自身によるSSL／TLSの利用に際し、ソフトバンクおよび認証会社である合同会社シマンテック・ウェブサイトセキュリティ、サイバートラスト株式会社は、お客様に対しSSL／TLSの安全性に関して何ら保証を行うものではありません。

Chromeを利用する

1

ホーム画面で （Google） → （Chrome）

Chrome画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・SMSやメール内のURLをタップするとChromeが自動的に起動します。

2

画面上部の入力欄をタップ → 検索語またはURLを入力 → 実行

検索結果またはウェブページが表示されます。

Chrome利用時の操作

My SoftBankにログインする

My SoftBankでは、ご利用料金やポイント数の確認、料金プランやオプションサービスなどの契約変更、メールアドレスの変更や迷惑メール対策の設定などができます。

Chrome画面で ⋮ ➔ ブックマーク ➔ MySoftBank ➔ 画面の指示に従って操作

ウェブページ内を検索する

ウェブページ表示中に ⋮ ➔ ページ内検索 ➔ 検索文字列を入力

検索結果がハイライト表示されます。

ブックマークを登録する

1

ホーム画面で （Google） ➔ （Chrome）

Chrome画面が表示されます。

2

登録するウェブページを表示 ➔ ⋮ ➔ ☆

ブックマークの追加画面が表示されます。

3

名前やURLなどを確認／変更 ➔ 保存

表示中のウェブページがブックマークに登録されます。

ブックマーク利用時の操作

ブックマークを編集する

Chrome画面で ⋮ ➔ ブックマーク ➔ 対象のブックマークをロングタッチ ➔ ブックマークを編集 ➔ 各項目を編集 ➔ 保存

ブックマークを削除する

Chrome画面で ⋮ ➔ ブックマーク ➔ 対象のブックマークをロングタッチ ➔ ブックマークを削除

閲覧履歴を表示する

1

ホーム画面で （Google） （Chrome）

Chrome画面が表示されます。

2

履歴

履歴画面が表示されます。

3

対象の履歴をタップ

ウェブページが表示されます。

新しいタブを開く

複数のタブを開いて、ウェブページの切り替えを簡単に行えます。

1

ホーム画面で （Google） （Chrome）

Chrome画面が表示されます。

2

新しいタブ

新しいタブが表示されます。

・タブを切り替えるには、 をタップして対象のタブをタップします。

Chromeを設定する

Chromeに関するさまざまな設定を行うことができます。

1

ホーム画面で （Google） （Chrome）

Chrome画面が表示されます。

2

設定 各項目を設定

設定が完了します。

カメラ

静止画／動画を撮影する.....104
撮影した静止画／動画を表示する（アルバム）.....106
撮影した静止画を加工する（アルバム）.....107
静止画／動画を共有する.....109
カメラの設定を行う.....110

静止画／動画を撮影する

静止画／動画撮影について

静止画のファイル形式について

静止画のファイル形式はJPEGです。

動画のファイル形式について

本機のカメラはMPEG-4形式に対応しています。

カメラに関するご注意

レンズの汚れについて

レンズが指紋や油脂などで汚れると、鮮明な静止画／動画の撮影ができません。撮影する前に、柔らかい布などで拭いてください。

直射日光を当てないでください

カメラのレンズ部分に直射日光を長時間当てないよう、ご注意ください。内部のカラーフィルターが変色し、映像が変色することがあります。

静止画／動画撮影に関するご注意

著作権・肖像権について

お客様が本機で撮影または録音したものは、個人で楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用、改変などすると、肖像権の侵害となる場合がありますので、そのようなご利用もお控えください。撮影したものをインターネットウェブページなどで公開する場合も、著作権や肖像権には十分にご注意ください。なお、実演や興行、展示物などのうちには、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影を制限している場合がありますので、ご注意ください。著作権に関わる画像の伝送は、著作権法の規定による範囲内で使用する以外はご利用になれませんので、ご注意ください。

撮影／画像送信について

カメラ付き端末を利用して撮影や画像送信を行う際は、プライバシーなどにご配慮ください。
お客様が本機を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行う場合、法律、条例（迷惑防止条例など）に従い処罰されることがあります。

カメラに関するご注意

本機で撮影した静止画または動画は、すべて本体メモリまたはSDカードに保存されます。SDカードに保存する場合は、カメラを使用する前にSDカードを取り付けてください。
本機の温度が上昇すると、カメラが起動しない場合や、停止する場合があります。
市販のイヤホン、または他のBluetooth®機器などと接続しているときは、シャッター音や撮影開始／停止音が通常より小さくなることがあります。
解像度が高くなるほど、記録するためにより大きなメモリ容量が必要になります。
静止画撮影時、オートフォーカス枠が表示されなかったときは、ピントが合わなかった可能性があります。
ISO感度を上げると、光量の少ない場所でも明るく、手ブレを軽減して撮影できます。ただし、ノイズが目立ちます。
ISO感度を下げると、ノイズが目立たなく撮影できます。ただし、光量の少ない場所では暗く、手ブレしやすくなることがあります。
動画撮影時は、送話口（マイク）を指などでふさがないようにしてください。
撮影は、十分に充電された状態で行ってください。

フラッシュ／フォトライト点灯時の警告

フラッシュ／フォトライトを目に近づけて点灯させないでください。フラッシュ／フォトライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。また、ほかの人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などを起こす原因となります。

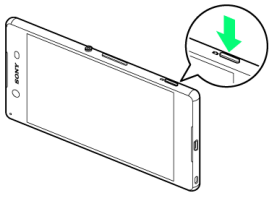
静止画を撮影する

撮影した静止画は、お買い上げ時は本機（本体メモリ）に保存されます。

・SDカードが取り付けられているときは、撮影した静止画／動画の保存先をSDカードに設定することができます。

1

（長押し）



撮影画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・ホーム画面で をタップし、 （カメラ）をタップしてもカメラを起動できます。
・撮影画面で約3分間（「クイック起動」で起動した場合は約30秒間）何も操作しないと、カメラが終了します。

2

カメラを被写体に向ける → 撮影画面を確認して ◎

シャッター音が鳴り、静止画が保存されます。

静止画撮影時の操作

ズームを利用する

音量キーを押す

・撮影画面をピンチアウト／インしても、ズームイン／アウトできます。
・音量キーの操作は、音量キー設定により異なります。お買い上げ時は「ズーム」に設定されています。

カメラキーで撮影する

📷（長押し） → カメラを被写体に向ける → 📷

・オートフォーカス機能で撮影するときは、📷を半押しし、オートフォーカス枠が青色に変わってピピッと音が鳴ったら、そのまま📷を止まるまでしっかり押します。

「タッチ撮影」で撮影する

撮影モードを「プレミアムおまかせオート」「マニュアル」「サウンドフォト」「スイングパノラマ」に設定しているときに操作できます。「タッチ撮影」をオンに設定してから撮影します。

📷（長押し） → 撮影モードアイコンをタップして撮影モードを選択 → ⋮ → 「 ⚙ 」タブをタップ → 「タッチ撮影」の ◯ をタップまたは右にドラッグ → ◁ → 撮影画面をタップ

サムネイル画像を確認する

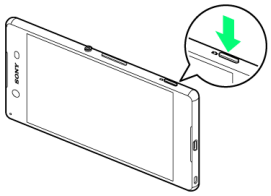
撮影画面で、画面右上のサムネイル画像をタップ

撮影した静止画／動画が表示されます。

動画を撮影する

1

📷（長押し）



撮影画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・ホーム画面で ⋯ をタップし、 📷（カメラ）をタップしてもカメラを起動できます。
・撮影画面で約3分間（「クイック起動」で起動した場合は約30秒間）何も操作しないと、カメラが終了します。

2

カメラを被写体に向ける → 撮影画面を確認して ●

動画の撮影が開始されます。

・一時停止をするときは ⏸ を、再開するときは ● をタップします。

3

撮影を終了するときは ■

動画の撮影が終了し、動画が保存されます。

動画撮影時の操作

ズームを利用する

音量キーを押す

・撮影画面をピンチアウト／インしても、ズームイン／アウトできます。
・音量キーの操作は、音量キー設定により異なります。お買い上げ時は「ズーム」に設定されています。

動画撮影時に静止画を撮影する

動画撮影中に ◎

・撮影される解像度は、ビデオ解像度の設定により異なります。

カメラキーで撮影する

撮影モードを「マニュアル」「4Kビデオ」「タイムシフトビデオ」に設定しているときに操作できます。

（長押し） 撮影モードアイコンをタップして撮影モードを選択 撮影モードが「マニュアル」の場合は をタップして動画撮影画面を表示 を押して撮影を開始／停止

「タッチ撮影」で撮影する

撮影モードを「マニュアル」「4Kビデオ」「タイムシフトビデオ」に設定しているときに操作できます。「タッチ撮影」をオンに設定してから撮影を開始します。

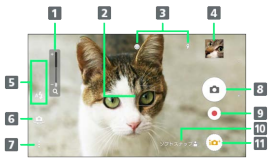
（長押し） 撮影モードアイコンをタップして撮影モードを選択 撮影モードが「マニュアル」の場合は をタップして動画撮影画面を表示 「 」タブをタップ 「タッチ撮影」の をタップまたは右にドラッグ 撮影画面をタップして撮影を開始／停止

サムネイル画像を確認する

撮影画面で、画面右上のサムネイル画像をタップ

撮影した静止画／動画が表示されます。

静止画／動画撮影画面の見かた



1 ズームインジケーター
2 オートフォーカス枠
3 ステータスアイコンの表示エリア：スマイルシャッターやジオタグなど、設定した項目のアイコンが表示されます。
4 サムネイル：タップすると、撮影した静止画や動画の再生画面が表示されます。
5 設定項目アイコンの表示エリア
6 フロントカメラ切り替えアイコン：カメラとフロントカメラを切り替えます。
7 オプションメニュー：カメラのさまざまな設定ができます。
8 シャッターアイコン（静止画）／一時停止アイコン（動画）
9 撮影開始／停止アイコン（動画）
10 シーン認識アイコン：撮影モードが「プレミアムおまかせオート」の場合にカメラが判断したシーンの認識アイコンが表示されます。また、カメラが移動している状態、カメラが固定されている状態、被写体が動いている状態を検出するとアイコンが表示されます。
11 撮影モードアイコン：さまざまな撮影モードを設定できます。

撮影した静止画／動画を表示する（アルバム）

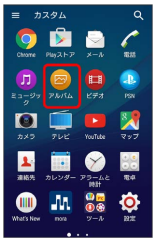
静止画／動画を表示する

撮影およびダウンロードした静止画／動画などを表示できます。次のファイル形式に対応しています。

種類	ファイル形式
静止画	JPEG（.jpeg、.jpg）、GIF（.gif）、PNG（.png）、BMP（.bmp）、WEBP（.webp）
動画	H263（.3gp、.3gpp、.mp4、.m4v）、H264（.3gp、.3gpp、.mp4、.m4v、.mnv）、H265（.mp4）、MPEG2（.ts）、MPEG4（.3gp、.3gpp、.mp4、.m4v）、VP8（.webm、.mkv）、VP9（.webm）、Xvid（.avi、.xvid、.mkv）

1

ホーム画面で （アルバム）



画像が時系列で一覧表示されます。

・はじめて使用するときは、サービスの案内画面が表示されます。サインアップ ／ ログイン をタップした場合は、画面の指示に従って操作してください。

2

静止画／動画をタップ

画像再生画面が表示されます。

・画面をタップすると、撮影日時などの情報やオプションメニューのアイコンなどが表示されます。
・長押し連写ファイルの場合は、続けて静止画をタップします。
・サウンドフォトファイルの場合は、音声が再生されます。
・タイムシフトビデオにスローモーションを含んで保存したファイルは が表示されます。
・動画ファイルの場合は、続けて をタップし、画面の指示に従って操作してください。
・他のファイルを選択したい場合は、 をタップして一覧画面に戻り、見たいファイルを再度選択するか、再生画面を左右にフリックして切り替えてください。

静止画／動画確認時の操作

静止画を拡大／縮小する

静止画確認時に画面を2回タップ、またはピンチ

長押し連写ファイルをスライドショー再生する

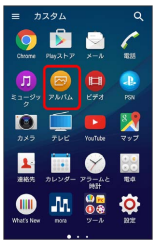
静止画再生画面で

撮影した静止画を加工する（アルバム）

静止画を回転させる

1

ホーム画面で （アルバム）



静止画／動画一覧画面が表示されます。

2

静止画をタップ

静止画再生画面が表示されます。

3

静止画再生画面で画面をタップ 回転

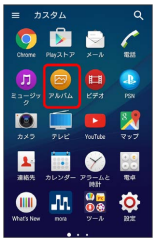
静止画が回転し、上書き保存されます。

静止画をトリミングする

画像編集アプリケーションを使った操作を例に説明します。

1

ホーム画面で （アルバム）



静止画／動画一覧画面が表示されます。

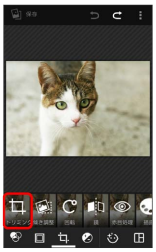
2

静止画をタップ

静止画再生画面が表示されます。

3

静止画再生画面で画面をタップ トリミング



トリミング画面が表示されます。

・アプリケーションを選択する画面が表示された場合は、「画像編集」を選択します。

4

トリミング枠をドラッグして調節

5

保存

トリミング後の静止画が、別のファイルとして保存されます。

静止画／動画を共有する

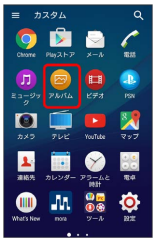
アルバムでは、メールや他のアプリケーションと連動して、静止画／動画を送信することができます。また、Bluetooth®を使用して、他のコンピューターや端末へ静止画／動画を送信することもできます。

静止画／動画をメールで送信する

静止画／動画をメールに添付して送信できます。

1

ホーム画面で （アルバム）



静止画／動画一覧画面が表示されます。

2

共有したい静止画／動画をタップ

画像再生画面が表示されます。

・複数の画像を選択したい場合は、画像をロングタッチした状態で、選択したい他の画像をタップします。

3

画像再生画面で画面をタップ メール ／ Eメール ／ Gmail

以降は、画面の指示に従って操作してください。

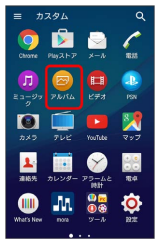
・複数のアカウントを登録している場合、デフォルトで設定されているアカウントが表示されます。

静止画／動画をBluetooth®を使用して送信する

Bluetooth®を使用して、複数の静止画／動画を他の端末やコンピューターに送信できます。

1

ホーム画面で （アルバム）



静止画／動画一覧画面が表示されます。

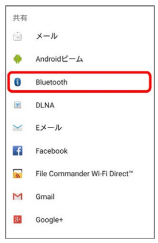
2

共有したい静止画／動画をタップ

画像再生画面が表示されます。

3

画像再生画面で画面をタップ Bluetooth



以降は、画面の指示に従って操作してください。

カメラの設定を行う

目的に合わせてカメラの種類を切り替えて撮影できます。また、カメラのはたらきをお好みで設定することもできます。

撮影モードを切り替える

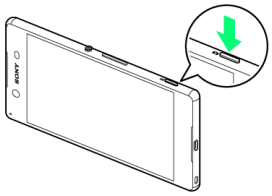
目的に合わせて撮影モードを切り替えて撮影できます。選択できる撮影モードは次のとおりです。

・撮影モードの選択画面で ＋アプリ ／ ダウンロード タブをタップすると、カメラアプリをダウンロードして撮影モードに追加できます。「ARファン」「ARエフェクト」「＋アプリ」でダウンロードしたアプリは内部ストレージに保存されます。

撮影モード	説明
プレミアムおまかせオート	自動的に最適化された設定で静止画や動画を撮影できます。 カメラが移動している状態（ ）、カメラが固定されている状態（ ）、被写体が動いている状態（ ）を検出し、シーンを認識して自動的に最適な設定で撮影できます。
マニュアル	静止画や動画の撮影設定を手動で変更できます。
スタイルポートレート	さまざまな撮影効果を確認しながら自分撮りを楽しむことができます。
ARマスク	自分の顔を友達の顔に貼り付けて面白い写真や動画を撮影できます。
フェイスインピクチャー	カメラ、フロントカメラで自分の顔と一緒に静止画や動画を撮影できます。
サウンドフォト	撮影時の自然な会話や音を、静止画とともに残すことができます。
ARファン	仮想の物体と一緒に撮影することで、静止画や動画をさらに楽しく撮影できます。
マルチカメラ	友達のカメラと接続してマルチビューの静止画や動画を撮影できます。
4Kビデオ	高解像度4Kビデオを撮影できます。
タイムシフトビデオ	120fpsで撮影した動画からベストな動きを選んでスローモーションにできます。
ARエフェクト	恐竜時代や海の中など、仮想世界に入って静止画や動画を撮影できます。
クリエイティブエフェクト	さまざまな撮影効果をかけて印象的な静止画や動画を撮影できます。
スイングパノラマ	本機を動かしてパノラマ写真を撮影できます。 撮影画面に表示される白い枠の中心線に矢印を合わせながら本機をゆっくり動かして撮影します。

1

（長押し）



撮影画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・ホーム画面で をタップし、 （カメラ）をタップしてもカメラを起動できます。
・撮影画面で約3分間（「クイック起動」で起動した場合は約30秒間）何も操作しないと、カメラが終了します。

2

撮影モードアイコンをタップ 撮影モードを選択

撮影モードが切り替わります。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

各撮影モードご利用にあたって

マルチカメラについて

「マルチカメラ」で接続可能な台数は、自分のXperia™を含めXperia™3台までです。また、ソニー製のWi-Fi／NFC搭載のカメラと接続する場合は、自分のXperia™とソニー製のカメラ1台のみです。なお、状況によっては、他の機器との接続や接続後の撮影ができない場合があります。

4Kビデオ／タイムシフトビデオ撮影について

「4Kビデオ」「タイムシフトビデオ」の撮影データをSDカードに保存する場合は、高速書き込みが可能なSDカード（スピードクラス10以上）をお使いいただくことをおすすめします。

撮影時の注意

マルチカメラについて

「マルチカメラ」で他の機器に接続すると、他のWi-Fi Direct接続は切断されますのでご注意ください。

スイングパノラマ撮影について

スイングパノラマは横画面で撮影します。
動きのある被写体や背景などは、スイングパノラマ撮影に適していません。
一定時間内にスイングパノラマ撮影画角に満たなかった場合、足りない部分はグレーで記録されます。この場合はカメラを速く動かすと最後まで記録されます。
複数の画像を合成するため、つなぎ目が滑らかに記録できない場合があります。
暗いシーンでは画像がブレる場合や、撮影ができない場合があります。
蛍光灯など、ちらつきのある光源がある場合、合成された画像の明るさや色合いが一定でなくなり、うまく撮影できないことがあります。
スイングパノラマ撮影される画角全体と、ピントを合わせたときの画角とで、明るさや色合い、ピント位置などが極端に異なる場合、うまく撮影できないことがあります。
カメラを動かす速度が速すぎる場合や遅すぎる場合、カメラを撮影方向と逆に動かした場合などは、スイングパノラマ撮影が中断されることがあります。

カメラのはたらきを設定する

おもな設定項目は次のとおりです。

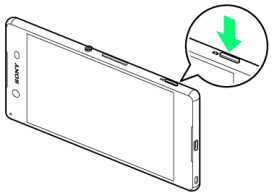
・撮影モードや撮影画面によって表示される設定項目は異なります。
・設定によっては、他の設定と同時に使用できない場合があります。

設定項目	説明
縦横比（静止画撮影時のみ）	撮影モードを「プレミアムおまかせオート」に設定している場合に、静止画の縦横比を16:9または4:3に設定します。
解像度（静止画撮影時のみ）	撮影モードを「マニュアル」に設定している場合に、静止画の解像度を設定します。
ビデオ解像度（動画撮影時のみ）	撮影モードを「マニュアル」に設定している場合に、動画の解像度を設定します。
記録ファイル方式（動画撮影時のみ）	「4Kビデオ」で動画を撮影する場合に、ファイル方式を「H.264」「H.265」から選択できます。
セルフタイマー	設定した秒数が経過した後に撮影します。 静止画撮影時は、手ブレを防止するためにセルフタイマーを使用することをおすすめします。
スマイルシャッター／スマイルシャッター（録画中）	スマイル検出機能が反応する笑顔のレベルを設定します。
フォーカスモード	ピントの合わせかたを設定します。 シングルオートフォーカス：撮影画面の中央に自動的にピントを合わせます。 マルチオートフォーカス（静止画撮影時のみ）：撮影画面の複数箇所にカメラが自動的にピントを合わせます。 ⊙ や撮影画面をタップ、または [📷] を押してピントが合った箇所は、オートフォーカス枠が白色から青色に変わります。 顔検出：複数の顔を検出して、顔にピントを合わせます。 タッチフォーカス（静止画撮影時のみ）：撮影画面でタップした箇所にオートフォーカス枠が移動し、ピントを合わせます。 追尾フォーカス：被写体を追尾してピントを合わせます。
HDR／HDRビデオ	ハイダイナミックレンジ機能を使用し、逆光などの明暗に差のある状況でも見た目に近い自然な印象で撮影できるようにするかどうかを設定します。
ISO（静止画撮影時のみ）	ISO感度を設定します。

測光	撮影画面の明るさを測定して、最適な露出のバランスを自動的に判断します。 顔：顔を検出して測光し、適度な明るさになるように露出を調整します。 マルチ：画面を多分割して測光し、全体のバランスをとって露出を調整します。 中央：撮影画面の中央に重心を置き、画面全体で測光して露出を調整します。 スポット：撮影画面内の中央の一点のみで測光して露出を調整します。
手ブレ補正／電子式手ブレ補正	撮影時の手ブレを軽減するかどうかを設定します。動画撮影時は、ズームや歩きながらの撮影時などの手ブレを軽減する「インテリジェントアクティブ」を設定できます。
美肌効果（フロントカメラでの静止画撮影時のみ）	人物の肌をなめらかに補正して撮影するかどうかを設定します。
プレビュー	撮影した直後にプレビューを表示する時間を設定します。
長押し連写（静止画撮影時のみ）	をロングタッチ、または を1秒以上押し続けて連写撮影をするかどうかを設定します。 撮影モードが「プレミアムおまかせオート」、または「マニュアル」のフロントカメラ利用時に設定できます。 撮影モードが「プレミアムおまかせオート」でメインカメラの場合は、被写体の動く速さに応じて「速度優先連写」または「画質優先連写」を選択します。
登録顔優先（静止画撮影時のみ）	「アルバム」アプリケーションでタグ付けされた顔に名前を表示し、優先してピントを合わせるかどうかを設定します。
マイク（動画撮影時のみ）	動画撮影時に周囲の音を録音するかどうかを設定します。
クイック起動	クイック起動利用時の動作を設定します。
ジオタグ	静止画／動画に詳細な撮影場所を示す位置情報のタグ（ジオタグ）を付けるかどうかを設定します。
タッチ撮影	撮影画面をタップして撮影できるようにするかどうかを設定します。
音量キー設定	音量キーに割り当てる機能を設定します。
保存先	撮影した静止画／動画の保存先を設定します。
Touch Block	Touch Block（タッチブロック）機能を設定します。撮影画面を表示した状態で触っても、タッチパネルが反応しないようにすることができます。

1

（長押し）



撮影画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・ホーム画面で をタップし、（カメラ）をタップしてもカメラを起動できます。
・撮影画面で約3分間（「クイック起動」で起動した場合は約30秒間）何も操作しないと、カメラが終了します。

2

「 」／「 」／「 」タブをタップ

設定画面が表示されます。

3

設定項目をタップ 各項目を設定

設定が反映されます。

カメラ利用時の操作

シーンセレクションを設定する

撮影画面で SCN シーンを選択

・撮影モードが「マニュアル」のときに設定できます。

明るさ・ホワイトバランスを調節する

撮影画面で バーをタップまたはドラッグして明るさを調節 アイコンをタップしてホワイトバランスを設定

フラッシュを設定する

撮影画面で フラッシュを設定

クイック起動を利用する

を長押しするか、ロック画面で を上にフリックしてカメラを起動したときの動作を設定できます（クイック起動）。

撮影画面で ➔「 」タブをタップ ➔ クイック起動 ➔ 起動のみ ／ 起動＆静止画撮影 ／ 起動＆動画撮影 ➔

・解除するときは OFF をタップします。
・クイック起動でカメラを起動したときの撮影モードは、自動的に「プレミアムおまかせオート」になります。

顔検出を使用して撮影する

中心から外れた位置の顔にピントを合わせることができます。

撮影画面で撮影モードアイコンをタップ ➔ マニュアル ➔ ➔「 」／「 」タブをタップ ➔ フォーカスモード ➔ 顔検出 ➔ ➔ カメラを被写体に向ける ➔ 表示されたオートフォーカス枠の1つをタップするか、ピントを合わせる顔をカメラに選ばせる ➔ 静止画／動画を撮影

・撮影モードを「プレミアムおまかせオート」に設定している場合は、自動で顔検出を行います。

スマイルシャッターを使用して撮影する

笑った瞬間の顔を撮影できます。

撮影画面で ➔「 」／「 」タブをタップ ➔ スマイルシャッター ／ スマイルシャッター（録画中） ➔ 笑顔のレベルを選択 ➔ ➔ カメラを被写体に向ける ➔ ピントを合わせる顔が笑うと、カメラが自動的に静止画を撮影

フルセグ／ワンセグ

テレビ（フルセグ／ワンセグ）を視聴する..... 116
番組を録画／再生する..... 119
指定した時刻に録画／視聴する..... 121

テレビ（フルセグ／ワンセグ）を視聴する

放送波の受信状況に応じて、地上デジタルテレビ放送「フルセグ」と、移動体端末向けサービス「ワンセグ」を視聴できます（海外では利用できません）。

こんなときは

Q. テレビが起動できない

A. 電池残量が少ないときは、テレビを起動できません。本機を充電してください。

Q. テレビが視聴できない

A. 受信状態は良好ですか。電波の強い場所へ移動してください。

Q. チャンネルの地域選択がうまくいかない

A. 放送エリアの更新を行ってみてください。チャンネルの地域選択は、地域や放送開始時期などによって、正しく設定できないことがあります。

テレビ利用時のご注意

海外でのご利用について

海外では、放送形式や放送の周波数が異なるため利用できません。

チャンネル設定について

放送局の周波数が変更されたときや地域によっては、地域選択ではチャンネルを正しく登録できないことがあります。そのときは、再度チャンネルリストを設定してください。

視聴環境について

お客様のご利用環境によって電波の受信状態が異なるため、一部地域では視聴できない場合があります。受信状態の良い環境でご利用ください。

運転中や歩行中はテレビを利用しない

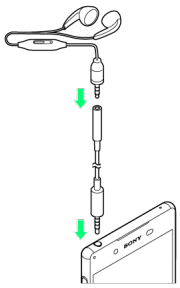
自転車やバイク、自動車などの運転中や歩行中は、テレビを利用しないでください。

TVアンテナケーブルについて

テレビを視聴するには、付属のTVアンテナケーブルを本機に接続してください。

1

市販のイヤホンの接続プラグを、TVアンテナケーブルのヘッドセット接続端子に接続する → TVアンテナケーブルの接続プラグを本機のヘッドセット接続端子に接続する

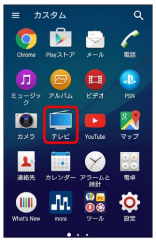


・テレビの音声をスピーカーから出力する場合には、TVアンテナケーブルのみ、本機へ接続してください。

チャンネルを設定する（はじめてお使いになるとき）

1

ホーム画面で ⋯ ➔ （テレビ）

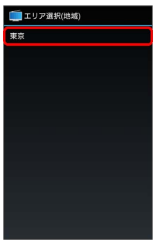


エリア選択（地方）画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

地方をタップ ➔ 都道府県をタップ ➔ 地域をタップ



チャンネルのスキャンが始まり、終了すると放送エリアが設定され、チャンネルリスト画面が表示されます。

3

OK ➔ OK

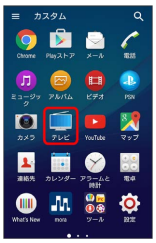
チャンネル設定が終了し、テレビが起動します。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

テレビを視聴する

1

ホーム画面で ⋯ ➔ （テレビ）

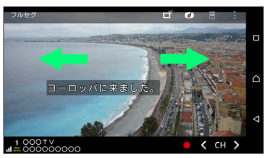


テレビ視聴画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

画面を左右にフリックしてチャンネルを選択



選択したテレビ視聴画面が表示されます。

テレビ視聴画面の見かた

・オプションメニューなどのアイコンを表示／非表示にするには、テレビ視聴画面の映像をタップします。

1 視聴中の放送サービス（フルセグ／ワンセグ）
2 フルセグ／ワンセグ切り替え
3 フルセグのデータ放送を表示
4 リモコンを表示
5 オプションメニューを表示
6 受信レベル
7 チャンネル、放送局名、番組情報を表示
8 番組を録画
9 チャンネルを選局
10 データ放送用リモコン
11 チャンネルリストを表示
12 視聴中の番組の詳細を表示

テレビ利用時の操作

フルセグ／ワンセグを切り替える

テレビ視聴画面で → 項目をタップ

フルセグのデータ放送を操作する

テレビ視聴画面で （データ） → （リモコン） → 画面の指示に従って操作

視聴可能なチャンネルをスキャンする

テレビ視聴画面で または をロングタッチ

視聴中のチャンネルをチャンネルリストに保存する

テレビ視聴画面で映像をロングタッチ → 登録先をロングタッチ → はい

・上書きするときは、チャンネル上書き登録をタップします。

テレビ視聴を終了する

テレビ視聴画面で

視聴中のチャンネルの番組情報を確認する

テレビ視聴画面で → 番組 → 番組情報

・番組情報画面で番組をタップすると、番組詳細情報を確認できます。番組詳細情報画面で をタップすると番組の録画／視聴予約ができます。録画／視聴予約について詳しくは、「録画／視聴を予約する」を参照してください。

テレビリンクを利用する

テレビ視聴画面で → テレビリンク → 画面の指示に従って操作

・テレビリンクの登録方法は、番組によって異なります。

放送エリアを追加する

テレビ視聴画面で → エリア切替 → 放送エリアをロングタッチ → エリア情報設定

・放送エリアの設定について詳しくは、「チャンネルを設定する（はじめてお使いになるとき）」を参照してください。

放送エリアを切り替える

テレビ視聴画面で → エリア切替 → 放送エリアをタップ

放送エリアのチャンネルを更新する

テレビ視聴画面で → エリア切替 → 放送エリアをロングタッチ → チャンネル更新 → 全更新 ／ 追加更新

・全更新をタップしたときは、確認画面で はい をタップします。

放送エリアのエリア名を変更する

テレビ視聴画面で → エリア切替 → 放送エリアをロングタッチ → エリア名変更 → エリア名を入力 → OK

放送エリアを削除する

テレビ視聴画面で → エリア切替 → 放送エリアをロングタッチ → 設定削除 → はい

チャンネルを削除する

テレビ視聴画面で映像をロングタッチ ➔ チャンネルをロングタッチ ➔ チャンネル削除 ➔ はい

字幕や音声の設定をする

テレビ視聴画面で ➔ 字幕／音声／映像設定 ➔ 画面の指示に従って操作

テレビの設定をする

文字スーパー設定やデータ放送設定、オフタイマーの設定などができます。

テレビ視聴画面で ➔ 設定 ➔ 画面の指示に従って操作

番組を録画／再生する

放送中の番組をSDカードに録画して、あとで再生することができます。

録画／再生時のご注意

録画について

録画する際は、次の点にご注意ください。

・録画データはSDカードに保存されます。SDカードを取り付けていない場合は録画できません。
・受信状態の安定した場所で録画してください。受信状態が不安定な場合、録画されないことがあります。
・ワンセグの場合、録画保存できる最大ファイルサイズは2GB、連続録画可能時間は約24時間です。フルセグの場合、録画保存できる最大ファイルサイズは128GB、連続録画可能時間は約21時間20分です（SDカード（128GB）の場合）。また、保存できる件数は、ワンセグ、フルセグを合わせて99件までです。
・録画中に他のアプリケーションからSDカードを利用した場合、録画が失敗することがあります。

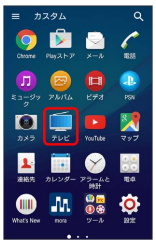
録画した番組の制限について

本機で録画したテレビ番組は、他の機器で再生することはできません。

番組を録画する

1

ホーム画面で ➔ （テレビ）

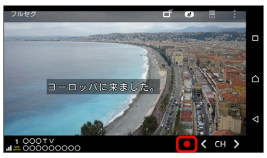


テレビ視聴画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

録画するチャンネルで （録画開始）



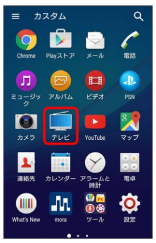
録画が開始されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・録画を停止するときは、 （録画停止）をタップします。

録画した番組を再生する

1

ホーム画面で ⋯ ➡ テレビ（テレビ）



テレビ視聴画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

▮ ➡ 録画ファイルリスト

録画ファイルリスト画面が表示されます。

3

ファイルをタップ

再生が始まります。

再生中の画面の見かた

・録画番組の再生中に映像をタップすると再生コントローラーが表示されます。

1	スキップ（15秒戻る）
2	早戻し（タップするごとに2、10、30、120倍速）
3	一時停止／再生
4	早送り（タップするごとに2、10、30、120倍速）
5	スキップ（30秒進む）
6	再生位置（バーをドラッグして再生位置を調節）
7	録画番組名
8	再生時間／録画時間

番組録画／再生についての操作

録画ファイルの再生モードを設定する

録画ファイルリスト画面で ▮ ➡ 再生モード ➡ 通常再生 ／ リピート再生

SDカードの残量を確認する

録画ファイルリスト画面で ▮ ➡ メモリー残量表示

録画ファイルを削除する

録画ファイルリスト画面で対象の録画ファイルをロングタッチ ➡ 🗑 ➡ はい

録画ファイルの詳細を確認する

録画ファイルリスト画面で対象の録画ファイルをロングタッチ ➡ ▮ ➡ プロパティ

録画ファイルのタイトルを変更する

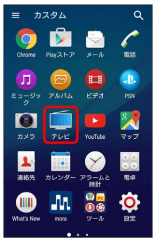
録画ファイルリスト画面で対象の録画ファイルをロングタッチ ➡ ✎ ➡ タイトルを入力 ➡ OK

指定した時刻に録画／視聴する

録画／視聴を予約する

1

ホーム画面で → （テレビ）



テレビ視聴画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

→ 録画／視聴予約

録画／視聴予約一覧画面が表示されます。

3

→ 新規予約

4

番組表から ／ 視聴予約 ／ 録画予約

予約設定画面が表示されます。

・番組表から をタップした場合は、画面の指示に従って操作してください。

5

各項目を設定 → 保存

・録画予約の場合は、「予約種別設定」で「録画予約（フルセグ）」「録画予約（ワンセグ）」を選択できます。

6

はい

予約が完了します。

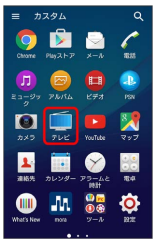
予約に関するご注意

予約開始前に、受信電波状況や電池残量、録画容量を確認しておいてください。録画するときはあらかじめSDカードを取り付けておいてください。

予約内容を確認する

1

ホーム画面で ⋯ ➔ （テレビ）



テレビ視聴画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

▪ ➔ 録画／視聴予約

録画／視聴予約一覧画面が表示されます。

3

予約をタップ

予約内容表示画面が表示されます。

＋ 録画／視聴予約一覧についての操作

録画／視聴予約を削除する

録画／視聴予約一覧画面で対象の予約をロングタッチ ➔ 削除 ➔ はい

録画／視聴予約を編集する

録画／視聴予約一覧画面で対象の予約をロングタッチ ➔ 編集

・録画／視聴予約について詳しくは、「録画／視聴を予約する」を参照してください。

予約失敗一覧を確認する

録画／視聴予約一覧画面で ▪ ➔ 予約失敗一覧 ➔ 予約失敗結果をタップ

予約失敗結果を削除する

録画／視聴予約一覧画面で ▪ ➔ 予約失敗一覧 ➔ 予約失敗結果をロングタッチ ➔ 削除 ➔ はい

予約お知らせを設定する

録画／視聴予約一覧画面で ▪ ➔ 予約お知らせ設定 ➔ 画面の指示に従って操作

便利な機能

あんしんバックアップアプリを利用する.....124
緊急速報メールを利用する..... 132
Google マップを利用する.....133
ハングアウトを利用する.....134
Google検索を利用する.....135
電卓で計算をする..... 136
カレンダーを利用する..... 137
アラームと時計を利用する..... 138
Twitterを利用する.....141
Facebookを利用する.....141
YouTubeを利用する.....142
音楽を聴く（ミュージック）..... 142
パソコン用ファイルを利用する..... 143
NFC／おサイフケータイ®を利用する..... 144
ダウンロードを利用する.....147
ドライブを利用する.....147
Playブックスを利用する.....148
Playムービー＆TVを利用する.....148
Playゲームを利用する..... 149
Google+を利用する..... 149
Google設定を利用する.....150

あんしんバックアップアプリを利用する

あんしんバックアップアプリについて

商標・ライセンスについて

本製品は、株式会社ACCESSの技術提供を受けております。
©2011 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.
Copyright © 2009 The Android Open Source Project
Licensed under the Apache License, Version 2.0 (the "License");
you may not use this file except in compliance with the License.
You may obtain a copy of the License at

http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0

Unless required by applicable law or agreed to in writing, software distributed under the License is distributed on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied.
See the License for the specific language governing permissions and limitations under the License.
ACCESS、ACCESSロゴは、日本国、米国、およびその他の国における株式会社ACCESSの登録商標または商標です。

保存したデータのファイル名について

保存したデータのファイル名は保存年月日になります。たとえば、2013年8月1日に保存された電話帳ファイルは、「13080100.vcf」となります。同じ日に複数のファイルを保存した場合は「13080101.vcf」となり、下2桁の数字が増えていきます。

保存できる数について

電話帳データ／ブックマークデータ／カレンダーデータ／発着信履歴データ／画像データ／音楽データ／動画データ／メールデータは、サーバー／SDカードなどにそれぞれ1日に各100個まで保存できます。

保存できない場合について

お使いのスマートフォンの機能で、シークレットモードなど、第三者にデータを見せない設定を行っていた場合、サーバーへの保存時にデータが保存されないことがあります。

読み込んだデータについて

本アプリケーションで読み込んだデータは、それぞれのデータに対応した各種アプリケーションで利用できます。データ利用時の表示、動作、操作方法などは、各種アプリケーションの提供者にお問い合わせください。

あんしんバックアップ利用時の操作

ほかのMy SoftBankアカウントでログインする

データをサーバーに保存／サーバーから読み込みする際に利用するMy SoftBankのアカウントを変更できます。

ホーム画面で （SoftBank） （あんしんバックアップ） その他の機能 他のアカウントでログイン 電話番号とパスワードを入力 ログイン 同意する

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

保存／読み込みの履歴を確認する

ホーム画面で （SoftBank） （あんしんバックアップ） その他の機能 保存履歴

あんしんバックアップのヘルプ／利用規約／バージョンなどを表示する

ホーム画面で （SoftBank） （あんしんバックアップ） その他の機能 ヘルプ ヘルプ ／ 利用規約 ／ アプリケーションについて

あんしんバックアップの特徴

本アプリケーションは、スマートフォン本体の電話帳／ブックマーク／カレンダー／発着信履歴／画像／音楽／動画／S!メールのそれぞれのデータをクラウドサーバーやSDカードなどに保存したり、サーバーのデータをスマートフォンに戻すことができます。
スマートフォンの機種変更時に、これまでお使いの機種から新たな機種にデータを移動したい場合にも便利です。

・譲渡などの契約変更を行う場合には必ず事前にデータを削除してください。契約変更の種類によってはデータが削除されないことがあります。
・万が一、保存／読み込みしたデータが消失または変化しても、責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。また、アプリケーションを利用して発生した結果については責任を負いかねますのでご了承ください。
・アプリケーションの仕様は予告なく変更される場合があります。

電話帳／ブックマーク／カレンダー／発着信履歴／画像／音楽／動画を保存する

本体の電話帳データ／ブックマークデータ／カレンダーデータ／発着信履歴データ／画像データ／音楽データ／動画データを、サーバー／SDカードなどに保存します。

・ほかの携帯電話でも利用可能な形式で保存するため、データの一部が破棄、または変更される場合があります。
・発着信履歴／画像／音楽／動画はSDカードのみに保存できます。

1

ホーム画面で （SoftBank） （あんしんバックアップ）

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

データを保存する

3

データの保存先をタップ

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・認証画面が表示されたときは、電話番号とパスワードを入力して ログイン をタップし、 同意する をタップしてください。

4

保存する項目をタップ（ ☑ 表示）

・タップするたびに、選択（☑）／解除（☐）が切り替わります。
・複数選択することもできます。

5

実行

保存が開始されます。

・保存を中断する場合は、 キャンセル をタップします。
・中断した場合、データは保存されません。

6

OK

保存が完了します。

メールを保存する

本体のメールデータを、サーバー／SDカードなどに保存します。

・ほかの携帯電話でも利用可能な形式で保存するため、データの一部が破棄、または変更される場合があります。

1

ホーム画面で （SoftBank） （あんしんバックアップ）

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

データを保存する

3

データの保存先をタップ

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・認証画面が表示されたときは、電話番号とパスワードを入力して ログイン をタップし、 同意する をタップしてください。

4

メール

・画面を左にフリックしても同様の操作ができます。
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

5

保存するメールデータの種類をタップ（ ☑ 表示）

・タップするたびに、選択（ ☑ ）／解除（ ☐ ）が切り替わります。
・複数選択することもできます。

6

実行

保存が開始されます。

・保存を中断する場合は、 キャンセル をタップします。
・中断した場合、データは保存されません。

7

OK

保存が完了します。

電話帳／ブックマーク／カレンダー／発着信履歴／画像／音楽／動画を戻す

サーバー／SDカードなどに保存した電話帳データ／ブックマークデータ／カレンダーデータ／発着信履歴データ／画像データ／音楽データ／動画データから、データを選択して本体に戻すことができます。

・戻すデータによっては、正常に戻せない場合があります。また、戻したデータの一部が破棄、または変更されることがあります。
・保存データの内容は追加で読み込まれます。完全に一致しているデータは重複して追加されません。

1

ホーム画面で （SoftBank） （あんしんバックアップ）

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

データを戻す

3

戻すデータが保存されている先をタップ

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・認証画面が表示されたときは、電話番号とパスワードを入力して ログイン をタップし、 同意する をタップしてください。

4

戻したいファイルをタップ（ 表示）

・ 電話帳 / ブックマーク / カレンダー / 発着信履歴 / 画像 / 音楽 / 動画 をタップするたびに、選択（ ）／解除（ ）が切り替わります。
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

5

実行 OK

読み込みが開始されます。

・Googleアカウントの選択画面が表示されたときは、対象のアカウントをタップして、 OK をタップしてください。
・読み込みを中断する場合は、 キャンセル をタップします。
・中断した場合、データは読み込まれません。

6

OK

データが本体に戻ります。

サーバーからメールを戻す

サーバーに保存したメールデータを本体に戻します。

・戻すデータによっては、正常に戻せない場合があります。また、戻したデータの一部が破棄、または変更されることがあります。
・保存データの内容は追加で読み込まれます。完全に一致しているデータは重複して追加されません。

1

ホーム画面で（SoftBank）（あんしんバックアップ）

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

データを戻す

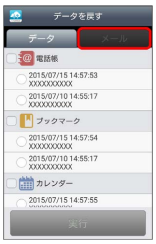
3

サーバーからデータを戻す

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・認証画面が表示されたときは、電話番号とパスワードを入力して ログイン をタップし、 同意する をタップしてください。

4

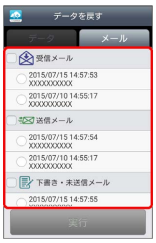
メール



・画面を左にフリックしても同様の操作ができます。
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

5

戻したいメールデータの日付をタップ（ 表示）



・ 受信メール ／ 送信メール ／ 下書き・未送信メール をタップするたびに、選択（☑）／解除（☐）が切り替わります。

6

実行 → OK

サーバーからダウンロードが開始されます。

・読み込みを中断する場合は、 キャンセル をタップします。

7

OK

メールデータ読み込み機能が起動します。

8

画面の指示に従って操作

データが本体に戻ります。

SDカードからメールを戻す

SDカードなどに保存したメールデータを本体に戻します。

・戻すデータによっては、正常に戻せない場合があります。また、戻したデータの一部が破棄、または変更されることがあります。
・保存データの内容は追加で読み込まれます。完全に一致しているデータは重複して追加されません。

1

ホーム画面で （SoftBank） （あんしんバックアップ）

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

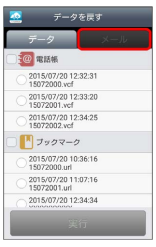
データを戻す

3

SDカードからデータを戻す

4

メール



・画面を左にフリックしても同様の操作ができます。
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

5

書き換え実行 → OK

メールデータ読み込み機能が起動します。

6

画面の指示に従って操作

データが本体に戻ります。

定期的に自動で保存する

本体の電話帳データ／ブックマークデータ／カレンダーデータ／発着信履歴データ／画像データ／音楽データ／動画データを、サーバー／SDカードなどに定期的に自動で保存します。

・お買い上げ時には、定期保存は有効になっています。
・本体に登録されている電話帳データ／ブックマークデータ／カレンダーデータ／発着信履歴データ／画像データ／音楽データ／動画データの全件をサーバー／SDカードなどに保存します。1件ずつ、または一部のデータを選択して保存することはできません。
・保存先を サーバーに保存 に設定したときは、電話帳データ／ブックマークデータ／カレンダーデータのみ保存します。
・メールデータは本機能では保存できません。
・ほかの携帯電話でも利用可能な形式で保存するため、データの一部が破棄、または変更される場合があります。

1

ホーム画面で → （SoftBank） → （あんしんバックアップ）

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

定期保存

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3

更新頻度／保存先／対象を設定

4

保存

定期保存が設定されます。

機種変更前にサーバーに保存した電話帳データを読み込む

以前お使いの機種が3G携帯電話でS!電話帳バックアップサービスをご利用していたお客様は、S!電話帳バックアップサービスのサーバーに保存されていたデータを本体の電話帳に読み込むことができます。

1

ホーム画面で （SoftBank） （あんしんバックアップ）

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

携帯電話からスマートフォンへ電話帳移行

3

OK OK

読み込みが完了します。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・認証画面が表示されたときは、電話番号とパスワードを入力して ログイン をタップし、 同意する をタップしてください。

保存したデータを削除する

サーバー／SDカードなどに保存した電話帳データ／ブックマークデータ／カレンダーデータ／発着信履歴データ／画像データ／音楽データ／動画データ／メールデータを削除します。
削除したデータは復旧できませんのでご注意ください。

1

ホーム画面で （SoftBank） （あんしんバックアップ）

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

その他の機能

3

保存データの削除

4

削除するデータが保存されている先をタップ

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・認証画面が表示されたときは、電話番号とパスワードを入力して ログイン をタップし、 同意する をタップしてください。

5

削除するファイルをタップ（ ☑ 表示） ➔ 削除

・タップするたびに、選択（ ☑ ）／解除（ ☐ ）が切り替わります。
・複数選択することもできます。
・全選択 をタップすると、すべてのデータを選択します。
すべてのファイルを選択すると、表示が 全解除 に切り替わります。 全解除 をタップすると、選択がすべて解除されます。

6

OK ➔ OK

データが削除されます。

・削除を中断する場合は、 キャンセル をタップします。

緊急速報メールを利用する

気象庁が配信する「緊急地震速報」や「津波警報」、国や地方公共団体からの「災害・避難情報」を本機で受信し、表示できます（お買い上げ時の受信設定は「有効」となっています）。

緊急速報メールを無効にする

緊急速報メール受信メッセージ一覧画面で ⋮ ➔ 受信設定 ➔ 緊急速報メール受信設定 （ ■ 表示）

緊急速報メール利用時のご注意

受信について

お客様のご利用環境・状況によっては、お客様の現在地と異なるエリアに関する情報が受信される場合、または受信できない場合があります。また、当社は情報の内容、受信タイミング、情報を受信または受信できなかったことに起因した事故を含め、本サービスに関連して発生した損害については、一切責任を負いません。

待受時間について

緊急速報メールを有効にしている場合、待受時間が短くなることがあります。

緊急速報メールを受信すると

ステータスバーに 緊 とメッセージが表示され、緊急地震速報の警告音／津波警報、災害・避難情報の専用着信音およびバイブレーションでお知らせします。

・通話中、通信中および電波状態が悪いときは受信できません。
・受信時には、マナーモード設定中でも警告音が鳴動します。

1

ステータスバーを下にドラッグして通知パネルを開く

通知パネルが表示されます。

2

緊急速報メールの通知をタップ

緊急速報メール受信メッセージ一覧画面が表示されます。

3

対象の緊急速報メールをタップ

受信した緊急速報メールが表示されます。

以前に受信した緊急速報メールを確認する

1

ホーム画面で （安心・安全） （緊急速報メール）

緊急速報メール受信メッセージ一覧画面が表示されます。

2

対象の緊急速報メールをタップ

緊急速報メールが表示されます。

Google マップを利用する

Google マップでは、現在地の表示や目的地までの道案内などの機能を利用できます。交通状況を表示したり、航空写真で景色を確認することもできます。

指定した場所の地図を表示する

1

ホーム画面で （Google） （マップ）

マップ画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

検索バーをタップ

3

住所や都市、施設名などを入力 選択候補から住所や都市、施設名などをタップ

指定した場所の地図が表示されます。

Google マップ利用時の操作

現在地を表示する

あらかじめ位置情報をONに設定しておいてください。

マップ画面で

現在地付近の便利な情報を取得する

マップ画面で ≡ ➔ 周辺のスポット ➔ 取得する情報をタップ ➔ 確認する情報をタップ

地図に渋滞情報や航空写真などを表示する

あらかじめ位置情報サービスを設定しておいてください。

マップ画面で ≡ ➔ 表示する情報をタップ

目的地までの経路を調べる

目的地までの経路を利用できます。

マップ画面で （自動車）／ （公共交通機関）／ （徒歩） ➔ 出発地／目的地を入力

・目的地までの経路の候補がリストに表示されます。

マップの詳しい操作を調べる

マップ画面で ≡ ➔ ヘルプ

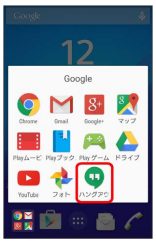
ハングアウトを利用する

ハングアウトは、Googleのインスタントメッセージサービスです。ハングアウト利用者とコミュニケーションをとることができます。また、ビデオハングアウトも利用できます。あらかじめ、Googleアカウントでログインしておいてください。

ハングアウトを利用する

1

ホーム画面で （Google） ➔ （ハングアウト）



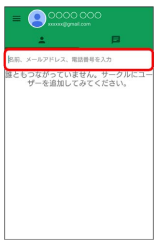
ハングアウト画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

3

相手の名前／メールアドレス／電話番号／サークルを入力 ➔ 相手をタップ ➔ 画面の指示に従って操作



チャット画面／ビデオチャット画面が表示されます。

・文字を入力するたびに、該当する相手が表示されます。
・相手がハングアウトに参加していない場合は、その旨のメッセージが表示されます。 招待 をタップすると、相手をハングアウトに招待することができます。

ハングアウト利用時の操作

チャットを終了する

チャット画面で ←

ビデオチャットを終了する

ビデオチャット画面で

チャットの履歴を無効にする

チャット画面で ⋮ → 履歴を無効にする

チャットを削除する

チャット画面で ⋮ → 削除 → 削除

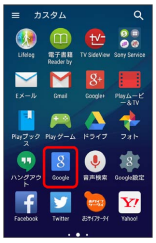
Google検索を利用する

Google検索を利用して、本機のアプリケーションや本機に登録した情報、インターネット上の情報などを検索できます。

検索を行う

1

ホーム画面で → （Google）



検索画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・Google Nowについての説明が表示されたときは、使ってみよう をタップして内容を確認してください。最後のページで 使ってみる をタップすると、Google Nowの機能が利用できます。

2

検索するキーワードを入力 → 候補をタップ／

検索結果が表示されます。

・音声で検索する場合、 をタップして検索したい言葉を本機に向かって話してください。

Google検索利用時の操作

検索対象を変更する

検索画面で ≡ または画面の左端を右にフリック → 設定 → 端末内検索 → 検索対象を選択（ 表示）

Google Nowを利用する

Google Nowを利用すると、これまでの検索キーワードや現在地などの情報をもとに情報を自動で検索し、検索画面に検索結果が提示されます。また、予定などの通知も行えます。

検索画面で ≡ または画面の左端を右にフリック → 設定 → Nowカード → カードを表示 → 設定 → 使ってみる

・Google Nowのすべての機能を利用するには、あらかじめ位置情報を ON にし、ロケーション履歴を ON にしておいてください。

Google Nowの利用を解除する

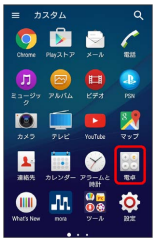
検索画面で ≡ または画面の左端を右にフリック 設定 Nowカード カードを表示 OFFにする （ 表示）

電卓で計算をする

電卓を利用する

1

ホーム画面で （電卓）



電卓画面が表示されます。

2

画面のキーをタップして計算を行う

計算結果が表示されます。

カレンダーを利用する

カレンダーを利用してスケジュール管理ができます。インターネット上のGoogleカレンダーと同期することもできます。あらかじめGoogleアカウントでログインしておいてください。

カレンダー利用時の操作

今日のカレンダーを表示する

カレンダー画面で ＜ ／ ＞

カレンダー画面の表示を変更する

カレンダー画面の左端を右にフリック ➔ 年 ／ 月 ／ 週 ／ 日 ／ タスク

次／前の年を表示する（年表示時）

カレンダー画面で左右にフリック

次／前の月を表示する（月表示時）

カレンダー画面で左右にフリック

次／前の週を表示する（週表示時）

カレンダー画面で左右にフリック

次／前の日を表示する（日表示時）

カレンダー画面で左右にフリック

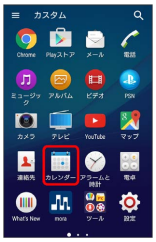
次／前の時間帯を表示する（日／週表示時）

カレンダー画面で上下にフリック

カレンダーに予定を登録する

1

ホーム画面で ➔ （カレンダー）



カレンダー画面が表示されます。

2

＋

予定登録画面が表示されます。

3

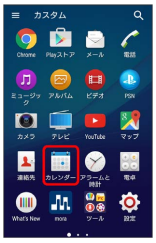
タイトル／開始日時／終了日時などを入力 ➔ 保存

予定が登録されます。

予定を確認する

1

ホーム画面で ➔ （カレンダー）



カレンダー画面が表示されます。

2

日付をタップ ➔ 予定をタップ

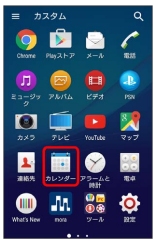
予定詳細画面が表示されます。

・予定詳細画面で ✎ をタップすると、予定を編集できます。
・予定詳細画面で 🗑 をタップすると、予定を削除できます。

カレンダーを同期する

1

ホーム画面で → （カレンダー）



カレンダー画面が表示されます。

2

カレンダー画面の左端を右にフリック → 同期する項目をタップ（ 表示）

同期設定が変更されます。

アラームと時計を利用する

アラームや世界時計、ストップウォッチ、タイマーを利用します。

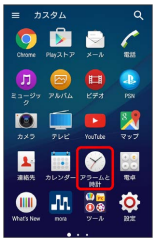
アラームを設定する

・アラームを設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目名	説明
時間	アラームの動作時間を設定できます。
繰り返し	曜日ごとに、繰り返しアラームが動作するように設定できます。
アラームテキスト	アラーム中に、画面に表示させるテキストを設定できます。
アラーム音	アラーム音の種類を変更できます。
アラームの音量	アラームの音量を設定できます。
スヌーズの間隔	アラームの動作停止後に再度動作する間隔を設定できます。
バイブレーション	アラームの動作時間にバイブレーションを動作させるかどうかを設定できます。
サイドキーの動作	アラーム中に、音量キーを押したときの動作を設定できます。
自動消音時間	動作するアラーム音を自動で消音にする時間を設定できます。

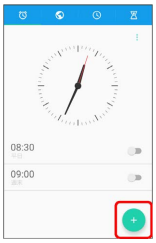
1

ホーム画面で → （アラームと時計）



アラーム画面が表示されます。

2



アラーム設定画面が表示されます。

3

各項目を設定 → 保存

アラームが設定されます。

・アラームを解除するときは、アラーム画面で をタップします（ 表示）。

アラーム利用時の操作

卓上時計を表示する

アラーム画面で ⋮ → 卓上時計

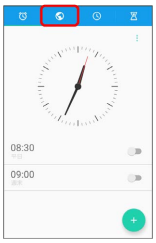
アラームを削除する

アラーム画面で ⋮ → アラームを削除 → 対象のアラーム時間をタップ（ 表示） → 削除 → はい

世界時計を利用する

1

ホーム画面で → （アラームと時計） → （世界時計）



世界時計画面が表示されます。

2

都市一覧画面が表示されます。

3

追加する都市をタップ

世界時計画面に追加されます。

世界時計利用時の操作

所在地の設定をする

世界時計画面で ⋮ → 所在地の設定 → 都市をタップ

温度表示の摂氏／華氏を切り替える

世界時計画面で ⋮ → 華氏 ／ 摂氏

都市を並べ替える

世界時計画面で ⋮ → 並べ替え → を上下にドラッグ → 完了

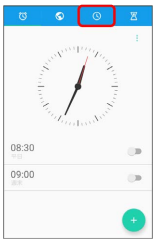
削除する

世界時計画面で都市をロングタッチ → はい

ストップウォッチを利用する

1

ホーム画面で （アプリ一覧） （アラームと時計） （ストップウォッチ）



ストップウォッチ画面が表示されます。

2

開始

計測が始まります。

3

停止

計測時間が表示されます。

ストップウォッチ利用時の操作

ラップタイムを計測する

計測中にストップウォッチ画面で ラップ

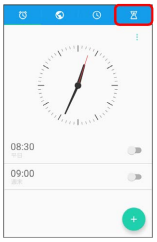
計測結果をリセットする

計測終了後にストップウォッチ画面で リセット

タイマーを利用する

1

ホーム画面で （アプリ一覧） （アラームと時計） （タイマー）



タイマー画面が表示されます。

2

時間設定 時間を入力 OK

・すでにタイマーを使用している場合は、「頻繁に使用するタイマー」に設定時間の履歴が表示されます。履歴をタップしても時間設定することができます。

3

開始

カウントダウンが始まります。

・設定時間を経過すると、アラーム音でお知らせします。カウントダウンの停止およびアラーム音を停止するときは 停止 をタップします。

Twitterを利用する

Twitterを利用してツイートしたり（メッセージをつぶやく）、ほかの人のツイートを閲覧したりすることができます。Twitterを利用するためにはログインが必要となる場合があります。Twitterについて詳しくは、Twitterのホームページ (https://twitter.com/)を参照してください。

Twitterでツイートする

1

ホーム画面で （Twitter）

Twitter画面が表示されます。

・はじめて起動したときは、ログイン をタップしてログインするか、 新規登録 をタップしてアカウントを登録します。

2

いまどうしてる？ ツイートを入力 ツイート

ツイートが送信され、Twitter画面に表示されます。

Twitter利用時の操作

タイムラインを表示する

Twitter画面で ホーム

自分とフォローしている相手のツイートなどが表示されます。

Twitter内の情報を検索する

Twitter画面で 検索文字列を入力 候補をタップ／ 目的の項目をタップ

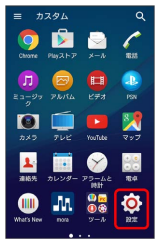
Facebookを利用する

Facebookを利用して、友人と情報を交換したり、企業や団体などの情報を閲覧したりすることができます。Facebookについて詳しくは、Facebookのホームページ (https://ja-jp.facebook.com/)を参照してください。

Facebookに登録する

1

ホーム画面で （設定）

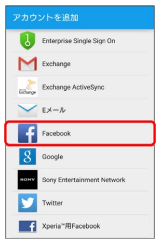


2

アカウント アカウントを追加

3

Facebook



以降は、画面の指示に従って入力して、登録を完了してください。

YouTubeを利用する

YouTubeにアップロードされている、さまざまな動画コンテンツを視聴できます。本機から動画のアップロードを行うこともできます。

動画を閲覧する

1

ホーム画面で （Google） （YouTube）

YouTube画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

動画をタップ

動画が再生されます。

・動画再生中に画面をタップすると再生／一時停止ができます。

動画を投稿する

YouTube画面で アップロード済み 動画を選択 タイトルなどを入力

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・あらかじめ、YouTubeのアカウントを設定しておいてください。

音楽を聴く（ミュージック）

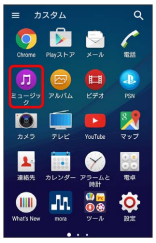
音楽を再生する

音楽やプレイリストなどを再生できます。次のファイル形式に対応しています。

・WAV（PCM、G.711）（.wav）、AAC（.3gp、.m4a、.mp4）、AAC+（.3gp、.m4a、.mp4）、eAAC+（.3gp、.m4a、.mp4）、MP3（.mp3）、AMR-NB（.3gp）、AMR-WB（.3gp）、MIDI（SPMIDI/GM/GML（.mid）、XMF（.xmf）、Mobile XMF 1.0（.mxmf）、RTTTL/RTX（.rtttl、.rtx）、OTA（.ota）、iMelody（.imy））、Ogg Vorbis（.ogg）、FLAC（.flac）、WMA（.wma）、ALAC（.m4a）、DSD（.dsf、.dff）、Opus（.opus）、AIFF（.aiff, .aif, .aifc）

1

ホーム画面で （ミュージック）



ミュージックのホーム画面が表示されます。

・以降は、画面の指示に従って操作してください。

通常の楽曲データのハイレゾ・オーディオ相当での再現について

通常の楽曲データをハイレゾ・オーディオ相当で再現するには、ミュージックのホーム画面で 設定 サウンドエフェクト サウンドエフェクト DSEE HX （ 表示）をタップして、有効にしてください。対応ヘッドホン使用時のみ再現されます。

パソコン用ファイルを利用する

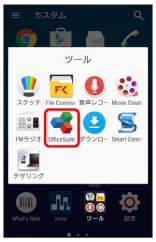
ドキュメント、スプレッドシート、スライドの作成／閲覧／編集ができます。Microsoft® Office（Word、Excel®、PowerPoint®）で作成したファイルも閲覧／編集できます。

文書を作成する

・ドキュメントを使用した画面を例に説明しています。

1

ホーム画面で ⊞ ➔ （ツール） ➔ （OfficeSuite）



OfficeSuite画面が表示されます。

・利用規約が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

ドキュメント ／ スプレッドシート ／ プレゼンテーション

3

文書を作成 ➔ 💾 ➔ 画面の指示に従って操作

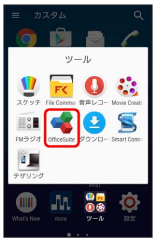
文書が保存されます。

文書を閲覧する

ドキュメントを使用した画面を例に説明しています。

1

ホーム画面で ⊞ ➔ （ツール） ➔ （OfficeSuite）

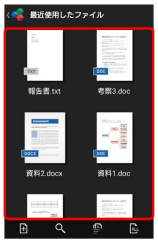


2

画面の左端を右にフリックして文書のカテゴリを選択

3

文書をタップ



文書が表示されます。

・文書をタップすると編集できます。

NFC／おサイフケータイ®を利用する

内蔵のICカードを利用して、本機をおサイフやクーポン券、チケット代わりに利用できます。また、Android Beamを利用してNFC対応機器とデータをやりとりすることもできます。

NFC／おサイフケータイ®について

おサイフケータイ®について

おサイフケータイ®とは、NFCと呼ばれる近接型無線通信方式を用いた、電子マネーやポイントなどのサービスの総称です。

NFCについて

NFCとは、Near Field Communicationの略で、ISO（国際標準化機構）で規定された国際標準の近接型無線通信方式です。FeliCa®を含む非接触ICカード機能やリーダー／ライター（R/W）機能、機器間通信機能などが本機でご利用いただけます。

こんなときは

Q. おサイフケータイ®が利用できない

A. 電池残量が不足していませんか。不足している場合は充電してください。

Q. 読み取りがうまくいかない

A. 本機をゆっくりかざしてください。リーダー／ライターにかざす時間が短いと、うまく読み取れないことがあります。

A. リーダー／ライターに対して、本機を平行にかざしてください。また、本機を前後左右にずらしてゆっくりタッチしてください。

A. N のある面をご確認ください。金属などがあると、読み取れないことがあります。

NFC／おサイフケータイ®利用時の警告

故障や修理など、いかなる場合であっても、ICカード内のデータが消失・変化、その他おサイフケータイ®対応サービスに関して生じた損害について、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

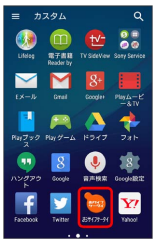
おサイフケータイ®利用の準備を行う

お使いになる前に、対応サービスのお申し込みや初期設定などの準備が必要です。

・詳しくは、NFC／おサイフケータイ®対応サービス提供者にお問い合わせください。

1

ホーム画面で ▶ （おサイフケータイ）



おサイフケータイ®画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

利用するサービスをタップ ▶ はい

サービスの画面が表示されます。

・以降は、画面の指示に従って操作してください。

NFC利用の準備を行う

1

ホーム画面で ⋯ ➡ ⚙ （設定） ➡ その他の設定

2

NFC／おサイフケータイ 設定

NFC／おサイフケータイ®設定画面が表示されます。

3

Reader/Writer,P2P ➡ OK （ 表示）

NFC利用の準備が完了します。

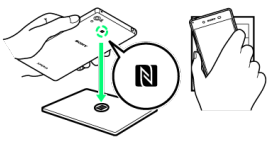
・Android Beamも利用できるようになります（ 表示）。

サービスを利用する

ICカード内のデータをリーダー／ライター（読み取り機）にかざして読み取りを行います。

1

本機の マーク付近をリーダー／ライターにかざす



読み取りが完了します。

・リーダー／ライターの音や表示などで、読み取りが完了したことを確認してください。

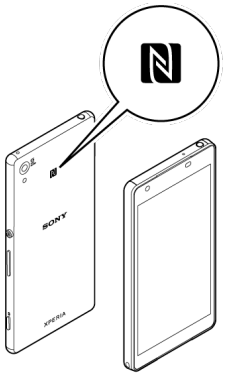
Android Beamでデータを送受信する

NFCを搭載した機器との間でデータを送信／受信できます。

・アプリケーションによってはAndroid Beamを利用できない場合があります。
・本機能は、本機とすべてのNFC機能対応機器との通信を保証するものではありません。

1

送信側の機器で送信するデータを表示させた状態で、NFC対応機器を平行にして マークを向い合せる



送信側の機器に「タップしてビーム」と表示されます。

2

転送する画面をタップ

接続音が鳴り、データの送信画面が表示されます。

NFC／おサイフケータイ®を利用禁止にする

1

ホーム画面で （設定） その他の設定

2

NFC／おサイフケータイ 設定

NFC／おサイフケータイ®設定画面が表示されます。

3

NFC／おサイフケータイ ロック （ 表示）

NFC／おサイフケータイ®ロックが設定されます。

・はじめて設定するときは、操作用暗証番号を入力する必要があります。

NFC／おサイフケータイ®利用時の操作

NFC／おサイフケータイ®ロックを解除する

NFC／おサイフケータイ®設定画面で NFC／おサイフケータイ ロック 操作用暗証番号を入力 OK

NFC／おサイフケータイ®ロックが無効になります（ 表示）。

NFC／おサイフケータイ®ロックのパスワードを変更する

NFC／おサイフケータイ®設定画面で パスワード変更 現在の操作用暗証番号を入力 OK 新しい操作用暗証番号を入力 OK 新しい操作用暗証番号を再度入力 OK OK

・確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

Android Beamを無効にする

NFC／おサイフケータイ®設定画面で Android Beam （ 表示）

Android Beamが無効になります。

・Android Beamを有効にするときは、 Android Beam OK をタップします（ 表示）。

メールリモートロックを設定する

本機の紛失・盗難時にメールを利用してNFC／おサイフケータイ®をロックできるように設定します。

NFC／おサイフケータイ®設定画面で メールリモートロック 操作用暗証番号を入力 OK 有効にする （ 表示） 登録メールアドレス1 ／ 登録メールアドレス2 入力方法を選択 メールアドレスを入力 「直接入力」の場合は OK 保存 OK OK

登録したメールアドレスにリモートロックの実行方法と解除方法のメールが送信されます。

・ 有効にする をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

メールリモートロックのヘルプを表示する

NFC／おサイフケータイ®設定画面で メールリモートロック 操作用暗証番号を入力 OK ヘルプ

ダウンロードを利用する

ダウンロードしたファイルを管理する

Chromeを利用してダウンロードしたファイルを管理することができます。

1

ホーム画面で （ツール） （ダウンロード）

ダウンロード画面が表示されます。

ドライブを利用する

ファイルを保存／共有する

Googleのオンラインストレージサービス「Googleドライブ」にファイルを保存したり、共有したりすることができます。

1

ホーム画面で （Google） （ドライブ）

ドライブ画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

利用方法を確認する

ドライブ画面で ヘルプとフィードバック

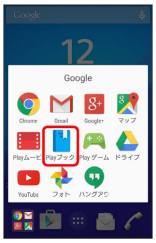
Playブックスを利用する

お気に入りの書籍を読む

Google Playから新作、ベストセラーなど書籍をダウンロード・購入して読むことができます。

1

ホーム画面で （Google） （Playブックス）



Playブックス画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

利用方法を確認する

Playブックス画面で ヘルプとフィードバック

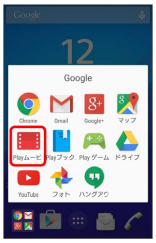
Playムービー＆TVを利用する

映画やテレビ番組を閲覧する

Google Playから映画やテレビ番組などをダウンロード・購入して閲覧することができます。

1

ホーム画面で （Google） （Playムービー＆TV）



Playムービー＆TV画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

利用方法を確認する

Playムービー＆TV画面で ヘルプとフィードバック

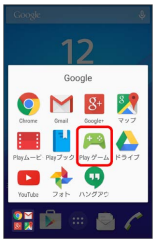
Playゲームを利用する

ゲームを楽しむ

Google Playからゲームをダウンロード・購入して楽しむことができます。

1

ホーム画面で （Google） （Playゲーム）



Playゲーム画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

利用方法を確認する

Playゲーム画面で （ヘルプとフィードバック）

Google+を利用する

日々の出来事をシェアする

Googleが提供するソーシャルサービスを利用できます。

1

ホーム画面で （Google） （Google+）

Google+画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

利用方法を確認する

Google+画面で （ヘルプ）

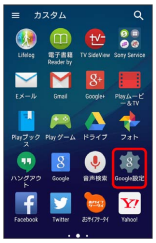
Google設定を利用する

Googleアプリの設定をする

Googleの各種サービスに関する設定をまとめて行うことができます。

1

ホーム画面で （Google設定）



Google設定画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

利用方法を確認する

Google設定画面で ヘルプとフィードバック

Wi-Fi／接続

パソコンとUSBで接続する.....152
Wi-Fiで接続する.....152
テザリングオプションを利用する.....157
Bluetooth®機能を利用する.....158
DLNA機能を利用する.....161

パソコンとUSBで接続する

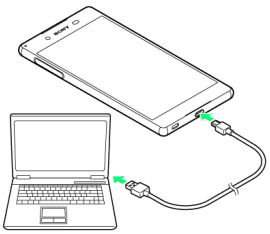
本機とパソコンをmicroUSBケーブルで接続し、本機の本体メモリやSDカード内のデータをパソコンで利用できます。

本機内のデータをパソコンとやりとりする

・あらかじめ、SDカードを取り付けておいてください。
・データ通信中は、microUSBケーブルやSDカードを取り外さないでください。
・Windows Vista／Windows 7／Windows 8／8.1のパソコンで動作を確認しています。ただし、すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。
・Macで使用するには「Bridge for Mac」をダウンロードする必要があります。対応機種や推奨システムなど詳しくは、次のウェブページをご確認ください。
http://www.sonymobile.co.jp/support/software/bridge-for-mac/

1

本機とパソコンをmicroUSBケーブルで接続する



・はじめてmicroUSBケーブルを接続したときは、パソコンに本機のドライバソフトがインストールされます。インストール完了までしばらくお待ちください。
・本機上に「ソフトウェアをインストール」画面が表示されたら、スキップ または キャンセル をタップします。

2

パソコンに表示される指示に従って操作

本機内のデータを、パソコンで直接操作できるようになります。

3

パソコン側でデータを操作

データのやりとりが完了します。

Wi-Fiで接続する

本機はWi-Fi（無線LAN）に対応しており、ご家庭のWi-Fi環境などを通じて、インターネットを利用できます。Wi-Fiルーター（FON社製）をご利用のかたは、「Fonルーター かんたん設定ガイド (http://mb.softbank.jp/mb/special/network/pdf/wifi_howto_01.pdf)」を参照してください。

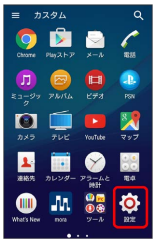
Wi-Fi接続を最適化するための自動更新について

Wi-Fi接続している場合、接続を最適化するための設定を自動的に受信／更新することがあります。

Wi-Fiを有効にする

1

ホーム画面で （設定）



2

Wi-Fi

Wi-Fi設定画面が表示されます。

3

Wi-FiがONになります（ 表示）。

・アクセスポイントがスキャンされます。スキャンが終わると、画面に利用できるアクセスポイントが表示されます。
・Wi-Fi設定を無効にするときは、 をタップします（ 表示）。

Wi-Fiとモバイルデータ通信について

Wi-FiがONのときでもモバイルデータ通信を利用できます。

Wi-Fi利用時の操作

オープンネットワークが利用できるとき、通知するかどうかを設定する

Wi-Fi設定画面で ⋮ → 詳細設定 → ネットワークの通知

・Wi-FiがONのときに利用できます。
・ネットワークの通知 をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。

接続を一時停止するタイミングを設定する

Wi-Fi設定画面で ⋮ → 詳細設定 → スリープ時のWi-Fi接続 → 設定項目をタップ

Wi-FiがOFFでも位置情報サービスや他のアプリケーションでスキャンするかどうかを設定する

Wi-Fi設定画面で ⋮ → 詳細設定 → スキャンを常に実行する

・スキャンを常に実行する をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。

安定した接続があるときのみWi-Fiを利用するかどうかを設定する

Wi-Fi設定画面で ⋮ → 詳細設定 → 接続不良のとき無効にする

・Wi-FiがONのときに利用できます。
・接続不良のとき無効にする をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。

証明書をインストールする

Wi-Fi設定画面で ⋮ → 詳細設定 → 証明書のインストール → 画面の指示に従って操作

Auto IP設定を使用するかどうかを設定する

Wi-Fi設定画面で ⋮ → 詳細設定 → Auto IPの使用

・Auto IPの使用 をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。

利用できるPasspointネットワークに自動接続するかどうかを設定する

Wi-Fi設定画面で ⋮ → 詳細設定 → Passpoint

・有効にしたときは、注意事項を確認して OK をタップします。
・Passpoint をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。

Passpointネットワークを設定する

Wi-Fi設定画面で ⋮ → 詳細設定 → Passpointネットワーク → ＋ → Passpointネットワーク設定を入力 → 保存

・Wi-FiがONのときに設定できます。

MACアドレスを確認する

Wi-Fi設定画面で ⋮ → 詳細設定

・「MACアドレス」欄の下部にMACアドレスが表示されます。

IPアドレスを確認する

Wi-Fi設定画面で ⋮ → 詳細設定

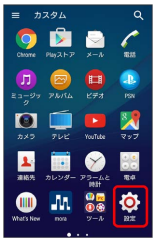
・「IPアドレス」欄の下部にIPアドレスが表示されます。

ネットワークを選択して接続する

検出したWi-Fiネットワークを選択して、接続します。

1

ホーム画面で （設定）



2

Wi-Fi

Wi-Fi設定画面が表示されます。

3

Wi-FiがONになります（ 表示）。

・アクセスポイントがスキャンされます。スキャンが終わると、画面に利用できるアクセスポイントが表示されます。
・Wi-Fi設定を無効にするときは、 をタップします（ 表示）。

4

Wi-Fiネットワークをタップ パスワードを入力 接続

接続が完了します。

・パスワードは、ご家庭用の無線LANルーターであれば、「WEP」や「WPA」、「KEY」などと、ルーター本体にシールで貼られている場合があります。詳しくは、ルーターのメーカーにお問い合わせください。また、公衆無線LANのパスワードはご契約のプロバイダーにご確認ください。
・セキュリティで保護されていないアクセスポイントのときは、パスワードを入力する必要はありません。

Wi-Fi接続時の操作

アクセスポイントをスキャンする

Wi-Fi設定画面で 更新

スキャンが終わると、画面に利用できるアクセスポイントが表示されます。

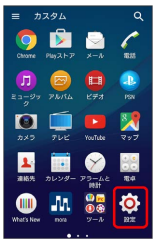
WPS対応機器と接続する

Wi-Fi設定画面で 詳細設定 WPSプッシュボタン ／ WPS PIN入力 画面の指示に従って操作

接続情報を手動で設定して接続する

1

ホーム画面で ⋯ ➡ ○ （設定）



2

Wi-Fi

Wi-Fi設定画面が表示されます。

3

Wi-FiがONになります（ 表示）。

・アクセスポイントがスキャンされます。スキャンが終わると、画面に利用できるアクセスポイントが表示されます。
・Wi-Fi設定を無効にするときは、 をタップします（ 表示）。

4

⋮ ➡ ネットワークを追加

5

Wi-Fiネットワーク設定を入力 ➡ 保存

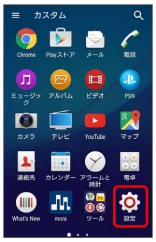
接続が完了します。

・セキュリティで保護されていないアクセスポイントのときは、パスワードを入力する必要はありません。

Wi-Fi接続を解除する

1

ホーム画面で ⋯ ➡ ○ （設定）



2

Wi-Fi ➡ 接続中のアクセスポイントをタップ

Wi-Fi設定画面が表示されます。

3

設定を削除

Wi-Fi接続が切断されます。

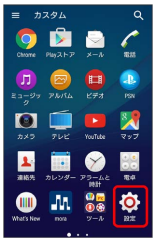
・アクセスポイントとの接続を切断すると、再接続のときにパスワードの入力が必要になる場合があります。

Wi-Fi Directを利用する

Wi-Fi Directを利用すると、アクセスポイントやインターネットを経由せずに、ほかのWi-Fi Direct規格対応機器と、簡単にWi-Fi接続することができます。

1

ホーム画面で （設定）



2

Wi-Fi

Wi-Fi設定画面が表示されます。

3

Wi-FiがONになります（ 表示）。

4

詳細設定

5

Wi-Fi Direct

Wi-Fi Direct設定画面が表示されます。

・「ピア機器」欄に、近くにあるWi-Fi Direct機器が表示されます。
・目的の機器が見つからないときは、 機器の検索 をタップし、再検索を行ってください。

6

接続する機器をタップ

相手機器に接続への招待が送信されます。

7

相手機器で接続への招待に同意する

Wi-Fi Directで接続されます。

・一定時間接続の承認がなかった場合、接続の要求が解除されます。
・接続済みの機器をタップして OK をタップすると、接続を終了できます。

テザリングオプションを利用する

テザリングオプションについて

テザリングオプションを利用することで、本機をWi-Fiルーターのように使い、パソコンやゲーム機などからインターネットにアクセスできます。

・ご利用には別途お申し込みが必要です。
・最新のソフトウェアに更新されていることをご確認のうえご利用ください。

USBテザリング機能を利用する

1

ホーム画面で ● ➔ （ツール） ➔ （テザリング）

テザリング画面が表示されます。

・テザリングオプション画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

本機とパソコンをmicroUSBケーブルで接続する

3

USBテザリング

USBテザリングがONになります（ 表示）。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

USB接続について

はじめてmicroUSBケーブルを接続したときは、パソコンに本機のドライバソフトがインストールされます。インストール完了までしばらくお待ちください。
・本機上に「ソフトウェアをインストール」画面が表示されたら、 スキップ または キャンセル をタップします。

Wi-Fiテザリング機能を利用する

1

ホーム画面で ● ➔ （ツール） ➔ （テザリング）

テザリング画面が表示されます。

2

Wi-Fiテザリング

Wi-FiテザリングがONになります（ 表示）。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

Wi-Fiテザリングの設定をする

テザリング画面で Wi-Fiテザリング設定 ➔ Wi-Fiテザリング設定 ➔ ネットワーク名（SSID）を入力 ➔ セキュリティタイプを選択 ➔ 必要に応じてパスワードを入力 ➔ 保存

・お買い上げ時はパスワードがランダムに設定されています。

Bluetooth®機能を利用する

Bluetooth®対応の携帯電話などと接続して通信を行ったり、ヘッドセットなどのハンズフリー機器と接続して利用できます。

こんなときは

Q. Bluetooth®機能を利用できない

A. 機内モードを設定していませんか。Bluetooth®機能が有効の状態で機内モードを設定すると、Bluetooth®機能は無効になります。機内モードを設定した状態で、再度Bluetooth®機能を有効にすることができます。

Bluetooth®機能利用時のご注意

送受信したデータの内容によっては、互いの機器で正しく表示されないことがあります。

Bluetooth®機能でできること

Bluetooth®機能は、パソコンやハンズフリー機能などのBluetooth®機器とワイヤレス接続できる技術です。次のようなことができます。

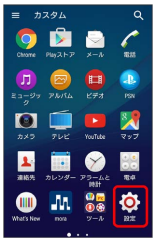
機能	説明
オーディオ出力	ワイヤレスで音楽などを聴くことができます。
ハンズフリー通話	Bluetooth®対応のハンズフリー機器やヘッドセット機器でハンズフリー通話ができます。
データ送受信	Bluetooth®機器とデータを送受信できます。

Bluetooth®機能を有効にする

・本機は、すべてのBluetooth®機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。
・相手機器によっては、正しく接続できないことがあります。
・ワイヤレス通話やハンズフリー通話のとき、状況によっては雑音が入ることがあります。

1

ホーム画面で （設定）



2

Bluetooth

Bluetooth®設定画面が表示されます。

3

Bluetooth®機能がONになります（ 表示）。

・Bluetooth®機能を無効にするときは、 をタップします（ 表示）。

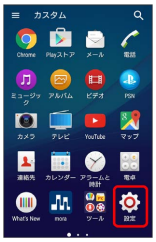
Bluetooth®機器をペア設定する

近くにあるBluetooth®機器を検索し、本機にペア設定します。登録したBluetooth®機器には簡単な操作で接続できます。

・あらかじめ、登録するBluetooth®機器のBluetooth®機能を有効にしておいてください。

1

ホーム画面で ⋯ ➡ ⚙ （設定）



2

Bluetooth

Bluetooth®設定画面が表示されます。

・「使用可能な機器」欄に、近くにあるBluetooth®機器が表示されます。

・目的の機器が見つからないときは、⋮ ➡ 検索 をタップし、再検索を行ってください。

3

機器をタップ ➡ 画面の指示に従って機器を認証

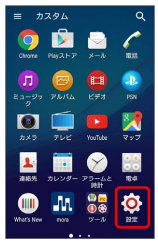
Bluetooth®機器が本機とペア設定されます。「ペアリングされた機器」欄に、ペア設定済みのBluetooth®機器が表示されます。

・登録する機器によって、認証方法が異なります。

ペア設定済みのBluetooth®機器と接続する

1

ホーム画面で ⋯ ➡ ⚙ （設定）



2

Bluetooth

Bluetooth®設定画面が表示されます。

・「ペアリングされた機器」欄に、ペア設定済みのBluetooth®機器が表示されます。

3

機器をタップ

タップした機器と接続されます。

Bluetooth®利用時の操作

ペア設定した機器の名前を変更する

Bluetooth®設定画面でペア設定した機器の ⚙ ➡ 名前を入力 ➡ OK

・Bluetooth®機能がONのときに利用できます。

ペア設定を解除する

Bluetooth®設定画面でペア設定した機器の ⚙ ➡ 切断

・Bluetooth®機能がONのときに設定できます。

ペア設定した機器のサービスを利用するかどうかを設定する

Bluetooth®設定画面でペア設定した機器の ⚙ ➡ 「使用目的」欄の項目をタップ

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・Bluetooth®機能がONのときに利用できます。
・各サービスに対応している機器とペア設定したときに利用できます。
・項目をタップするたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。

ほかの機器を検索する

Bluetooth®設定画面で ⋮ ➡ 検索

・Bluetooth®機能がONのときに利用できます。

ほかの機器で表示される本機の名前を変更する

Bluetooth®設定画面で ⋮ ➡ この機器の名前を変更 ➡ 名前を入力 ➡ 名前を変更

・Bluetooth®機能がONのときに利用できます。

Bluetooth®通信で受信したファイルを確認する

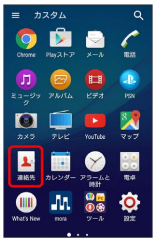
Bluetooth®設定画面で ⋮ ➡ 受信済みファイルを表示 ➡ 画面の指示に従って操作

Bluetooth®でデータを送信する

電話帳のデータを例に説明します。

1

ホーム画面で ⋯ ➡ （連絡先）

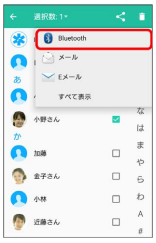


2

⋮ ➡ 複数選択

3

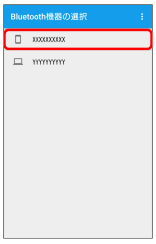
対象の連絡先をタップ ➡ ➡ Bluetooth



・ の隣に が表示されている場合は、 をタップしても操作できます。

4

機器をタップ



データが送信されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

Bluetooth®でデータを受信する

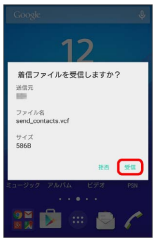
相手からデータの受信要求があると、ステータスバーに が表示されます。次の操作を行うと、受信することができます。

1

ステータスバーを下にドラッグして通知パネルを開く
Bluetooth®通信通知をタップ

2

受信



着信通知が表示されます。

3

受信完了後、ステータスバーを下にドラッグして通知パネルを開く
受信済ファイルの通知をタップ

4

受信したデータを選択

対応するアプリケーションが起動します。

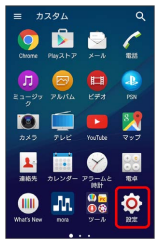
DLNA機能を利用する

Wi-Fi通信を利用して、本機と外部機器間で静止画や動画などのファイルを共有できます。あらかじめ、DLNA機器と同一のWi-Fiネットワークに接続しておきます。

メディアサーバーを有効にする

1

ホーム画面で （設定）



2

Xperia™接続設定

3

メディアサーバー設定

メディアサーバー設定画面が表示されます。

4

「メディア共有」の

メディアサーバーが有効になります（ 表示）。

・メディアサーバー設定を無効にするときは、 をタップします（ 表示）。

5

DLNA機器のアプリケーションで本機へ接続

DLNA機器から本機に、メディアサーバーへのアクセス要求が通知されます。

6

本機のメディアサーバー設定画面でアクセス許可待ちのDLNA機器をタップ アクセスレベルを設定

DLNA機器が登録されます。

・今回のみ許可する をタップした場合は、表示されるメッセージを確認して OK をタップします。

7

DLNA機器で本機のメディアファイルを選択して再生

メディアファイルが再生されます。

メディアサーバー設定利用時の操作

サーバー名を変更する

メディアサーバー設定画面で サーバー名の変更 サーバー名を入力 OK

メディアファイルのアップロードを許可する

メディアサーバー設定画面で Xperia™にアップロード （ 表示）

・DLNA機器から本機にメディアファイルをアップロードできるようになります。

登録されたDLNA機器の名称を変更する

メディアサーバー設定画面で登録されたDLNA機器をタップ 名前の変更 機器名を入力 OK

登録されたDLNA機器のアクセスレベルを変更する

メディアサーバー設定画面で登録されたDLNA機器をタップ アクセスレベルの変更 アクセスレベルを設定

・今回のみ許可する をタップした場合は、表示されるメッセージを確認して OK をタップします。

登録されたDLNA機器を削除する

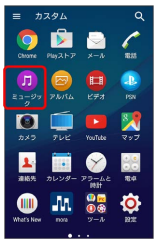
メディアサーバー設定画面で登録されたDLNA機器をタップ 削除 削除

DLNA機器のメディアファイルを本機で再生する

本機でDLNA機器のメディアファイルを再生します。「ミュージック」アプリケーションを使った操作を例に説明します。

1

ホーム画面で （ミュージック）



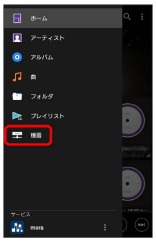
ミュージックのホーム画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

・ホーム画面で （アルバム）／ （ビデオ）をタップしても操作できます。

2

ミュージックのホーム画面の左端を右にフリック 機器

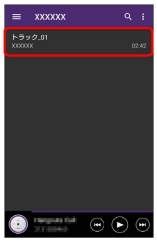


3

デバイスを選択

4

フォルダを選択 対象のメディアファイルを選択



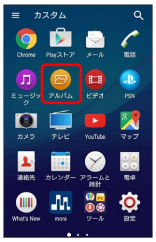
DLNA機器のメディアファイルが再生されます。

本機のメディアファイルをDLNA機器で再生する

Throw機能を使って、本機のメディアファイルをDLNA機器で再生することができます。「アルバム」アプリケーションを使った操作を例に説明します。

1

ホーム画面で （アルバム）



静止画／動画一覧画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・ホーム画面で （ミュージック）／ （ビデオ）をタップしても操作できます。

2

対象のファイルをタップ

3

Throw

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

4

デバイスの一覧画面に表示されたデバイスをタップ

DLNA機器に接続され、メディアファイルが再生されます。

海外でのご利用

海外でご利用になる前に.....166
海外で電話をかける.....168

海外でご利用になる前に

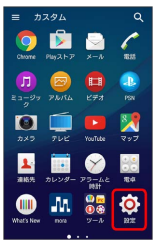
本機は世界対応ケータイです。お使いのソフトバンク携帯電話の電話番号をそのまま海外で利用できます。

通信方式を設定する

必要に応じて、海外の通信事業者の通信方式を選択してください。

1

ホーム画面で （設定）



2

その他の設定

3

モバイルネットワーク

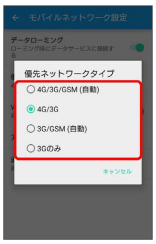
モバイルネットワーク設定画面が表示されます。

4

優先ネットワークタイプ

5

通信方式をタップ



通信方式が設定されます。

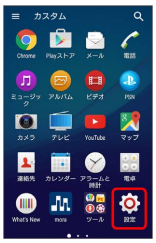
・お買い上げ時は 4G／3G に設定されています。日本国内や3Gネットワークの通信事業者のみの地域で本機を使用する場合は設定を変更する必要はありません。

通信事業者を設定する

本機はお買い上げ時、自動的に滞在地域の適切な通信事業者に接続するように設定されています。特定の通信事業者を利用したい場合は、手動で選択することもできます。

1

ホーム画面で → （設定）



2

その他の設定

3

モバイルネットワーク

モバイルネットワーク設定画面が表示されます。

4

通信事業者

通信事業者画面が表示されます。

・ネットワークを検索して、利用可能なネットワーク一覧が表示されます。

5

接続するネットワークをタップ

選択した通信事業者が設定されます。

・自動的に適切な通信事業者に接続する場合は、通信事業者画面で 検索モード → 自動 をタップします。

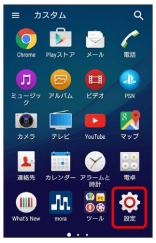
・特定の通信事業者を選択して接続する場合は、通信事業者画面で 検索モード → 手動 をタップし、利用可能なネットワーク一覧で通信事業者を選択します。手動で通信事業者を設定したあとに電源を入れ直すと、設定した通信事業者が変更される場合があります。

データローミングの設定を変更する

海外でのデータ通信の設定を切り替えることができます。

1

ホーム画面で （設定）



2

その他の設定

3

モバイルネットワーク

モバイルネットワーク設定画面が表示されます。

4

データローミング （ 表示）

データローミングが無効になります。

海外で電話をかける

海外にお出かけになるときは、「世界対応ケータイ海外ご利用ガイド」を携帯してください。

海外から日本や日本以外の国へ国際電話をかける

1

ホーム画面で （電話）

電話画面が表示されます。

2

電話番号発信画面が表示されます。

3

0 をロングタッチ

4

ダイヤルキーをタップして、国番号のあとに相手の電話番号（先頭の「0」を除く）を入力

・イタリア（国番号：39）にかける場合は、「0」を除かずに入力してください。

5

電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

滞在国の一般電話／携帯電話にかける

日本国内で電話をかけるときと同じ操作で電話をかけることができます。

・国番号を入力したり、市外局番の先頭の「0」を除く必要はありません。

1

ホーム画面で （電話）

電話画面が表示されます。

2

電話番号発信画面が表示されます。

3

ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力

4

電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

端末設定

端末設定について..... 172
Wi-Fi..... 173
Bluetooth..... 174
データ使用..... 174
Xperia™接続設定..... 175
その他の設定..... 176
個人設定..... 177
ホーム..... 178
画面設定..... 179
音と通知..... 180
ストレージ..... 181
電源管理..... 182
アプリ..... 183
タップ&ペイ..... 183
位置情報..... 184
セキュリティ..... 185
アカウント..... 186
言語と入力..... 187
バックアップとリセット..... 188
セットアップガイド..... 189
日付と時刻..... 190
ユーザー補助..... 190
印刷..... 191
端末情報..... 192

端末設定について

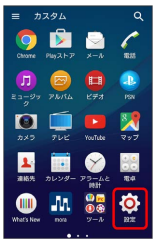
端末設定について

ホーム画面で （設定）をタップすると、本機の各機能のはたらきをカスタマイズできます。
端末設定には次の項目があります。

項目	説明
Wi-Fi	Wi-Fi接続の利用を設定できます。 詳しくは、「Wi-Fiで接続する」を参照してください。
Bluetooth	Bluetooth®接続の利用を設定できます。 詳しくは、「Bluetooth®機能を利用する」を参照してください。
データ使用	モバイルデータ通信の使用量を確認したり、使用を制限することができます。
Xperia™接続設定	パソコンや他の機器にWi-Fi接続またはUSB接続するときの設定ができます。
その他の設定	無線とネットワークに関するその他の機能のはたらきを設定できます。
個人設定	テーマや壁紙などを設定できます。
通話設定	留守番電話、転送電話などのオプションサービスや伝言メモなどの設定ができます。 詳しくは、「通話の設定をする」を参照してください。
ホーム	ホームアプリを切り替えることができます。
画面設定	画面の明るさなどを設定できます。
音と通知	着信音、操作音などに関する設定ができます。
ストレージ	本体やSDカードのメモリ容量の確認や、SDカードのマウント、SDカード内のデータを消去できます。
電源管理	電池の消費を軽減する項目をまとめて設定したり、電池の使用状況を確認できます。
アプリ	インストールしたアプリケーションや、実行中のアプリケーションを確認できます。
タップ&ペイ	対応するアプリケーションをインストールすると、クラウドや端末の支払い情報をアプリケーションから管理できます。
位置情報	位置情報の利用を設定できます。
セキュリティ	画面ロックやSIMカードロックなど、セキュリティに関する設定ができます。
アカウント	アカウントの新規作成／追加、同期を設定できます。
言語と入力	表示言語や文字入力に関する機能を設定できます。
バックアップとリセット	本機のバックアップと初期化に関する設定ができます。
セットアップガイド	各機能、サービスなど本機の初期設定を行います。
日付と時刻	日付や時刻に関する機能を設定できます。
ユーザー補助	TalkBackなどに関する機能を設定できます。
印刷	クラウドプリントなどについて設定できます。
端末情報	本機の状態を確認できます。

1

ホーム画面で （設定）



端末設定画面が表示されます。

2

各項目を設定

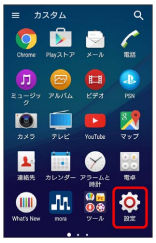
設定が完了します。

Wi-Fi

Wi-Fi

1

ホーム画面で → （設定）

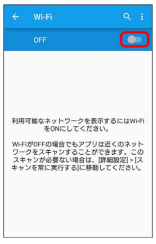


2

Wi-Fi

Wi-Fi設定画面が表示されます。

3



Wi-FiがONになります（ 表示）。

・Wi-Fi設定を無効にするときは、 をタップします（ 表示）。

4

Wi-Fiネットワークをタップ → パスワードを入力 → 接続

接続が完了します。

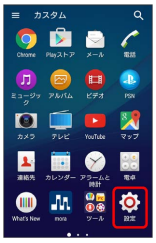
・パスワードは、ご家庭用の無線LANルーターであれば、「WEP」や「WPA」、「KEY」などと、ルーター本体にシールで貼られている場合があります。詳しくは、ルーターのメーカーにお問い合わせください。また、公衆無線LANのパスワードはご契約のプロバイダーにご確認ください。
・セキュリティで保護されていないアクセスポイントのときは、パスワードを入力する必要はありません。
・Wi-Fiの設定について詳しくは、「Wi-Fiで接続する」を参照してください。

Bluetooth

Bluetooth

1

ホーム画面で （設定）



2

Bluetooth

Bluetooth®設定画面が表示されます。

3

Bluetooth®機能がONになります（ 表示）。

・Bluetooth®機能を無効にするときは、 をタップします（ 表示）。
・Bluetooth®の設定について詳しくは、「Bluetooth®機能を利用する」を参照してください。

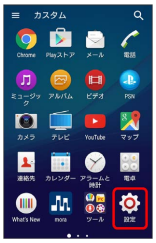
データ使用

データ使用

モバイルデータ通信の使用量を確認したり、使用を制限することができます。

1

ホーム画面で （設定）



2

データ使用

データ使用画面が表示されます。

データ使用利用時の操作

モバイルデータ通信を有効にするかどうかを設定する

データ使用画面で モバイルデータ通信

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・モバイルデータ通信 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

データ使用量が増加したときに警告する容量を設定する

データ使用画面でグラフ上の横棒（黒色）の右端を上下にドラッグ

・データ使用量は目安です。実際の使用量とは異なる可能性があります。
・モバイルデータ通信が有効のときに利用できます。

モバイルデータの利用を制限するかどうかを設定する

データ使用画面で［モバイルデータの上限を設定］

・［モバイルデータの上限を設定］をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・モバイルデータの利用を制限しているときは、グラフ上の横棒（赤色）の右端を上下にドラッグすると、データ使用量の上限を設定できます。
・モバイルデータ通信が有効のときに利用できます。

データ使用の周期を設定する

データ使用画面でデータ使用周期の右側にある ▼ をタップ ➔［データ使用周期を変更］➔ 日付を上下にフリックして毎月のリセット日を選択 ➔［設定］

・モバイルデータ通信が有効のときに利用できます。
・画面下部に表示されているアプリケーション名をタップすると、アプリケーションごとのデータ使用状況を確認することができます。

バックグラウンドのモバイルデータ通信を制限するかどうかを設定する

データ使用画面で ⋮ ➔［バックグラウンドデータ制限］／［バックグラウンドデータを許可］

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

Wi-Fiの使用状況を表示するかどうかを設定する

データ使用画面で ⋮ ➔［Wi-Fiの使用状況を表示］／［Wi-Fiの使用状況を非表示］

・［Wi-Fiの使用状況を表示］を有効にすると、データ使用画面の上部に「モバイル」／「Wi-Fi」タブが表示されます。「Wi-Fi」タブをタップすると、Wi-Fiを使用したモバイルデータの利用制限について設定できます。

バックグラウンドでアプリケーションがWi-Fiネットワークを利用しないようにする

データ使用画面で ⋮ ➔［ネットワーク制限］➔ アプリケーションが利用できないようにするWi-Fiネットワークの

・Wi-Fiネットワークの をタップすると制限を解除します。
・Wi-Fi接続中に設定できます。

モバイルネットワークの設定をする

データ使用画面で ⋮ ➔［モバイルネットワーク］➔ 各項目を設定

Xperia™接続設定

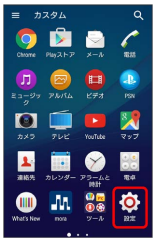
Xperia™接続設定

パソコンや他の機器にWi-Fi接続またはUSB接続するときの設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
ワンタッチ設定	本機とXperia™タブレット（Android4.4以降）の2台を一緒に使うときに便利な設定をワンタッチで行います。
Throw設定	本機のコンテンツを他の機器で再生できます。
スクリーンミラーリング	スクリーンミラーリングに対応したテレビやタブレットに接続し、本機の画面を表示します。
画面のキャスト	Google Cast対応機器に本機の画面を表示します。
メディアサーバー設定	Wi-Fiを利用して、DLNA機器と本機のメディアファイルを共有し再生できるように設定します。 詳しくは、「DLNA機能を利用する」を参照してください。
DUALSHOCK™シリーズ	ワイヤレスコントローラー（DUALSHOCK™4）を本機に接続できます。
MirrorLink™	microUSBケーブルを使用して、MirrorLink™認定の車載機器から本機を操作できるように設定します。
USB接続設定	ソフトウェアのインストールやUSB機器の検出ができます。
画面点灯を維持	外部機器接続中は本機の画面を点灯し続けるかどうかを設定します。

1

ホーム画面で ⋯ ➔ （設定）



2

［Xperia™接続設定］

Xperia™接続設定画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

その他の設定

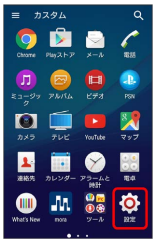
その他の設定

無線とネットワークに関するその他の機能のはたらきを設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
機内モード	電源を入れたまま、電波を発する機能をすべて無効に設定します。 詳しくは、「機内モードを利用する」を参照してください。
標準のメッセージアプリ	通常使うメッセージアプリケーションを設定します。
VPN	VPNを追加します。
モバイルネットワーク	ネットワークモードなどを設定します。
NFC／おサイフケータイ 設定	NFC／おサイフケータイ® 設定を設定します。 詳しくは、「NFC／おサイフケータイ®を利用する」を参照してください。

1

ホーム画面で （設定）



2

その他の設定

その他の設定画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

その他の設定利用時の操作

標準のメッセージアプリケーションを設定する

その他の設定画面で 標準のメッセージアプリ → メール / ハングアウト

標準のメッセージアプリケーションとして設定されます。

VPNを設定する

本機からVPNアクセスを設定するには、ネットワーク管理者からセキュリティに関する情報を得る必要があります。詳しくは、次のホームページをご覧ください。
http://www.sonymobile.co.jp/support/

その他の設定画面で VPN → ＋ → ネットワーク管理者の指示に従い設定項目をタップ → 内容を設定 → 保存

・あらかじめ画面ロックの解除方法を設定してください。

VoLTEを有効／無効にする

その他の設定画面で モバイルネットワーク → VoLTEを有効

・VoLTEを有効 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・VoLTEをご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

個人設定

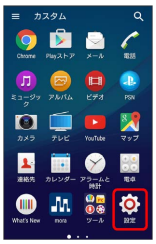
個人設定

テーマや壁紙などが設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
モーション	モーションで本機を操作する設定をします。
テーマ	テーマを変更したり、ダウンロードしたりします。
壁紙	壁紙を設定します。
時計	ロック画面に表示する時計を設定します。
システムアイコン	ステータスバーに表示するシステムアイコンを設定します。

1

ホーム画面で （設定）



2

個人設定

個人設定画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

個人設定利用時の操作

モーションで本機を操作するように設定する

着信中に画面をタッチしなくても、本機を動かすだけで応答／拒否／消音の操作ができるように設定します。

個人設定画面で モーション ➡ スマート着信操作 ➡ ○

スマート着信操作がONになります（● 表示）。

・スマート着信操作をOFFにするときは、● をタップします（○ 表示）。

テーマを変更する

個人設定画面で テーマ ➡ 設定するテーマをタップ ➡ ✓ ➡ OK

・ をタップするとテーマをダウンロードできます。

壁紙を設定する

個人設定画面で 壁紙 ➡ ロック画面 ／ ホーム画面 ／ ホーム画面とロック画面 ➡ 壁紙の種類を選択 ➡ 画像を選択 ➡ 壁紙を設定

・アプリケーションを選択する画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

ロック画面に表示する時計を設定する

個人設定画面で 時計 ➡ 表示する時計をタップ

ステータスバーに表示するアイコンを設定する

個人設定画面で システムアイコン ➡ 設定するアイコンをタップ

・項目をタップするたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。

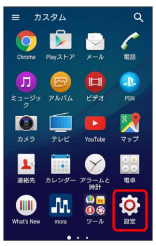
ホーム

ホーム

ホームアプリを切り替えることができます。

1

ホーム画面で ⋯ ➡ ⚙（設定）



2

ホーム

ホームアプリ選択画面が表示されます。

3

「シンプルホーム」の ○ ➡ OK ➡ OK

ホームアプリが切り替わります。

・Xperia™ホームに切り替えるには、シンプルホーム画面で 設定 ➡ ホーム切替 ➡ OK をタップします。

画面設定

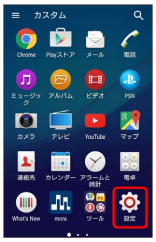
画面設定

画面の明るさなどが設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
高画質モード	写真やムービーを鮮明に高画質で表示するよう設定します。なお、静止画の画質改善処理は「アルバム」アプリケーションでの表示に限ります。「X-Reality for mobile」を選択した場合は、模様や輪郭を強調し、きめ細やかな質感や鮮鋭感を再現します。「ダイナミックモード」を選択した場合は、色を強調することで、めりはりのある鮮やかな画像になります。
手ぶくろモード	手袋をしている状態でもタッチ操作ができるようにするかどうかを設定します。
明るさのレベル	画面の明るさを設定します。
明るさの自動調節	「明るさのレベル」で設定した明るさを基準に、周囲の明るさに応じて自動で明るさを調節します。
ホワイトバランス	ホワイトバランスを設定します。
画面回転	本機の方向に応じて、自動的に画面の表示を切り替わるようにするかどうかを設定できます。
スリープ	一定時間操作をしなかったときに、画面が自動消灯するまでの時間を設定します。
スマートバックライト	本機を手に持っている間はタッチ操作をしなくてもバックライトが消灯しないように設定します。
スクリーンセーバー	スクリーンセーバーを設定します。
フォントサイズ	画面に表示される文字の大きさを設定します。
タップして起動	バックライト消灯時、画面をダブルタップしてバックライトを点灯するかどうかを設定します。

1

ホーム画面で （設定）



2

画面設定

画面設定画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

音と通知

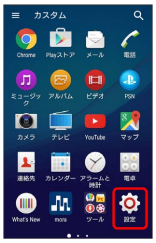
音と通知

着信音、操作音などに関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
オーディオ設定	サウンドに関する設定をします。
アクセサリー設定	アクセサリー接続時の音質などを設定します。
メディアの音量／アラームの音量／着信音の音量	メディア再生音、アラームの音量、着信音と通知音を調節します。
着信時バイブレーション	着信音と同時にバイブレータを動作させるかどうかを設定します。
通知の鳴動設定	着信時や通知受信時の音に関する設定をします。
着信音	着信音の種類を設定します。
ステップアップ音量	着信音量が次第に大きくなるようにするかどうかを設定します。
通知音	通知音の種類を設定します。
起動音	起動時に音を鳴らすかどうかを設定します。
その他の音	ダイヤルキー操作音／画面ロック音／タッチ操作音／タッチ操作バイブを設定します。
通知LEDでお知らせ	不在着信などを通知LEDの点滅でお知らせするかどうかを設定します。
機器がロックされているとき	ロック画面に通知内容を表示するかどうかを設定します。
アプリの通知	アプリごとに通知の設定をします。
通知へのアクセス	通知内容を読み取るアプリを有効にするかどうかを設定します。

1

ホーム画面で （設定）



2

音と通知

音と通知画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

ストレージ

ストレージ

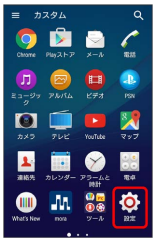
本体やSDカードのメモリ容量の確認や、SDカードのマウント、SDカード内のデータを消去できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
合計容量	本体メモリやSDカードの合計容量／空き容量を確認します。
SDカードのマウント解除[1]	SDカードの認識を解除して安全に取り外せるようにします。 詳しくは、「SDカードのマウントを解除する」を参照してください。
SDカードをマウント[1]	SDカードを認識させます。
SDカード内データ削除[1]	SDカードを初期化します。 詳しくは、「SDカードをフォーマットする」を参照してください。
USBストレージのマウント解除[1]	USBストレージの認識を解除して安全に取り外せるようにします。
USBストレージをマウント[1]	USBストレージを認識させます。
USBストレージ内データ削除[1]	USBストレージを初期化します。
SDカードへデータ転送[2]	本体メモリのデータをSDカードへ転送します。

1　SDカードやUSBストレージの認識状態により表示される項目は異なります。
2　本体メモリ内の特定のフォルダに格納されているファイルのみSDカードに転送されます。

1

ホーム画面で　（設定）



2

ストレージ

ストレージ画面が表示されます。

3

各項目を確認／タップ

本体やSDカードのメモリ容量の状況を確認できます。

USBストレージ利用時の操作

USBストレージを接続する

USBストレージのmicroUSBプラグを本機のmicroUSB接続端子に水平に差し込む　ホーム画面で　（設定）　Xperia™接続設定　USB接続設定　USB機器を検出

ストレージ画面の項目名の表示がUSBストレージのマウント解除に切り替わり、USBストレージがマウントされます。
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・microUSB接続端子との接続について詳しくは、「ACアダプタで充電する」を参照してください。

USBストレージを取り外す

ストレージ画面でUSBストレージのマウント解除　OK　ストレージ画面の項目名の表示がUSBストレージをマウントに切り替わったことを確認してから、USBストレージのmicroUSBプラグを本機から水平に抜く

・必ずUSBストレージのマウントを解除してから取り外してください。

USBストレージをマウントする

USBストレージを再度マウントします。

ストレージ画面でUSBストレージをマウント

ストレージ画面の項目名の表示がUSBストレージのマウント解除に切り替わり、USBストレージがマウントされます。

USBストレージをフォーマットする

USBストレージをはじめてお使いになるときは、必ず本機でフォーマットしてください。

USBストレージを接続して、ストレージ画面で USBストレージ内データ削除 ➔ USBストレージ内データ削除 ➔ すべて削除

・フォーマットすると、USBストレージ内のデータがすべて消去されます。他の機器で使用したUSBストレージをフォーマットするときは、あらかじめよくご確認のうえ、操作してください。
・フォーマットは、充電しながら行うか、十分に充電された状態で行ってください。

電源管理

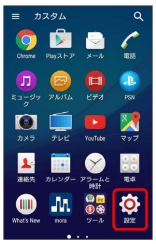
電源管理

電池の消費を軽減する項目をまとめて設定したり、電池の使用状況を確認できます。設定、確認できる項目は次のとおりです。

項目	説明
STAMINAモード	特定のアプリケーションでスリープ時の機能を制限し、電池の消費を抑えるように設定できます。 STAMINAモードの設定に連動して、「残り待ち受け時間（見込み）」に残りの待受時間の目安が表示されます。
低バッテリーモード	電池残量が設定値を下回ったときに、スリープまでの時間や明るさ、本機の動作をオフにするかどうかなどを設定します。
緊急省電力モード	緊急時に本機の機能を制限して消費電力を抑えるように設定できます。
アプリの電池消費について	使用していないアプリケーションの動作を管理して、電池の消費を抑えるように設定できます。
電池使用量	電池残量、電池使用量などを確認できます。

1

ホーム画面で ⋯ ➔ ⚙（設定）



2

電源管理

電源管理画面が表示されます。

3

各項目をタップ

電池の状態の確認や設定の変更ができます。

アプリ

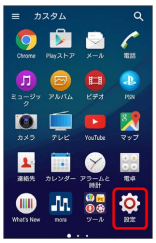
アプリ

インストールしたアプリケーションや、実行中のアプリケーションを確認できます。確認できる項目は次のとおりです。

項目	説明
ダウンロード	ダウンロード済みのアプリケーションを確認します。
実行中	実行中のアプリケーションを確認します。
すべて	すべてのアプリケーションを確認します。

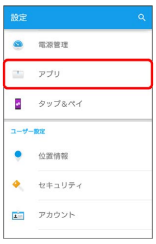
1

ホーム画面で （設定）



2

アプリ



アプリ確認画面が表示されます。

3

各項目をタップ

アプリケーションを確認できます。

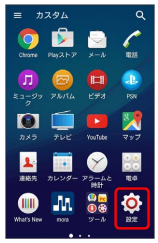
タップ&ペイ

タップ&ペイ

対応するアプリケーションをインストールすると、クラウドや端末の支払い情報をアプリケーションから管理できます。

1

ホーム画面で （設定）



2

タップ&ペイ

タップ&ペイ画面が表示されます。

位置情報

GPS機能について

本機には、衛星信号を使用して現在地を算出するGPS受信機が搭載されています。いくつかのGPS機能は、インターネットを使用します。

・現在地の測位にGPS機能を使用するときは、空を広く見渡せることを確認してください。数分たっても現在地を測位できない場合は、別の場所に移動する必要があります。測位しやすくするために、動かず、GPSアンテナ部をおおわないようにしてください。GPS機能をはじめて使用するときは、現在地の測位に最大で10分程度かかることがあります。

・GPSシステムのご利用には十分注意してください。システムの異常などにより損害が生じた場合、当社では一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

・本機の故障、誤動作、異常、あるいは停電などの外部要因（電池切れを含む）によって、測位（通信）結果の確認などの機会を逸したために生じた損害などの純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

・本機は、航空機、車両、人などの航法装置として使用できません。そのため、位置情報を利用して航法を行うことによる損害が発生しても、当社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

・高精度の測量用GPSとしては使用できません。そのため、位置の誤差による損害が発生しても、当社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

・衛星利用測位（GPS）は、米国防省により構築され運営されています。同省がシステムの精度や維持管理を担当しています。このため、同省が何らかの変更を加えた場合、GPSシステムの精度や機能に影響が出ることがあります。

・本機は、衛星信号を妨害する恐れがあり、信号受信が不安定になることがあります。

・各国・地域の法制度などにより、取得した位置情報（緯度経度情報）に基づく地図上の表示が正確でない場合があります。

・GPSは人工衛星からの電波を利用しているため、建物や自動車の中や高圧線の近くなどの条件では、電波を受信できない、または受信しにくい状況が発生しますのでご注意ください。

・当社はナビゲーションサービスに限らず、いずれの位置情報サービスの正確性も保証しません。

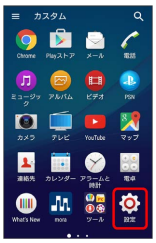
位置情報

位置情報の利用を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
位置情報	現在地の位置情報取得に無線ネットワークやGPS機能を使用するかどうかを設定します。
モード	位置情報を特定するモードを設定します。
最近の位置情報リクエスト	最近の位置情報を利用したアプリケーションを表示します。
位置情報サービス	位置情報を利用するアプリケーションについて設定します。

1

ホーム画面で （設定）



2

位置情報

位置情報画面が表示されます。

3

位置情報がONになります（ 表示）。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

4

各項目を設定

設定が完了します。

セキュリティ

セキュリティ

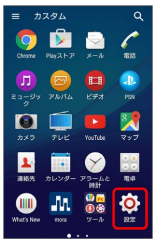
画面ロックやSIMカードロックなど、セキュリティに関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

・「画面のロック」の設定によっては、表示される項目が異なります。

項目	説明
画面のロック	画面ロックの解除方法を設定します。
パターンの表示	画面ロック解除時に、画面にパターンの軌跡を表示するかどうかを設定します。
自動ロック	無操作時に画面が消灯してから自動で画面ロックするまでの時間を設定します。
電源キーですぐにロック	⏻を押したときにすぐに画面ロックするかどうかを設定します。
所有者情報	ロック画面に表示する所有者情報を設定します。
Smart Lock	画面ロックの解除方法を「パターン」／「PIN」／「パスワード」に設定している場合、自動的にロック解除できるように設定します。
携帯電話の暗号化	本機のデータの暗号化を行います。
SDカードの暗号化	SDカードに保存するファイルの暗号化を行います。
SIMカードロック設定	SIMカードロックに関する設定をします。
パスワードの表示	PIN／パスワードの入力画面で、「●」が表示される前に入力した文字を表示するかどうかを設定します。
機器管理機能	機器管理機能の表示／無効の設定をします。
提供元不明のアプリ	提供元不明のアプリケーションをインストールするかどうかを設定します。
ストレージのタイプ	認証情報ストレージのタイプを表示します。
信頼できる認証情報	信頼できる認証情報を表示します。
機器メモリーかSDカードからインストール	証明書を機器メモリーまたはSDカードからインストールします。
認証ストレージのデータ削除	証明書をすべて削除します。
信頼できるエージェント	信頼できるエージェントを表示するかどうかを設定します。
画面のピン留め	画面をピン留めできるようにするかどうかを設定します。ONに設定すると、ピン留めした画面は移動できなくなります。
使用履歴へアクセスするアプリ	使用履歴を読み取るアプリを有効にするかどうかを設定します。

1

ホーム画面で ⋯ ➔ ⚙（設定）



2

セキュリティ

セキュリティの設定画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

セキュリティ利用時の操作

画面をロックしないように設定する

セキュリティの設定画面で 画面のロック ➔ 設定しない

・変更前のロック解除方法が 設定しない または スワイプ 以外のときは、 画面のロック をタップしたあとロックを解除する操作が必要です。

画面をスワイプして画面ロックを解除するように設定する

セキュリティの設定画面で 画面のロック ➔ スワイプ

・変更前のロック解除方法が 設定しない または スワイプ 以外のときは、 画面のロック をタップしたあとロックを解除する操作が必要です。

パターンを指でなぞって画面ロックを解除するように設定する

セキュリティの設定画面で 画面のロック ➔ パターン ➔ 新しいパターンを入力 ➔ 次へ ➔ 新しいパターンを再度入力 ➔ 確認 ➔ 通知の表示方法を選択 ➔ 完了

・変更前のロック解除方法が 設定しない または スワイプ 以外のときは、 画面のロック をタップしたあとロックを解除する操作が必要です。

PINで画面ロックを解除するように設定する

セキュリティの設定画面で 画面のロック → PIN → 新しいPINを入力 → 次へ → 新しいPINを再度入力 → OK → 通知の表示方法を選択 → 完了

・変更前のロック解除方法が 設定しない または スワイプ 以外のときは、 画面のロック をタップしたあとロックを解除する操作が必要です。

パスワードで画面ロックを解除するように設定する

セキュリティの設定画面で 画面のロック → パスワード → 新しいパスワードを入力 → 次へ → 新しいパスワードを再度入力 → OK → 通知の表示方法を選択 → 完了

・変更前のロック解除方法が 設定しない または スワイプ 以外のときは、 画面のロック をタップしたあとロックを解除する操作が必要です。

ロック画面に所有者情報を表示するかどうかを設定する

セキュリティの設定画面で 所有者情報 → ロック画面に所有者情報を表示

・ロック画面に所有者情報を表示 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・ロック画面に所有者情報を表示 を有効にしたときは、表示する所有者情報を入力します。

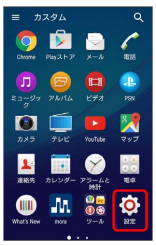
アカウント

アカウント

アカウントの新規作成／追加、同期を設定できます。

1

ホーム画面で （設定）



2

アカウント

3

アカウントを追加

アカウントの追加画面が表示されます。

4

追加するアカウントを選択 → 画面の指示に従って操作

アカウントの追加が完了します。

アカウント利用時の操作

自動同期を設定する

アカウント画面で → データの自動同期 → OK

自動同期がONになります（ 表示）。

同期するアプリケーションをアカウントごとに設定する

設定するアカウントをタップ ➔ アカウントをタップ ➔ 同期する項目をタップ

・同期する項目をタップするたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。
・自動同期がOFFのときは、タップした項目の同期が実行されます。

言語と入力

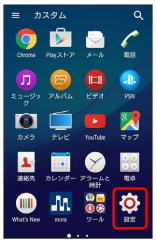
言語と入力

表示言語や文字入力に関する機能を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
地域／言語	使用する言語を設定します。
現在のキーボード	キーボードを設定します。
外国語キーボード	外国語キーボードの動作を設定します。
中国語キーボード	中国語キーボードの動作を設定します。
POBox Plus	POBox Plusキーボードの動作を設定します。
Google音声入力	Google音声入力の動作を設定します。
スペルチェッカー	入力時にスペルチェックをするかどうかを設定します。
ユーザー辞書	ユーザー辞書に単語を登録します。
音声入力	Google音声検索時に使用する言語や音声出力方法などの詳細設定をします。
テキスト読み上げ	テキスト読み上げエンジンを設定したり、読み上げの速度の変更やサンプルを再生します。テキスト読み上げエンジンは日本語には対応していません。
ポインターの速度	マウス／トラックパッド利用時のポインターの速度を設定します。

1

ホーム画面で ⋯ ➔ ⚙（設定）



2

言語と入力

言語と入力画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

言語と入力利用時の操作

使用する言語を設定する

言語と入力画面で 地域／言語 → 言語をタップ → OK

キーボードを設定する

言語と入力画面で 現在のキーボード → キーボードをタップ

Google音声入力の設定をする

言語と入力画面で Google音声入力 → 各項目を設定

Google音声入力の動作を設定する

言語と入力画面で 音声入力 → 音声入力サービスを選択

・ をタップすると詳細な設定ができます。

テキスト読み上げの動作を設定する

言語と入力画面で テキスト読み上げ → 項目をタップ → 画面の指示に従って操作

・テキスト読み上げエンジンは日本語には対応していません。

マウス／トラックパッドのポインターの速度の設定をする

言語と入力画面で ポインターの速度 → バーをドラッグして速度調整 → OK

バックアップとリセット

バックアップとリセット

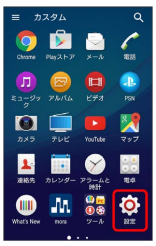
バックアップに関する設定を行ったり、データの初期化を行うことができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
データのバックアップ	アプリケーションのデータなどをバックアップするかどうかを設定します。
バックアップアカウント	バックアップに使用するアカウントが確認できます。
自動復元	アプリケーションの再インストール時に、バックアップした設定やデータを復元するかどうかを設定します。
データの初期化	本機のデータの初期化を行います。

・初期化すると、本機内のすべてのデータが消去されます。事前に必要なデータはバックアップをとることをおすすめします。
・消去された内容は元に戻せません。十分に確認したうえで操作してください。

1

ホーム画面で → （設定）



2

バックアップとリセット

バックアップとリセット画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

バックアップとリセット利用時の操作

データをバックアップする

バックアップとリセット画面で データのバックアップ

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・データのバックアップ をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

バックアップアカウントを設定する

バックアップとリセット画面で バックアップアカウント アカウントを選択

・データのバックアップ が有効のときに設定できます。

自動復元するかどうかを設定する

バックアップとリセット画面で 自動復元

・自動復元 をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。
・データのバックアップ が有効のときに設定できます。

データの初期化を行う

バックアップとリセット画面で データの初期化 携帯電話をリセット 操作用暗証番号を入力 OK すべて削除

・操作用暗証番号が未設定の場合は、新しい操作用暗証番号を設定する必要があります。
・ユーザーデータもすべて初期化する場合は、 内部ストレージ内データの削除 をタップします（ 表示）。

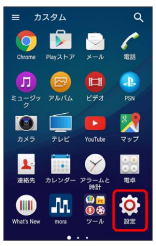
セットアップガイド

セットアップガイド

各機能、サービスなど本機の初期設定を行います。

1

ホーム画面で （設定）



2

セットアップガイド

初期設定ウィザードが起動します。

日付と時刻

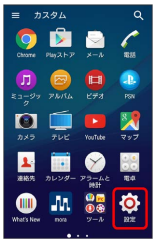
日付と時刻

日付や時刻に関する機能を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
日付と時刻を自動設定	ネットワークから提供された日付・時刻情報を利用して、日付と時刻を自動補正するかどうかを設定します。
タイムゾーンを自動設定	ネットワークから提供されたタイムゾーンを利用するかどうかを設定します。
日付設定	日付を手動で設定します。 「日付と時刻を自動設定」を解除（ 表示）にしているときに設定できます。
時刻設定	時刻を手動で設定します。 「日付と時刻を自動設定」を解除（ 表示）にしているときに設定できます。
タイムゾーンの選択	タイムゾーンを手動で設定します。 「タイムゾーンを自動設定」を解除（ 表示）にしているときに設定できます。
24時間表示	時刻表示を24時間制にするかどうかを設定します。
日付形式	日付の表示形式を設定します。

1

ホーム画面で （設定）



2

日付と時刻

日付と時刻画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

ユーザー補助

ユーザー補助

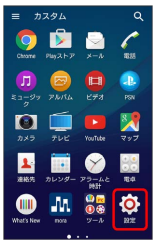
TalkBackやタッチガイドなどに関する機能を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
TalkBack[1]	ユーザー補助サービス（TalkBack）を設定します。
スイッチアクセス	本機の操作にキーを割り当てるかどうかを設定します。
字幕	字幕を表示するかどうかを設定したり、字幕の言語や文字サイズなどを設定します。
拡大操作	画面を3回タップして拡大／縮小するかどうかを設定します。
大きい文字サイズ	文字サイズを大きくするかどうかを設定します。
高コントラストテキスト[2]	背景色に対して文字色をくっきり表示する設定をします。
電源ボタンで通話を終了[3]	通話中に ⏻ を押したとき、通話を終了するかどうかを設定します。
画面の自動回転	画面を自動回転させるかどうかを設定します。
パスワードの音声出力	パスワードを音声出力するかどうかを設定します。
満充電時に音を鳴らす	充電完了時に音で通知するかどうかを設定します。
ショートカット	ユーザー補助機能を起動するかどうかを設定します。
テキスト読み上げ[1]	テキスト読み上げ時の詳細設定をします。
長押し感知までの時間	ロングタッチをするときの、画面を押し続ける時間を設定します。
色反転[2]	画面の色を反転させるかどうかを設定します。
色空間補正[2]	赤と緑が区別しにくい場合に色補正します。

1　日本語には対応していません。
2　試験的な機能のため、適切に機能しない場合があります。
3　「電源ボタンで通話を終了」がオンの状態で、通話中にスリープモードになった場合、音量キーの上／下を押すとスリープモードから復帰できます。

1

ホーム画面で （設定）



2

ユーザー補助

ユーザー補助画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

印刷

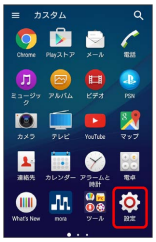
印刷

クラウドプリントなどについて設定できます。

項目	説明
クラウド プリント	Googleクラウド プリントを使用して、本機から自宅や職場のプリンタに印刷できるように設定します。 ·あらかじめGoogleアカウントを設定する必要があります。
Epson 印刷サービス プラグイン	Epsonのプリンタを使用して、本機から印刷できるように設定します。
Canon Print Service	Canonのプリンタを使用して、本機から印刷できるように設定します。

1

ホーム画面で （設定）



2

印刷

印刷画面が表示されます。

・以降は、画面の指示に従って操作してください。

端末情報

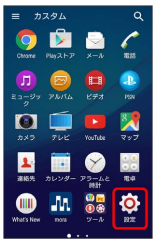
端末情報

本機の状態を確認できます。確認／設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
システムアップデート	通信事業者やソフトウェア更新に関する設定をします。
機器の状態	本機の状態を確認します。
法的情報	著作権情報や利用規約などを確認します。
使用情報	本機の使用情報を送信するかどうかを設定します。
モデル番号	モデル番号を確認します。
プロセッサー情報	プロセッサー情報を確認します。
Androidバージョン	Androidバージョンを確認します。
ベースバンドバージョン	ベースバンドバージョンを確認します。
カーネルバージョン	カーネルバージョンを確認します。
ビルド番号	ビルド番号を確認します。

1

ホーム画面で （設定）



2

端末情報

端末情報画面が表示されます。

3

各項目を確認

端末情報が確認できます。

困ったときは

データの保存について..... 194
バックアップと復元..... 194
トラブルシューティング..... 195
仕様..... 196
保証とアフターサービス..... 196
お問い合わせ先一覧..... 197

データの保存について

データの保存先について

・データの保存先として、本体メモリとSDカードを利用できます。SDカードの取り付け／取り外しなどについては、「本体メモリとSDカードについて」を参照してください。
・データによっては、作成時の保存先を変更できるものもあります。おもなデータの保存先は次のとおりです。

データの種類	説明
電話帳、ブックマーク、カレンダー、メール、メモ帳	データ作成時、本体メモリに保存されます。
静止画、動画	データ作成時、SDカード／本体メモリに保存されます。

バックアップと復元

バックアップ／復元の方法について

バックアップ／復元の方法は次のとおりです。

方法	説明
あんしんバックアップ	クラウドサーバーやSDカードなどにデータを保存したり、読み込んだりできます。詳しくは「あんしんバックアップアプリを利用する」を参照してください。
各アプリケーションからの操作	アプリケーションによって、設定を変更できるものもあります。
パソコンなどと接続	パソコンなどと接続して、データを転送できます。詳しくは「パソコンとUSBで接続する」を参照してください。

トラブルシューティング

故障とお考えになる前に

気になる症状の内容を確認しても症状が改善されない場合は、最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先までご連絡ください。

こんなときは

Q. フリーズ／動作が不安定

A. 電源を入れ直してください。電源を切ることができない場合は、 ⏻ と音量キーの上を同時に約3秒間押し、3回振動した後に指を離して本機を強制終了させ、電源を入れ直してください。電源を入れ直すと、編集中のデータは消去されます。

Q. 新たにアプリケーションをインストールして以後、動作が不安定

A. 新たにインストールしたアプリケーションが原因の可能性があります。セーフモードでアプリケーションをアンインストールしてください。アンインストールの方法は「アプリケーションをアンインストールする」を参照してください。次の操作で、セーフモードで電源を入れることができます。

⏻ （長押し） → 電源を切る をロングタッチ → 表示を確認して OK

・セーフモードで電源を入れると、画面左下に「セーフモード」と表示されます。
・セーフモードで再起動すると、通常の状態で電源を入れることができます。
・セーフモードで電源を入れる前に、必要なデータはバックアップをとることをおすすめします。
・セーフモードで電源を入れると、追加していたウィジェットが削除されることがあります。

Q. 電話やメール、インターネットが利用できない

A. 電波の弱い場所や圏外の場所にいないかご確認ください。

A. 電源を入れ直してください。

A. 機内モードになっていませんか。次の操作で機内モードが解除されていることを確認してください。

ホーム画面で ⋯ → ⚙ （設定） → その他の設定 → 機内モード （ 表示）

A. データ通信が無効になっていませんか。次の操作でデータ通信が有効になっていることを確認してください。

ホーム画面で ⋯ → ⚙ （設定） → データ使用 → モバイルデータ通信 （ 表示）

A. 無効なアクセスポイントが設定されていませんか。次の操作で初期設定に戻すことができます。

ホーム画面で ⋯ → ⚙ （設定） → その他の設定 → モバイルネットワーク → アクセスポイント名 → ⋮ → 初期設定にリセット

Q. 電池の消耗が早い

A. 電波の弱い場所や圏外の場所に長時間いませんか。電波の弱い状態で通話したり、圏外の場所にいると、電池を多く消耗します。

Q. アプリケーションがインストールできない

A. 本機またはSDカードの空き容量が少ないとアプリケーションのインストールができません。空き容量の確認については「ストレージ」を参照してください。本機に対応していないアプリケーションは、インストールできません。

Q. 画面ロックが解除できない

A. 電源を入れ直してください。電源を切ることができない場合は、 ⏻ と音量キーの上を同時に約3秒間押し、3回振動した後に指を離して本機を強制終了させ、電源を入れ直してください。電源を入れ直すと、編集中のデータは消去されます。

Q. ディスプレイが暗い

A. 使用中に本機の温度が高くなるとディスプレイが暗くなる場合がありますが、異常ではありません。

Q. microUSBケーブルやMHLケーブルなどで接続した外部機器が認識されない

A. 外部機器を取り付け直してから、再度接続してください。ただし、機器によっては検出されない場合があります。

ホーム画面で ⋯ → ⚙ （設定） → Xperia™接続設定 → USB接続設定 → USB機器を検出 → OK

Q. 充電中に充電が停止する

A. 本機の温度が高くなると一時的に充電が停止する場合がありますが、異常ではありません。本機の温度が低下すると自動的に充電を再開します。

Q. 使用中に本機が温かくなる

A. 通話中やブラウザ利用中または充電中など、ご使用の状況によっては本機が温かくなることがありますが、異常ではありません。温かくなった本機を直接または（ポケットに入れるなど）間接的に長時間皮膚に接触すると、低温やけどの原因となりますのでご注意ください。

仕様

本体

項目	説明
サイズ（幅×高さ×奥行）	約72mm×約146mm×約6.9mm
質量	約144g
最大出力	2W（GSM：850／900MHz） 1W（GSM：1800／1900MHz） 0.25W（UMTS） 0.2W（4G：AXGP網） 0.2W（4G：LTE）
連続通話時間	約12時間（GSM） 約22時間（UMTS） 約14時間（4G：LTE）
連続待受時間	約590時間（3G） 約520時間（GSM） 約510時間（4G：AXGP網） 約550時間（4G：FDD-LTE網）
充電時間	SoftBank SELECTION Quick Charge 2.0対応ACアダプタ（SB-AC12-HDQC）：約140分 ACアダプタ（microUSB 1.8A）（ZTDAD1）：約170分
ワンセグ視聴時間	約8時間
フルセグ視聴時間	約3.4時間（明るさ最大時） 約6.9時間（明るさ最小時）

内蔵電池

項目	説明
電圧	DC3.8V
使用電池	リチウムイオン電池
容量	2930mAh

TVアンテナケーブル（SODAB1）

項目	説明
サイズ	長さ 約148mm
質量	約5g

保証とアフターサービス

保証について

本機をお買い上げいただいた場合は、保証書が付いております。

・お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
・内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
・保証期間は、保証書をご覧ください。

注意

損害について

本機の故障、誤作動または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

故障・修理について

故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（電話帳／画像／サウンドなど）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

分解・改造について

本機を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

アフターサービスについて

修理を依頼される場合、お問い合わせ先または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

・保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
・保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。

ご不明な点について

アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先までご連絡ください。

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

ソフトバンクカスタマーサポート

総合案内

ソフトバンク携帯電話から157（無料）
一般電話から 0800-919-0157（無料）

紛失・故障受付

ソフトバンク携帯電話から113（無料）
一般電話から 0800-919-0113（無料）
IP電話などでフリーコールが繋がらない場合は、恐れ入りますが下記の番号へおかけください。
東日本地域：022-380-4380（有料）
東海地域：052-388-2002（有料）
関西地域：06-7669-0180（有料）
中国・四国・九州・沖縄地域：092-687-0010（有料）

スマートフォン テクニカルサポートセンター

スマートフォンの操作案内はこちら
ソフトバンク携帯電話から151（無料）
一般電話から 0800-1700-151（無料）

ソフトバンクモバイル国際コールセンター

海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失のご連絡
+81-92-687-0025（有料、ソフトバンク携帯電話からは無料）

Xperia™ Z4 ユーザーガイド 索引

あ

アカウント....186
アプリ....183
アプリケーションについて....21
アラームと時計を利用する....138
暗証番号について....39
あんしんバックアップアプリを利用する....124

い

位置情報....184
印刷....191

お

お問い合わせ先一覧....197
音と通知....180
オプションサービス....61
音楽を聴く（ミュージック）....142

か

海外でご利用になる前に....166
海外で電話をかける....168
各部の名称とはたらき....8
カメラの設定を行う....110
画面設定....179
画面をロックする....40
カレンダーを利用する....137

き

機内モードについて....25
基本的な操作のしくみ....20
緊急速報メールを利用する....132

け

言語と入力....187

こ

個人設定....177

さ

最近使用したアプリケーションを起動／終了する....47
撮影した静止画／動画を表示する（アルバム）....106
撮影した静止画を加工する（アルバム）....107

し

指定した時刻に録画／視聴する....121
充電する....14
仕様....196

初期設定について.....16

す

ステータスバーについて.....45
ストレージ.....181
スモールアプリを利用する.....48
スレッド一覧モード／フォルダー一覧モードについて.....76

せ

静止画／動画を共有する.....109
静止画／動画を撮影する.....104
セキュリティ.....185
セットアップガイド.....189

そ

その他の設定.....176
ソフトウェアの更新について.....41

た

ダウンロードを利用する.....147
タッチパネルの使いかた.....15
タップ&ペイ.....183
端末情報.....192
端末設定について.....172

つ

通知パネル／クイック設定パネルを利用する.....46
通話の設定をする.....66

て

テザリングオプションを利用する.....157
データ使用.....174
データの保存について.....194
テレビ（フルセグ／ワンセグ）を視聴する.....116
電源管理.....182
電源を入れる／切る.....15
電卓で計算をする.....136
電話帳／通話履歴から電話をかける.....59
電話帳をインポートする.....70
電話帳をバックアップする.....70
電話帳を利用する.....67
電話番号について.....24
電話をかける／受ける.....56

と

ドライブを利用する.....147
トラブルシューティング.....195

は

パソコンとUSBで接続する.....152
パソコン用ファイルを利用する.....143
バックアップと復元.....194
バックアップとリセット.....188
ハングアウトを利用する.....134
番組を録画／再生する.....119

ひ

日付と時刻.....190

ほ

保証とアフターサービス.....196
ホーム.....178
ホーム画面のしくみ.....44
ホーム画面をアレンジする.....51
本機で使いかたを確認する.....4
本体メモリとSDカードについて.....11

ま

マナーモードについて.....25

め

メールの種類について.....74

も

文字を入力する.....26

ゆ

ユーザーガイドについて.....4
ユーザー補助.....190

B

Bluetooth.....174
Bluetooth®機能を利用する.....158

C

Chromeを利用する.....98

D

DLNA機能を利用する.....161

E

eメールを利用する.....95

F

Facebookを利用する.....141

G

Gmailを利用する.....92
Googleアカウントを利用する..... 34
Google検索を利用する.....135
Google設定を利用する.....150
Google マップを利用する.....133
Google+を利用する..... 149
Google Playについて.....37

N

NFC／おサイフケータイ®を利用する..... 144

P

PINコードについて..... 39
Playゲームを利用する..... 149
Playブックスを利用する.....148
Playムービー＆TVを利用する.....148

S

S!メール初回起動時の設定について..... 74
S!メールでデコレメールを送信する..... 78
S!メール／SMS作成時の操作.....87
S!メール／SMS設定.....90
S!メール／SMSを管理する..... 81
S!メール／SMSを受信／返信する.....79
S!メール／SMSを送信する..... 77
SIMカードについて..... 9

T

Twitterを利用する.....141

W

Wi-Fi..... 173
Wi-Fiで接続する.....152

X

Xperia™接続設定.....175

Y

YouTubeを利用する.....142

Xperia™ Z4　ユーザーガイド

2015年6月　第1版
ソフトバンクモバイル株式会社

※ご不明な点はお求めになられた
　ソフトバンク携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名：Xperia™ Z4
製造元：ソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社